滿洲日報
夕刊 十月二日
發行人 [illegible] 編輯人 [illegible] 印刷人 [illegible]
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

今後の政策を明示し 人氣の轉換を企圖す
近く臨時地方長官會議を開き 重要問題の對策訓示

【東京特電二日發】ロンドン海軍條約も一日の樞府本會議で滿場一致可決されこの問題は一段落を告げるに至つたので政府はこの際人心を安定し今後政府の向ふべき道を明示して

人氣轉換 を圖ることを急務と認め來る十、十一の二日間臨時地方長官會議を召集して失業對策、不景氣對策、産業合理化、農村對策としての七千萬圓融資問題等に關する訓辭を與へて政府の方針を闡明することになつたが、これらの諸政策の重要性に鑑み濱口首相、安達內相の外井上藏相、町田農相、俵商相らも特に出席して說明を試みる筈である、從つて二日の總上閣議においてはロンドン條約御批准奏請の件を決定した後濱口首相の訓辭內容及び各大臣の說明、地方長官に對する

諮問事項 などについて忌憚なき意見の交換を試みることになつてゐるが目下のところは

一、失業問題に對する對策如何

二、勞働組合法に對する意見如何

を各地方長官に諮問してその意見を求むべしとの意嚮が有力である尚右の外軍縮剩餘金に關する負擔輕減問題、明年度豫算編成問題などに關しても政府から指示を與へやうといふことになつてゐるが今回の地方長官會議はこれらの方針を強調すると共に政局安定に關する一種の示威運動を試みやうといふことが底意となつてゐるからその效果につき政府は頗る期待をかけてゐる

兩若宮殿下 少尉に御任官

【東京二日發電通】阿部陸相代理は一日午後一時參內天皇陛下に拜謁仰付られ騎兵第一聯隊附竹田宮恒德王殿下並に近衞騎兵聯隊附李鍝公殿下の騎兵少尉御任官の件につき御裁可を仰いだなほ發表は本月二十五、六日頃と準る

新政策確立急務
民政黨內に意見擡頭す

【東京二日發電通】ロンドン條約も愈々無事通過して近く國民負擔の輕減も實現の運びとなつたが與黨ではこれを以て現內閣成立以來聲明せる政策は金解禁、義務教育費增額初め大部分は支障なく遂行するに至つたのでこの上は更に多數國民の要望する處も察して新政策を確立するの要があるとの意見起つて來た、卽ちこれがためには今後陸軍々縮を始め根本的行政財政整理を行ひ國民負擔の輕減を期すると共に進んで産業振興、失業救濟等の根本策を確立せねばならぬといふにあり、一方少壯議員は恩給法の改正、官吏減俸、行政整理等の具體案を練つて幹部に要求してゐるので原總務、田政務調査會長は昨日濱口首相を訪問しこれ等黨內の意嚮を傳へ合せて與黨として今後の政策確立につき懇談した、その結果政務調査會その他の機關においてそれ〴〵議を練り新政策を決定し來議會に臨むこと

御批准奏請 閣議で決定

【東京二日發電通】二日の臨時閣議は午前十時開會（小泉遞相病氣缺席）一九三〇年ロンドン條約批准奏請に關する手續を了し續いて十、十一兩日地方長官會議を開催の件、臨時海運調査會設置の件を決定し正午散會した

倉富樞相 辭任說 適當の機會に

【東京一日發電通】倉富樞相は一日樞府本會議で天皇陛下御前において奉答文要求をなしたる失態を公然非難されたゝめ頗る苦慮してゐるが適當の機會に引退すべしと觀られてゐる

補充計畫打合

【東京二日發電通】財部海相は今朝濱口首相を訪問し補充計畫內容につき種々打合せをなす處があつた

北支共產黨の活動 漸く激化し來る
本部を某大學に置き

【東京特電二日發】現在及び將來に亙り、支那の運命を支配すべき憂患は南北戰爭に非ず又奉天軍の出兵でもない、卽ち戰々乎として北上する

共產黨軍 の擴大である、湖南、湖北、江西等の省內を橫行する共產軍は、湖北の北部より河南の南部に進出し、約二萬の貧農土匪を糾合して放火掠奪を逞しふしてゐる、河南の紅槍會が彼等の蠢動に乘り共同動作するにおいて中原の慘禍は甚大なるものあるべしと憂慮されてゐる、この共匪北上の狀勢につき確實なる方面で調査したるに實に驚くに足る事實あるを發見した、卽ち現在の共產軍は十五個軍の編成を完了したと稱するも實は十三個軍で、第十四軍廿五軍とは目下は河北省（舊直隸省）內にてその編成をなしつゝあり、首領は何人なるか不明なるも

京津方面 の本部は某大學內に置いて全體を統轄してゐるやうである、名稱を順直省共產黨本部と呼び、最新式の巧妙なる方法にて文書の配布をなしてゐる、最近ロックフエラー財團の協和醫院に獨逸製の手提紡錘形爆彈を置去りにして爆發せしめたる事件並に某大學學生が警官派出所を破壞したるため、拘引されたるに對し、同類の學生が裁判所を脅迫したる事件などが續發し、共產黨の活動は漸次表面化するに到り、奉天軍が

彈壓を加 へざる限り河北省內の共產軍は擾亂の行動を起し騷擾すべき事態が爆發するだらうと憂慮されてゐる

秋深き北京城外の藍靛廠 滿洲旗人榮華の跡を偲ぶ

秋深み行く北京城外の藍靛廠！そのかみ赤武堂々滿洲から入つて王城の拱衛を誇つた旗人はこゝに旗本街を作つたが清朝倒れて十九年、今は訪づれる人さへなく三、四の老旗人は古瓦を賣つてその日を送つてゐる……奉天軍の北京入りの日に……【北京特信】

蔣、馮兩軍妥協に 張學良氏乘出すか
鹿鍾麟氏の妥協條件

【南京一日發電通】鹿鍾麟氏から蔣介石氏に對し西北軍の中央歸順を申出でたとの國民政府の發表は事實なるもの〻如く、張之江氏は今朝上海より來京し馬福祥氏と數時間協議を遂げた後午後六時兩氏同道前線へ向つた、兩氏は蔣介石氏と協議の上鄭州に向ふはずである、鹿鍾麟氏提出の妥協條件左の如し

一、馮玉祥は下野外遊す

二、馮の外遊に對し中央は特別の便宜を圖ること

三、西北軍は鹿鍾麟の手で編遣會議決議通り十個師に改編し河南の一部、陝西、甘肅、青海を地盤とすること

四、編遣費として差向三十萬圓を中央より支辨のこと

若しこの妥協が纒まれば時局は急轉直下和平の一路を辿る譯だが一部ではこの機會に張學良氏が仲裁役として飛出す膳立が出來てゐるのではないかと見て頗る重大視してゐる（寫眞は鹿氏）

北方擴大會議で 新國民黨樹立か 委員の間に意見有力

【北京一日發電通】張學良氏の第二次通電により時局の政治的解決を見るべきは明かとなつて來た……會議が果して南京の中央黨部に合體し得るや否や大なる疑問であつて一部には擴大會議一派は新國民[illegible]

威海衛還附と 英公使の暗中飛躍
對支政策重大視さる

【東京特電二日發】確なる方面への情報によれば、英國の今回の威海衛還附問題の裏面には張學良氏の關內出兵と關聯して英國公使ランプソン氏の**英國の對支政策に關する重大なる暗中飛躍**があり國際的に今後非常な興味を以て注目されることゝなつた、卽ち今回の威海衛還附の完全なる手續が英國側において決定せるは、南北孰が勝つや未だ不明にして北方政府の組織されつゝある最中にしてこの時既にランプソン氏は北戴河において再三張學良氏と會見、東北側の關內出兵を認め**兩者暗默の諒解の後に還附を決定**したものであると傳へられてをり、還附後の威海衛が東北艦隊の根據地となることは既定の事實であり今後の東北側を中心とする支那時局に對し兩者の關係が如何に發展するかは重視されてゐる

威海衛は奉軍の 海軍根據地 奉軍關內出兵の代償

【北京一日發電通】威海衛は本日を以て三十二年振で英國から支那に還附されたが同地は地理的關係から東北艦隊の根據地に內定したもので奉天軍關內出兵の代償となつたものだといはれるかくて奉天派は二百萬元の軍費と天津、北京の二大都市並に京漢、津浦兩線の北部及び京綏線の一部を獲得したために軍港たるべき威海衛を勢力範圍に收めて經濟上、軍事上非常なる力を加ふるに至つた

威海衛還附 批准交換

【南京一日發電通】威海衛還附條約批准書は今朝九時外交部において王正廷氏と英國南京總領事ヒユーレット兩氏間に正式交換された

威海衛の引繼了る

【南京一日發電通】威海衛は今朝十時より英支兩國委員の間に引繼を了し十一時十五分英國旗を下し支那國旗の揭揚式を濟ませた旨支那側委員王家楨氏より王正廷氏に電報があつた

不戰規約一致案一年延期

【ジユネーヴ一日發】聯盟總會第一委員會の小委員會は本日約三週間に亙る秘密討議の結果ケロッグ不戰條約と聯盟規約とを一致せしむるの件は一年間延期しこの問題に聯盟參加各國に對し意嚮を照會する決議をなした

蘭封の馮軍 退却開始

【南京一日發電通】支那側入電によれば蘭封の西北軍は二十九日より自動的に撤退し又隴海線以南の西北軍も目下開封鄭州に向け續々退却中である

王第二軍長 天津着

【天津一日發電通】王樹常氏は護衛兵一千二百名並に張學銘氏以下天津各機關の幹部たるべき文武官百餘名を引具し一日午後二時半着津した

甘井子豫算査定

二日午前滿鐵經理課長市川數造氏運輸課長太田久作氏工務課長嶺定二三氏埠頭事務所庶務長白井喜一氏等の一行は明年度豫算査定の爲甘井子に向つた

走馬燈
廣告と紙と新聞の三角關係
知坊生

新家屋の落成式を機會に、滿日社が開催中の廣告展覽會は、强ち新しい思ひ付ではないが、滿洲における嚆矢の試みであり、且つ出品二萬點といふ素晴らしい盛況を呈してゐるが、時節柄この種の智識を普及する事は必要だ、今日廣告の功能を彼此論じるのは無駄な沙汰だが、それほど知れ切つた廣告も一般常識的には、未だ割合に理解されてならぬ。

プロパガンダと廣告とは、必ずしも同一視するとは出來ぬが、しかし大部分共通して居る、且その歷史も古い、廣告宣傳の術は、昔から各方面に利用されてゐた、營利本位の商賣人は勿論政治家も、宗教家も、文學藝術の領に至るまで、廣告宣傳の有無功拙によつて、大小、輕重正邪を問はれた例は非常に多い、良質は深く藏すさか、隱すより顯はれざるはなしとか、道鑑の鑑は別廣告の有無に關係ないやうだが、事實は決してさうでなく、たゞその方法が異つてゐるだけだ、昔から立身出世した人々には、自家宣傳に巧なのが多かつた、一代の英雄兒豐太閤の如きも、卻々手に入つてゐたやうだ、信長の機嫌を捉へて拔擢の緖をひらいた自家宣傳振りは努力でもあつたが或意味の廣告だつたともいへる。

◇

しかし學術的に所謂廣告は、さうした對個人的宣傳でなく、一般民衆相手の說明であり、勸誘であり、且商賣戰である、人間には誰も或る意味の廣告心理があるが、この心理の應用を正當に行使する事によつて、自他の所見が明瞭にせられ、學術智識が普及され、大なる文化が促進されるのだといつて差支ない、一大要素に紙がある、廣告展を見ると、近代にて〳〵付けても直それと肯かれる、尤も舊い時代の廣告資料には隨分雜多の種類があるが、近代にいたつて紙は殆んど廣告の領域を壟斷してゐる。

◇

近代生活と紙との密接な關係はひとり廣告界においてのみの現象でない、平和的戰爭の多くが廣告と宣傳とによつてなされてゐるやうに、紙はその戰爭の大なる軍需品である、且それ廣告と紙との關係は、更に紙と印刷術との關係を物語つてゐる、この三角關係は廣告展によつて明かに認め得るが、印刷物の最も廣く最も大なる者は、蓋し新聞であらう、道路と印刷術とは、各地方の文明程度を測定し得べき標準だといはれるが、この印刷術を最も巧妙に縱橫に應用してゐるものは廣告だ、而して廣告の力を普遍化させた機能は新聞であり、新聞は更に紙の最大需要者である。

◇

廣告の歷史も舊いが、紙の由來も頗る遠い、發祥地は支那、後漢の蔡倫が製紙の創悉者だといへば、約千五百年の歲月を經てゐる、それがペルシヤ、小アジアを通過して歐洲に入り、朝鮮を經て推古の治世に日本に傳はつた、交通不便な時代としては驚くべき速度で擴がつた譯だが、それだけ人類間における紙の位置を證明すると同時に、廣告でふ人智普及方便に、逸早く使用され出した理由だ、廣い意味において新聞事業も大なる廣告事業である、人類が何を考へ、何をなし、何を求めつゝあるかを世界に廣告宣傳するのを本務として居る、廣告心理と新聞事業と、それ等を串貫する紙、これだけの存在を今の社會から取去つたら、人類生活の各方面に大きなうつろが出來やう、私はそれを今次の廣告展覽會について痛感した。

日滿聯絡會議の 日本側提案
來る十五日から大連で開催

第九回日滿旅客及手荷物聯絡會議は來る十五日より滿鐵本社において開催するが出席者は日本鐵道省、朝鮮鐵道局、滿鐵、大阪商船、北日本汽船の五團體、ロシヤ側は東支鐵道、ウスリー鐵道、蘇國[illegible]の三團體で會議は二週間餘に亙る豫定となつてゐる、而して日本側の提案は十三案で主なるものは

一、旅客が自己の都合により途中において旅行を中止したる場合及びその他の場合における運賃拂戻方に關する規定改正の件

一、日滿聯絡運輸における各關係機關の金弗貨建運賃割引の件

一、要償額表示の取扱及引渡期間の制定に關する件（鐵道省）

一、周遊經路中に發驛釜山－奉天－長春－ハルビン－長春－大連－發驛又はこれと反對の經路追加の件（省）

一、上級乘換の取扱方制定の件（滿鐵）

一、團體乘車船券のサイドトリップ乘車券をそのサイドトリップ區間の往復、環狀區間に限らず片道區間に對しても發賣の件（滿鐵）

一、團體旅客の最低人員を十人に定めたき件（滿鐵）

等でロシヤ側の議案は東支鐵道のみ提出されウスリー鐵道及蘇國商船隊からの議案は未着なるも近く出揃ふことになつてゐる、因に東鐵側提案は左の二案である

一、日本側運輸機關各別に異等級聯絡乘車船券を發賣せしむる件

一、聯絡乘車船券代賣手數料に關する件

尚右會議後觀察車についての會議を開催の筈

本紙廿五周年社屋新築落成祝賀會祝辭

大連市長 田中千吉

天高く氣爽かに菊花新を競ふの秋玆に滿洲日報社々屋落成移轉を兼ね創業二十五周年祝賀の式典を擧行せらる、乃ち一言所懷を叙し祝意を表するは予の欣快とする所なり

抑々新聞紙の使命は啻に確實迅速なる時事の報道をなすのみに止まらず常に嚮導、公正なる論評によ[illegible]

顧みれば滿洲日報孤々の聲を擧げしより星霜此に二十有五、恒に高遠なる理想を把持し不斷に之が實現に努め具さに世相の推移を洞察して其歸趨する所を知らしめ以て世運の進展に寄與し滿蒙文化の開發に貢獻せし所實に鮮少ならざりしは皆く世人の認むる所なり宜なる哉聲價日に高まり社運年と共に旺なるに至れるこそや今や社屋新に成りて玆に其移轉を見る[illegible]

滿日舊社員代表 西片朝三

獨立有機體たる新聞は其精神の不變と、其設備の充實とに依て始めて本來の使命を全ふするを得べし卽ち新聞は資本主の意志に關係なく夙に別個獨立したる精神を有し且其機能を充分に發揮し得べき設備を有する公器たらざるべか[illegible]

[illegible]外容觀併せ得たるものと謂ふべし庶幾くば此の端緖ある創立二十五周年紀念を一劃期として更に一層其の滿蒙を傾倒し善隣の大義に稽へ國是の指針に則り以て其の天職を完ふするに努められむことを

[illegible]有五年其間滿洲日々新聞と謂ひ遼東新報と謂ひ滿洲日報と謂ひ其名を異にせりと雖も其使命は一にして二なし、又其資本關係と當局人物とは時勢に應じて幾變轉を見たりと雖も然れども其傳統的精神は終始一貫新聞本來の大使命に向つて邁進しつゝあるは炳として日月の如し

今や新社屋は巨然として其竣成を見、諸般の設備亦已に充實を告ぐ洵に全支那に其比を見ずと謂ふも過言にあらざるなり

精神の一貫、設備の充實、是れ吾等舊社員の欣懷措く能はざる所今日式典に際し玆に祝辭するものな[illegible]

英帝國會議開く
その成行世界の注目を惹く

【ロンドン一日發電通】勞働內閣の下における最初の英帝國會議はマクドナルド首相、スノーデン藏相、トーマス自治領相、パスフィルド植民相、濠洲、カナダ、ニウジーランド、南阿聯邦、ニウフアウンドランドの各首相以下自治領植民地代表出席し一日午前十時外務省に開會された、本年の會議はインドの反英運動始め經濟問題さしては自由貿易論と保護貿易論の對立あり會議の成行は世界注目の焦點となつてゐる、尚會議は左の三つの委員會に分れてゐる

一、英帝國內相互の關係問題

一、經濟問題

三、外交政策及び國防問題

利下げ影響せず 殖える郵便貯金
九月の預入拂出成績

九月中における滿洲の郵便貯金は引續き殖える一方で預入高は百六十九萬六千五百十八圓で前月に比し二十六萬五千六百六十六圓を增し又拂戻高は百五十萬千百六十四圓で前月に比し十四萬九千六百五十二圓を增し結局月末現在高は二千四百二十九萬五千四百六十三圓となり前月末に比し十一萬五千三百五十四圓の增加を示し利下問題は殆ど影響なきもの〻如き盛況を示してゐる、尚月末現在人員は二十八萬八千五百八十一人となり一人當り貯金高は八十四圓十四錢で內地の六十五圓七十七錢、朝鮮の十七圓三十一錢、臺灣の三十圓七十六錢に比すれば遙かに高額である

內地行き小包數

九月中における大連郵便局取扱ひの內地行小包は總數八千三百四十八個で前年同月に比し七百二十一個の增加であつたが通關檢査の結果三百六十六個だけ課稅された、因に內地行小包の內で最も多數なのは菓子類であると

市參事會議案

大連市役所では二日午後一時から市參事會を召集左の議案を附議した

一、第二十七號議案 志岐信太郎と締結したる屎尿賣買契約解除の件

一、第二十八號議案市吏員休職規定改正の件

市參事會員 改選の暗中飛躍

大連市會では十一月中旬前例に倣ひ市參事會員の改選を行ふがこれと同時に中正俱樂部および革新俱樂部では互に自黨勢力扶植の爲め多數の參事會員を送るべく夫々飛躍を試みてゐる、のみならず多數議員を擁する革新俱樂部は騎虎の勢ひを以て中正俱樂部に挑戰し同俱樂部より擁立されてゐる現恩田市會議長の不信任案を提出し一擧にこれを押し切つて自黨より大內成美氏をその後任に推擧すべく種々畫策してゐると噂されてゐる

仙石總裁日程 奉天における

【奉天特電二日發】仙石滿鐵總裁一行は北滿視察を終へ二日十七時廿分瀋陽驛着列車で撫順より來奉しヤマ[illegible]ける日程は左の通りである

▲二日 午後七時よりヤマトホテルに於て日、支、外人の名士を招宴

▲三日 午前九時よりヤマトホテルにおいて總裁訪問客に面接、伍堂、村上、十河三理事奉天神社、忠靈塔に參拜、十一時總裁三理事總領事館訪問、同領事館の午餐會に出席、午後二時村上理事はホテルに休憩、總裁は北寧鐵路、瀋海鐵路、交通委員會に總裁の代理を兼れて挨拶、三時伍堂理事は總裁代理を兼れ農礦廳訪問挨拶、十河理事は部長として用度支庫、販賣所巡視、三時半三理事ホテルに歸着、四時總裁三理事張司令官々邸に張學良氏を訪問、省政府に臧式毅氏を訪問、交涉署に王鏡寰氏を訪問、公所休憩、六時公所にて張司令長官總裁一行に答禮、七時公所にて總裁一行支那側名士を招宴、ヤマトホテルに一泊

▲四日 ヤマトホテルにて總裁一行訪問者に面接、正午支那側總裁一行を午餐に招待（司令長官々邸にて）十五時四十分發急行にて離奉南下湯崗子へ向ふ豫定

菱刈軍司令官 朝鮮軍演習へ

菱刈關東軍司令官は今秋の朝鮮軍特別演習參觀のため六日七時三十分旅順發列車にて當野參謀、今村副官隨行のうへ蘇家屯安東經由京城に出張の筈であるが、七日より十一日まで滯在、演習見學のうへ十二日九時五分同地發十三日夜歸任の豫定であると

村上理事八日歸連

目下滿鐵總裁に隨行して沿線視察中である鐵道部長村上理事は六日總裁の歸連後も引續き所管鐵道を巡視し十七日頃歸任の豫定であつたが滿鐵では監督官廳に提出すべき來年度の豫算重役會議開催に迫られてゐる關係上同理事も豫定を早め總裁より二日遲れ八日歸連の由

人事

▲辛島知己氏（大連民政署長）二日龍王塘及王家店兩水源地視察

▲田中稔氏（同地方課長）同上

▲小島文爾氏（同技師）同上

▲藤井唐三氏（同財務課長）武富拓務參與官案內のため一日夜發安東へ

▲ジヨセフ・ベルエル氏（ベルギー大使館一等書記官子爵）十二日奉天より來連

▲武富濟氏（拓務參與官）十四日來連の豫定

大觀小觀

樞府の風向わるく、倉富議長の勇退を傳ふ。それには及ぶまいではないか。

◇

シムプソン、天津で狙擊さる。自業自得か。

◇

奉天軍の京津接收、無人の野を往くが如く、すら〳〵に行はれる。支那でなくては見られない圖である。

◇

奉天側としては多少、薄氣味わるくないか。

◇

汪精衞など、奉天と南京との衝突を早くも豫言す。

◇

併し天、向寒、うやむやの裡に推移し、結局、民國二十年に持越しか。

天氣豫報

三日（北西の風）晴時々曇り

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	一二、二	一七、〇
旅順	一二、六	一六、八
營口	八、六	一五、三
奉天	四、六	一三、九
長春	八、三	一三、五

滿潮 午前七時五十五分 午後八時廿分

農民協會の名に隱れて 南滿洲攪亂の陰謀

同協會員ほか十數名を遂に擧檢

市内不逞鮮人と一脈關連ありと 大連各署大童で内偵

失業増加と就職難から近年多數の不逞鮮人が滿洲に入り込み、不穩行動に出づる職業的左傾主義者が漸次増加しつゝあるので、關東廳及び我領事館警察ではこれが取締を嚴重にしてゐるが、最近鐵嶺領事館管内西安縣永坊頂に於て農民協會の名に於て臨時總會を開催し管内不逞鮮人を糾合して打倒帝國主義の宣傳を行ひ

暴動を 起して我掏鹿領事館分館及び我官署を燒打ち襲撃せんとするの大陰謀發覺、鐵嶺領事館では事態を重大視し爾來農民協會の内幕を極秘裡に内偵中のところ、圖らずも中國ソウエート委員會及び關東暴動準備委員會等、恐るべき秘密結社を組織し國境不逞鮮人と連絡を執り南滿洲攪亂の大陰謀を企てゐることが判明するに至り、犯人檢擧に着手した結果農民協會員崔鉦波ほか十數名を逮捕したが

一味の うち四平街、奉天方面に逃走した者も尠からず關東廳でも管下警察に命じ徹底的捜査を開始してゐる、なほさきに京城に於て檢擧された共産黨とも連絡あるらしく首魁金某が檢擧直前まで大連市内に潛伏してゐた事實より綜合して西安の陰謀團と市内不逞鮮人との間に一脈關連があるのではないかと大連各署高等係は緊張して内偵の歩を進めてゐる

神明排球部 奉天に遠征

同澤高女と對戰

神明高等女學校排球部では三日二十一時三十分發急行列車で奉天に遠征、四日午後より同澤高女校庭に於て同校排球部と對戰することとなつた、一行のメンバー左の如くである

▲監督茂木定株▲選手大塚ハル、矢野周子、杉山春那子、岩井登美子、大江靜、下田フミ、古井ユキエ、米山信子、神谷榮子、土屋トシ、高崎千代子

羽衣高女運動會

大連羽衣高等女學校では五日午前九時半より同校門前のスケート場において第二回家族運動會を開催する由

集團的 惡疫罹病の 世界記錄

網走刑務所にチフス猖獗 囚徒の罹患二百名

【東京二日發電通】北海道網走刑務所にこの秋蔓延した眞性チフスは集團的罹症率にて我國最初のレコードを示し囚徒の罹病二百名を初め渡邊所長、松出保健醫以下看守十三名とその家族等三十名悉く眞性チフスに惱み惡疫戰場を現出した、司法省より九月四日出張した衛生官芥川博士一行は約一月間治療に盡したもの惡疫も下火になつたのを見て一日午後三時歸京したが、博士はこの狀況を世界の行刑學界へ發表するはずである、獄裡の囚徒が二百名も惡疫チフスに罹つたことは前代未聞の事であるだけに氏の調査報告は同じく集團生活をなしてゐる陸海軍その他の衛生上の參考材料として注目に値するものがあらう、なほ現在罹病者中六名は死亡し六名は危篤の

明日から一般開放の 本社廣告展から

寫眞(上)けふ特別開放の大連商業生(下)市中に繰り出た廣告展宣傳自動車隊

不埒な運轉手

追突して逃走

市内聖德街四丁目八五番地大連牛乳支店配達夫孫修悔(二〇)が二日午前三時半ごろ自轉車にて伏見臺の工業専門學校前を進行中、後方より來た自動車が孫の自轉車を追ひ越さんとして右車輪に追突し、孫を顚覆せしめたまゝ後方照明電燈を消して逃走したので、小崗子署では目下各署に手配して嚴探中

判決 二ケ月執職停止

去る七月七日長山列島において坐礁沈沒せる宇田商會所有利生丸船長谷口善三郎氏に絡る海事審判は三十日岡本委員長、江原、關根兩委員、木村理事官與の下に行はれたが結審の結果、谷口船長に對し關東州船舶職員として執職する事を二ケ月停止する事となつた

いたづらお天氣 もう大丈夫

けふ午後からボツ〳〵回復 あすは南の風が吹く

▼…先月末から厭な顏を續いつぱい繰ひろげてゐた秋空は三十日夜にはほそ〴〵と凝雨がベーヴメントを一ト舐めして、一日は本調子の秋雨に變つた、白ズボンをクリーニングに出したのがつい此間だと思つたのに秋冷一時に身に滲み通つて、未だ殘暑でと薄着にシツクスタイルと洒落た大連人を震ひ上らせる初冬の寒さだ、合着服ではしのぎ兼ねると早冬仕度へさわてる人々のために若草山觀測所へ伺ひを立てる

▼…先月廿九日蒙古方面に浮び上つた大陸低氣壓が直隷省上空で七五八ミリの復低氣壓を誘び出して仲良く東進し、奉天方面で七五二ミリに下降し、復低氣壓は遼東半島と西朝鮮灣の中間で雨嚢を開いた、これで滿鮮地方一帶はウソ寒い秋雨に洗られたのだ、今朝大連東方の空まで進行した七六六ミリの低氣壓は今朝日本海の中部に入つた、中部日本も秋雨の洗禮を受けてゐるわけだ、天氣はこれで一ト安定、三日續きの雨が齎らした雨量は九ミリ、急激な氣溫の低下は雨と高氣壓と北風が原因で

北滿チ、ハルでは今朝五時零下八度、大連は八度九分といふ低下ぶりだつた

▼…昨年の昨日今日に比べて約十度も低いわけだが、今日午後からボツ〳〵天候も回復して明日は南風で十四、五度、合着服で秋を感じるのに適はしい氣候になるだらう

講演會

社員倶樂部その他で

日本禁酒運動の權威者である現代議士、前東京市電氣局長長尾半平氏は滿鐵々道、地方兩部の招聘で來滿、去月十五日安東を振出しに…三日旅順より來連することゝなつたので、左のプログラムにて大連に於ける同氏の講演會を開くこととなつた

▲三日午後二時、聖公會別館で「家庭婦人への警鐘」▲同午後七時、霞町沙河口社員グラブで「明るい社會と家庭」▲四日午後四時廿分、大連社員倶樂部大食堂で「機械文明の批判」

小橋前文相けふ 裁きの廷に立つ

越鐵買收に絡る瀆職疑獄公判 久須美氏の審理始る

【東京二日發電通】前文部大臣小橋一太氏に係る瀆職疑獄事件第一回公判は二日午前十時東京地方裁判所小林裁判長、石郷岡檢事、岩田、鵜澤、今村以下二十七名の辯護人係で山梨大將の時と同じく陪審第一號廷で開廷された、この日早曉より傍聽人堵をなし午前八時には傍聽券は最早一枚も餘さず法廷は滿員の有樣である、裁判長は例の如く被告に起立を命じ住所氏名を訊し檢事を促して公訴事實を述べしめ石郷岡檢事の公訴事實の陳述終るや久須美東馬より審理に入る

裁判長　越後鐵道買收案が政府案として議會に上程されたのは
久須美　昭和二年一月下旬
裁判長　時の首相は
久須美　若槻禮次郎
裁判長　この買收案は同年三月八日衆議院を、同月二十二日貴族院を通過したれ
久須美　そうです
裁判長　買收價格は
久須美　千二百四十八萬圓
裁判長　これに就て政府方面にいろ〳〵運動したか
久須美　私は早くから政黨に關係してゐたので折ある毎に要路の人達に希望を述べて來た、これを運動と見れば運動した事になりませう
裁判長　若槻禮次郎にも運動した事があるか
久須美　内相時代にしました
裁判長　各政黨のこれに對する態度はどんな傾向であつたか
久須美　憲政會、政友會は大體賛成でした
裁判長　憲政會中にも反對はあつたか
久須美　一、二あつた樣です
裁判長　政友會方面はどうか

公明なる法の 裁きを待つ

『既往を追憶し全く夢心地だ』 出廷の小橋一太氏談

【東京二日發電通】小橋前文相は辯護士會館三階休憩室で左の如く語る

起訴を受けてからはずつと茅ケ崎の別莊に引籠つて習字を稽古してゐた、その間佐竹一條等の事件關係者には一度も會つたことはない、私はその後健康狀態も良好で心の惱みも比較的少なかつた、靜かに既往を追憶して見ると全く夢のやうだ、目下の心境は平靜を持して只管公明なる法の裁きを待つのみで何も語るを好まぬ、七日頃まで東京に居て八日ごろまた茅ケ崎に歸る積りである(寫眞は小橋前文相)

メフィオードー高級時計

瑞西製の優良時計 指示正確 使用耐久 價額至廉

CHRONOMETER MAIFORD

落つき拂つた 被告席の小橋氏

流石に淋しい後姿

【東京二日發電通】いの一番に出廷したのは山手急行監査役一條丈人氏のモーニング姿、續いて同社長太田一平氏、少し間を置いて佐竹三吾氏が沈痛の面持で重い足取を運んで入廷、これと前後して前文相小橋一太氏が鹿子木秘書および多數の辯護士に附添はれて出廷する、セルの單衣に御召の袴、梅鉢の五ツ紋の羽織、白足袋にフエルト草履といふ扮裝だ、落つき拂つて悠然と被告席に着いたが有りし日の事が偲ばれてその後姿は流石に淋しい、最後に元越鐵重役久須美東馬氏が入廷し三十餘名の辯護士は辯護人席を埋め固唾を呑んで開廷を待つた

シムプソン氏 刺客に狙撃さる

ゆふべ自宅に於て

【北平二日發電通】天津海關長シムプソン氏は昨夕七時半、自宅において三名の刺客に襲はれピストルをもつて腹部に貫通銃創を受け直ちにドイツ病院で手當したが重態である、南方側の派遣ぜるものと見られてゐる(寫眞は襲はれたシムプソン氏)

犯人は自動車で逃走

【上海二日發電通】天津來電によればシンプソン氏を襲つた犯人は傅汝霖氏の紹介狀を攜へてゐた者で兇行後、佛租界華美ガレーヂの自動車で逃走したこと判明したが未だ逮捕されない、シンプソン氏は德意病院に擔ぎ込まれ手當中だが重態である

5A―2

ア軍の長打に カ軍敗る

世界野球爭覇戰始まる

【フィラデルフイヤ一日發電通】ワールド・シリーズ第一回戰は五A對二で先づホームチームたるフイラデルフイア・アスレチツクスに凱歌が擧がつた、この日天氣快晴全スタンド立錐の餘地なき盛況フーヴアー大統領も午後一時閣僚四名同伴來場し觀衆の歡呼裡に始球式を行つた、試合は午後一時三十五分球審モリアルテイ、壘審一壘レグラー、二壘ガイゼル、三壘リアードン審判の下に遠征軍カーヂナルス先攻で開始された、カーヂナルスは遠征の不利に加ふるに正捕手ウイルソンがアンクルの傷めてベンチに殘れるを始め二壘手右翼手も負傷を押して出場してゐるなどハンデキヤツプを以て試合に臨まねばならなかつた、カーヂナルスは良く打つて走者を出したが、ア軍の投手グローヴよくピンチを切拔けア軍は盛んに長打を放つた、試合經過左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
ア軍	1	0	0	1	0	1	1	1	A	5A
カ軍	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

△第一回 カ軍三者凡退▲ア軍二死後コツクレン四球に出でしも二盜に刺さる

△第二回 カ軍三者凡退▲ア軍一死後フオツクス右翼三壘打に出でミラーの右犧飛に生還

△第三回 カ軍マンキユソ、ゲルバート共に安打、グライムスのバント野安打となり無死滿壘ダウチツトの中堅犧飛にマンキユソ生還、アダムスの右翼安打にゲルバート生還グライムス三壘によりしもフイリツシユ投制ボトムレー遊飛▲ア軍三者無爲

△第四回 カ軍一死後ブレーズ四球を得二死後ゲルバート安打し走者一二壘を占めしもグライムス三振▲ア軍二死後シモンズ右翼越本壘を放ち一點を得二對二の同點となる

△第五回 カ軍二死後フイリツシユの右翼二壘打となつたがボトムレー一飛▲ア軍凡退

△第六回 カ軍三者凡退▲ア軍一死後ビシヨツプ四球に出でダイクスの右翼二壘打で一壘より一擧生還、二死後シモンズも四球を利せしもフオツクス三振

△第七回 カ軍グライムス、アダムスの安打ありしも入らず▲ア軍一死後ハース右翼欄に達する三壘打しボレーの犧打に生還

△第八回 カ軍ハーフエー左中間二壘打を放つたが後援續かず▲ア軍二死後コツクレーン右翼欄越本壘打を飛し一點を加ふ

△第九回 カ軍最後の追擊空しく三者凡退

ア軍	打數	安打	三振	四死	失策
ビショップ	4				
ダイクス	5				
コクレーン	2				
シモンズ	7				
フォックス	3				
ミラー	9				
ハース	8				
ボレー	6				
グロー(ヴ)	1				
計	26 35	5 9	6 5	3 1	0 0

カ軍	
ダウチツト	8
アダムス	5
フリツシユ	4
ボトムレー	3
ハーフエー	7
ワトキンス	9
ゲルバート	2
マンキユソ	6
グライムス	1
ブレーズ	PH

倉庫はガラ空 埠頭は欠伸

トテモお話にならぬ大連港の閑散ぶり

不況、不景氣、鬱の景落それ等の一沈鬱な空氣が大連港の上を低くたれこめて特産出廻り期を控へてゐるといふにこれはまた何といふ閑寂ぶりか?巨大な倉庫は殆どガラ空だ、ストツクされた野積の石炭ははこりをかぶつて眞白だ、バースはどこも欠伸をしてゐる始末、一日經てば一日經つだけあらゆる統計の數字は赤で書き出されねばならぬ、當地海務局が調査の九月入港船舶檢疫數は

御多分 に洩れず減、減、減、昨年九月との比較は、入港船舶二百六十隻の九十五隻減、その總噸數が六十八萬七千八百三十三噸で二十四萬四千五百五十六噸減、檢疫人員四萬三千五百三十二名の一萬千三百六十二名減、本年度に入つてからの統計は四月から九月までに入港四百五十五隻、百八萬六千三百四十八噸、五十萬五千八百五十六名で何れも赤字「暇つていふのか、不景氣つていふのか兎に角恐ろしい有樣で、この後もドン〳〵減つて行くんぢやないかと思ふと心細いですよ」とある

空を怨む 港の船

午前の入港船は秋葉山丸だけ

昨日より引續いて吹き荒れた北西風のため出足をピツタリ止められた出港船、一日空しくバースで夜を明したが二日も相變らず白浪躍り龍口行の有利號、營口行の福利號芝罘行の永利號、何れも「風が凪いだら出帆します」と空を眺めてうらめしそう、二日の入港船もいつも午前十一時ごろ入港の大連丸が午後四時、早朝入港の福壽丸、瑞興丸等……何れも遲れ勝ちでまだ姿を見せぬ、午前中には入港豫定數八隻中三井物産の秋葉山丸が一隻入港しただけである

常盤校運動會

大連常盤小學校では秋季運動會を三日に擧行する筈であつたが天候が惡いため五日に延期された

汁と漬物

…に關しこの疑問は立ちどころに解決、毎日の御飯が美味しく頂ける婦人倶樂部十月號の大書籍附錄「汁と漬物」は全く便利重寶

浮浪者が 眞犯人

聖德街の泥棒 主犯判明す

既報去る廿九日市内聖德街二丁目四三〇番地眞榮城嘉隆方より衣類十二點(價約三百圓)を竊取した犯人について所轄沙河口署では極力犯人捜査中であつたが、二日午後大連署へその共犯と稱する日本人が自首して出でたので取調たところ主犯は卅日午前四時ごろ沙河口署の島飼刑事が同署管内において浮浪者として引致留置中であつた住所不定の折橋富次(二七)であつたこと判明

香港丸船客

四日大連入港豫定の香港丸の主なる船客左の如し

大森滿鐵理事、同夫人、濱野榮一、河井昇三郎、杉山金太郎、野中修

永安街の小火

一日午後七時半ごろ市内永安街一二〇番地王希烈方二階より發火せるのを家人が發見し直ちに消防署に急報したので同四十分大事に至らず消し止めたが、原因は爐の不完全からで損害は輕少

俠艶一代男（73）

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

百花園の秋（七）

か組の濡吉が、立ち止まつて振返り

「お前さんが何かあつしに御用があるさ仰しやるのですかえ？」

「へえ」と、乞食はぺこりと頭を下げるさ「下谷の盲長家に棲んでゐる者でございますが、先達ては有難またいろ＼／と下され物で、有難ふございますよ」

「あゝ、お長家の衆か？」

「あの節はどうも……えへッへッへゝゝゝ」と、追從らしい世辭笑ひも、四邊をはばかるやうに頭ばかり下げて居つた。

「濡吉哥イ！哥貴はいつからこんな乞食と懇意になつたのですかえ？」と溜りかねた金次が口を容れた

「別に懇意と云ふわけでもねえが、か組のお若衆さんで！私は盲目長屋に住んでゐる……」と、上眼遣ひに小腰を屈め、金次の側へ歩み寄つて「ほて組の角と云ふ者でござえます」

「角か丸か知られえが、あんまり側へ寄つてくれるな。臭くて鼻持ちがなられえや」

「さう嫌つたもんぢやありませんよ。ボロを着て、臭くしてゐるのも稼業柄でさア。小ざつぱりしてゐちや貰ひがありませんやれ。へッへ、ゝゝゝ」

白い齒を剝き出して、笑つてゐた。

「もしお前さん！あつしに何か用があるさやら仰しやつてたが、この通り、島屋の旦那のお伴をして來てゐるのだ。話は何か知られえが早え所で願ひてえな」と、濡吉が急き立てるやうに促した。

「へえ、そ、それがれ。いつぞやお頼みがありまして、目明き按摩道玄の家の樣子を伺つてますさ、野郎が一遍、夜半に立ち廻つたこさがござえました」

「ふむ！して今でも長家に隱れてゐるのか？」

「どう致しまして！野郎はお訊れ者でさア。それに長家一同からは眼の仇に憎まれてゐやすから愚図々々してゐるこさぢやございません。同じ長家にゐる奥山の矢場女お兼の所へこつそりと還つてきたのでございますよ」

「それから什麼した？」

「大變な大騷ぎでれ。野郎をふん擱まへてしまへと云ふわけで、長家中が總出で追ひ廻しましたが、惡運の强い野郎で、到頭づらかつてしまひましたよ。それで道玄の在家は矢場女のお兼、蝮さやら、おさしみさやら仇名を取つてゐるそいつの口を割れば、屹度知れるに違ひございません」

「さうか？それは骨折りだつた」

「こころがお頭さん！たつた今のここ、道玄が妙な婆あさおさしみお兼、もう一人は中年のお武家さま休み茶屋で出逢つて、何やらく＼と相談事！どうせ彼奴等のことで、碌な話ぢやありますまいが、別れた許りでございますよ」

「して道玄はど、どの方へ行つた？」

「お前さんがたが來た峠道から堤の方へ戻つて行つた筈ですが、お逢ひになりはしませんでしたかえ？」

「御主殿風のお兼さ一緒だつたのか？」

「えつ？、ではお頭さんはお兼を御存じで？さう、さうでございますか？えへッへッへ、ゝゝ、。なあにれ。お武家が先へ一人で戻り、その跡からお兼、間を置いて道玄さ婆々が連れ立つて戻りました」

「さうか？まだ遠くは行くめえ。金次！お前は御苦勞だが旦那さんのお伴をしてくれ」と、濡吉はそこから遙か離れた樹蔭に丁稚市松さ佇んで、こちらを眺めてゐた島屋の側へ驅寄つて

「旦那さん、少し仔細がございやして、島渡あつしだけお暇を頂きたうございます。なアに直に戻つてめえりますよ」

島屋の返辭も聽かないうち、踵を返すさ、か組の濡吉、元來た百花園の小徑、秋草の花が咲き亂れる裡を韋駄天走りに驅出した。

無憂華

東亞キネマが社運を賭して大々的宣傳の下に九條武子女優を全國から募集して製作した山中峯太郎氏原作故九條武子夫人傳を柳原燁子女史脚色で映畫化したもので堀津新の監督で斷然武子夫人そつくりださいふ三原那智子が主演し劇中劇として武子夫人原作の「洛北の秋」を挿入してゐる、さてどんなものが出來上つたか、愈々十一月一日封切され大連封切は十月中旬らしく全滿の權利金六千圓と稱し映畫街はまだ封切を前に上映權獲得に絡む流言蜚語を飛ばしてゐるが、結局本願寺あたりの主催名義で協和會館へ封切りが催されるものと見られてゐる【寫眞は三原那智子の武子夫人】

快樂の歌劇と 清元舞踊『花の雲助合肩』 三日の廣告展餘興

本社廣告展一般開放第一日の三日の本社講堂における餘興は既報の如く快樂歌劇團の喜歌劇西村不二氏作「カフエー・ナンセンス」一幕及び淡月藝妓連の清元舞踊「花の雲助合肩」であるが、「カフエー・ナンセンス」の梗概は左の如くである

主要登場人物は學生中野（音千代）その親友學生水島（音丸）中島の父（小文）中野の戀人濱子（三千代）水島の戀人藝者（樂次）西洋婦人（壽美三）舍監（喜多八）その他女給多數で賑やかなジャズ・ダンスでカフエー・モンパリの幕が開き、水島が女給を相手に騷いでゐるところへ、親爺から學資金をとつてカフエー遊びをしてゐる中野が飛込んで來て親爺が國許から來たが、机も本も何もなく仕方なしに學校敎育は駄目だから英語の實地練習をしてゐると言つて今親爺を引張つて來るから水島に西洋人になつてくれと賴む、中島が歸つた後へ舍監が臨檢に來るが、水島が西洋人に變裝してゐるので氣がつかずに出る、そのまた後へ西洋人が來るのを水島が應待し中島が親爺をつれて來て水島と二人で飛んでもない英語の會話を始め、そこへ濱子と藝者が飛び込みバレ相になるのを濱子が巧みに胡麻化し親爺を喜ばして大騷ぎをする、そして「秋の一夜のナンセンス、噓さまことの使ひ分け、これを浮世のジャズといふ、さアサ唄ふよ、グラスあけましよ、踊りましよ」と合唱が起りジャズとダンスで幕になる

また淡月の清元舞踊「花の雲助合肩」の出演者は左の如くである

▲立方　英二、富丸、とし香、鹿の子▲唄　三彌、若太郎、吉奴、お里▲三味線　政次、富若、秀奴、喜久江

キネマと演藝

初日狂言役割 久振の歌舞伎劇

久し振りの歌舞伎劇來演に前人氣を煽つてゐる市川團太郎一座は一日夜乘込み愈々今二日より歌舞伎座に於て初日の蓋をあけるが、初日狂言の主な役割は左記の如くである

▲馬盥太閤記　蘭丸（中村新駒）光秀（團太郎）妻操（市川柿藏）春長（中村福松郎）

▲老後の政岡　綱村公（市川柿藏）乳母政岡（市川團太郎）

▲扇屋熊谷　熊谷直實（中村新駒）敦盛姫（市川柿藏）扇屋ト總（市川松之助）上使姉輪（中村福松郎）

また淺香太夫の床が期待され初日は旣に各方面より總見やら場取りで盛況が豫想されてゐる

滿日勝繼碁戰 【林氏一回勝二回目】

三段 湯淺唯二氏　二子 林仁作氏

○六一ルの十六　●六二リの十八　○六三ヌの十六　●六四リの十六
○六五ルの十四　●六六チの十四　○六七ヌの十四　●六八ルの十一
○六九チの十六　●七〇リの十一　○七一リの十五　●七二チの十六
○七三リの九　●七四ルの十五　○七五ヌの十五　●七六チの十三
○七七チの十五　●七八への十四　○七九トの十五　●八〇への十五

—【4】—

コロンビアのジャズバンド 各地にて好評

來る四、五日の兩夜協和會館のジャズと舞踊の夕に出演するコロムビア・ジャズバンド一行は病氣全快した新進舞踊家柏貞子孃を加へ朝鮮各地の巡演を終へて去る卅一日安東にて開演し、引續き一、二日奉天、三日撫順を終へて愈々來連することになつたが各地に於て非常な好評を博してゐる

噂話

瓦房店で國勢調査の副産物として發見された吉田席の藝妓春若と駒子に絡む面白いエピソードが傳へられてゐる▲この間大劇に來た中村正次郎の美貌が彼女達をそうさせた譯ではあるが▲ホントウの立役者は吉田席の清元藝者駒吉で美笑會の手傳ひに大劇の樂屋に出入するうち正二郎に參つてしまい▲同じ思ひの駒子と春若を誘つて自分ひさり良い兒になつて銀片逢瀨を樂しみ▲いよ＼／樂の日に磐城ホテルで駒子に取持ち約束をして一足先に出て▲自分は正二郎と二人でほていにしけ込み二人はホテルで待ちあぐんだ揚句歸ろに歸られずフラ＼／と家出したものださのこと▲そうかと思ふと上海から斷髮のダンサーが一座のものを追ひかけてマツモトのエンゲージ・ルームへ飛び込んで行つたり▲大橋座の殘黨二人が昔忘れられず常盤座の樂屋に日參したり兎に角賑やかなことでした

ペーブメント

近頃ガゼン增えたものに商店の女事務員がある、どこもかしこも同じやうな無地の色物の事務着をきせてゐる、千篇一律で一向スマートなものがない、事務服が板について來ると事務服を身につけないと美しく見えない女性が現はれるものだ、事務服の美人店員——決して惡い氣持のものでなからうが、大連のムスメサン達は事務服の美を發揮しようとさせない、侮辱を感じてゐるやうに思へるほど事務服を着た若い自分を可愛いがらない殊に事務服をつけた女店員の足許のだらしないこと、秋風に吹かれて餘りに寂しい氣持がする、若い身に事務服をつけたムスメサン達よ、若い女性よ、もつと美しさを事務服に創作なさい、そうしないさまだ＼／秋風が身に泌みますよ

ラヂオ

大連 JQAK 十月三日午後七時

▲ラヂオ體操

三、四子供時間

▲兒童科學講座「空氣第二回」大連彌生高等女學校田中太郎

▲ピアノ獨奏（イ）メヌエット（ロ）ロンド大連音樂學校選科勝俣榮惠

▲講話「火災豫防に就て」大連消防署長今井民造青鳥座

▲防火宣傳劇「消ゆる惡魔」三場一幕、青鳥座高利貸服部正造（近藤伊佐雄）下女お竹（柳田初江）消防手青木幸太郎（露崎露月）其妻青木お靜（近藤政子）其の他、消防手、防火委員大勢

▲支那劇「馬前潑水」連〆俱樂部々員

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK 十月三日午後六時廿五分

▲趣味講座「大菩薩峠と其の附近」松井幹雄

▲吹奏樂海軍々樂隊指揮佐藤清吉（一）行進曲觀艦式池田大佐作詩（二）描寫曲海上生活バイディング作（三）壯大なる歸營曲ローガン作

▲箏曲「秋風の曲」（三ツの景色）唄箏菊中米秋、同千代子

▲ラヂオドラマ「新吉の家」長谷川晋伴（配役）田中新吉（安瀨聚）妻もと子（廣瀨靜美子）花山（高南兵頭）車夫（友成若美）其の他

哈爾濱支那銀行團 一齊に貸出を停止

中秋決濟、特産出廻を控へて 北滿支那商動搖

【ハルビン特電二日發】ハルビン支那銀行團は卅日より一齊に貸出を停止した、理由は表面は大洋維持にあるが行政長官公署の强制爾向替相場案を撤回せしめる爲め此擧に出たもので中秋決濟を前にして北滿支那商は爲めに極度に動搖してゐる

内滿間に於ける 漁業政策を確立

近づいた西日本水産大會

本月十四、十五日の兩日間旅大に於て開催さるゝ西部日本水産會第三回大會には既報の如く農林省小瀧漁政課長、拓務省武富參與官其他當局者を初め朝鮮、臺灣並に近畿中國、四國、九州等全西部日本各縣水産代表者百數十名の出席を見る筈でその協議乃至決議事項等は目下内地農漁村の不況深刻なる折柄又近時に於ける

渤海漁業 の重要性から一般に頗る重要視せられてゐるところで從つて各府縣の提出議案の如きもその主なるものとして

一、刻下の漁村不況打開策如何（福井縣提出）

一、渤海に於ける支那海賊を防壓して本邦漁船出漁の安全を期せらるゝやう關東長官に建議の件（島根縣提出）

一、魚市場は將來水産會をして經營せしめらるゝやう關係當局に請願の件（朝鮮平安北道提出）

等の重要諸問題あり又主催地たる關東州水産會からは對滿水産貿易の振興に關する件を始めとし漁業政策の根本をなす

海洋調査 に關する件及び各地の漁況、市況の連絡發表等の諸提案をなす模樣で、これ又現下漁業振興上の重要案件であり今期大會は中央兩當局者の出席と相俟つて内容も充實せるもの多いので必ずや相當現下の本邦漁業政策乃至疲弊せる農漁村の振興上相當の成果を收むるであらうと期待されてゐると

輸組の仕入部案 自然消滅か

實行上種々の難點あり 各地の輸組は殆んど反對

消費組合問題解決の一方法として輸組聯合會で立案した「輸入組合に仕入部を設置する件」については既報の如く輸組聯合會より各地輸入組合に對しその意向をそれぞれ書上照會中のところ三ケ所の回答を除いて他は全部出揃つた、それによれば申合せたやうにいづれも

趣旨としては結構であるが實行上に種々難點あり、到底圓滑な運營を望まれさうにないから反對である、尤も消費組合の仕入部とも合同組成する案なら組合としても賛意を表するが該案が明白に組合當局より拒否され、而も商議案が右の事情たる以上、組合の意向としては現に各地にて個別的に同業者別による共同仕入が最も効果あり、時宜に適したものと信じ、今後も該合同仕入の數と量の兩方面において發達を期し、然るのちに各地組合が一丸となつて共同仕入を爲し、更に聯合會に擴大して纏めたいと思ふ

所ち右の如く仕入部設置については明白に反對なることが分明したので聯合會としても改めて理事會を招集する必要なしとみてゐるやうであり、該案は事實上葬り去られる運命に立到つた

仕入團組織 氣運旺盛

各地輸入組合においてはかねぐ組合員の職業部共同仕入につき慎重に研究を重ね、極力これが實施方に意を注いでゐるが既報の如く

滿洲の大豆（五）

肥飼料より食料へ

日本、朝鮮、支那等の東洋主要生産國では古來、大豆のまゝ煮熟して副食物となし、或は豆腐類、納豆、湯葉、黄粉、モヤシ、味噌、醬油などの製造原料として缺くべからざる食料品になつてゐる、最近は歐米でも大豆の榮養價値の大なるに着目し、大豆を原料とする菓子類、パン類などが製造される有樣である、家畜飼料としても亦極めて優良なることは言を俟たぬ然も一般に飼料としては脂肪含量の高率を要しないから大豆其物を飼料とするよりも大豆粕を飼料とした方が得策であるが日本、支那朝鮮では大豆のまゝ飼料に用ひてゐる處も少くない、輓近化學工業の發達に從ひ、大豆搾油工業が勃興し、その原料として消費される量は食料品としての在來用途を凌駕するに至つた、滿鐵における油房工業の發展、歐米に輸出される巨額の滿洲大豆が全部製油原料に使用されてゐることはこの事實を有力に物語つてゐるものにして、これは搾油により得る大豆粕、大豆油の用途廣く需要多きによるからである、なほ米合衆國における大豆作の如く牧草、乾草、埋藏などゝなし飼料作物として全莖を利用する場合もあり、また日本、朝鮮、合衆國の一部で行はれるやうに緑刈大豆として綠肥にあてる場合も少くない。

◇

大豆の成分は大體左の如く

水分	一二、一六%
粗脂肪	一七、四九
粗蛋白質	三七、一二
可溶無窒物及細纖維	二八、六四
灰分	四、五九

食料原料として極めて優良なもので殊に榮養と最も重大な關係を有する蛋白質及油脂の含量多く蛋白量の如きは諸種の穀類、豆菽類は勿論肉類と雖もその右に出づるものはない位である、然し今日の進歩した榮養學説よりいへば上記の如き一般成分のみの結果で榮養價を決定するのは當を得ない、更にその含有成分の性質殊に主成分たる蛋白質の品質即ち蛋白を構成するアミノ酸の種類と食量とによるべきであり、尚最近のヴイタミン說並に動物試驗の成績からも觀察してみればならぬ、然るに大豆蛋白質を構成するアミノ酸の種類及びその含量は大體缺くるところないので榮養價は申分ないことが明かにされてをり、なほ實際の動物試驗によるも植物性蛋白質中最も優秀なるもので牛肉、魚肉に次ぐものなることが證せられた、次に脂肪も最近の研究によればヴイタミンAを多少含有してゐるから他の植物性油と異り、その品質は優秀なものとされてゐる、なほ大豆がヴイタミンBに富むことは特にその榮養率を高むるものといはねばならぬ。

◇

古來米麥などを主要食品とした東洋民族は比較的榮養に缺如し、特に本邦は歐米諸國と習慣異り、古來佛教の教義に隨ひ、肉食が少かつた關係上、大豆及びその加工品を副食として常食してきたことはその榮養を適當ならしめ、よく國民の體力を維持することを得た所以で、その效は偉大なりといふべきである、榮養價値の點より見たる食料原料としての大豆は上述の如く極めて優秀なものであるから大豆は將來と雖も益々用途を擴大せらるべきは明かで、これは東洋諸國に止まらず、歐米にありてもこの方面に注目し、科學的見地に立脚し、種々の加工を施し大豆を原料とした新食品を製造し食糧問題解決の一助たらしめんとし既に大豆粉を原料とする菓子類パン類等が製造されつゝある位である

◇

この事實は大豆粕の利用が肥料及飼料の時代から將に食料時代に入らんとしつゝあること、並に大豆油が食料として最も需要大なる事實などゝ相俟つて大豆並にその加工品が食料として將來益々極めて重要な役割をつとむるであらうことは見やすきところである。

綿糸運賃問題

安東側に有利

【安東二日發電】既報陸境三分の一減稅撤廢に關聯して實現されし綿糸布運賃低下の特典より除外された安東營業者の唱導によりて商議の斡旋する處となり鐵道側に對し意見開陳の結果鐵道側に於ては右對策に乖れ打合會を開催したが安東側の主張は橋頭以遠行きの貨物に限り百キロ安東迄の運賃一圓三十三錢を合同運送が一圓にて引受け三十三錢の缺損は安東着綿糸布荷主運賃二圓八錢を徴收し七十五錢の利益を得て前記三十三錢の缺損をカバーするので此の合同會社の特定運賃は甚だしく安東を無視すると云ふにありて當然の主張なるを以て鐵道側も相當考慮の餘地ありとしてゐるから本打合會の結果は安東側荷主のため多少なりとも有利に轉換する形勢にあるものと期待されてゐる

大連組合に五六團、奉天、長春にも各一團成立し、その仕入成績は見るべきものあるので昨今仕入團組織の機運は特に昂められつゝあり、聯合會としてもこの趨勢に着目し、益々これが助長發達を期するため、相當の助成金を下附してはどうかとの意見も漸く擡頭しつゝある模樣である

開取九月末限 大洋票の受渡

開原取引所九月末限大洋票受渡高は六萬一千圓（前限に比し五萬五千圓減）受渡標準値百圓に付百七十二元八角（前限に比し二元三角八分高）で主なる手口左の如し

渡方		受方	
東永茂	二萬二千	恒豐乾	六萬
滙源達	一萬九千	義順號	一千
富增祥	一萬		
外三店	一萬		

「滿洲の政黨政派超越は 在滿邦人の切なる願だ」

商議聯合會より歸連して 篠崎大連商議書記長語る

既報の如く長春における商議聯合會において「滿洲を政黨政派より超越せしむる件」は全會一致にて決議されたが、該案の發案者たる篠崎大連商議書記長は一日歸任して左の如く語つた

滿洲を政黨政派から超越させねばならぬといふ議論は何も耳新しいことでなく、何人もかく感じ私語されてゐたのであるが今同商議聯合會で初めて決議され

公式に 在留商工民の切なる意思表示がなされた譯である元來滿蒙における邦人の事業は滿鐵以外に殆ど見るべきものがなく、而も滿蒙開發の大使命を帶びるその滿鐵が黨勢のため滿鐵本位の經營を行ひ得ない傾向があるのは痛嘆に堪へず、殊に政變のためその幹部更迭が頻繁なるため政策の一貫を缺き、事務の統制を缺ぎ、成績を舉げ得ないのは遺憾千萬である、英國における植民地首腦部が政變毎に更迭されるやうなことがないのと比較するとはその利害得失ははかり知るべからざるものがある、無論滿鐵としても正副總裁の更迭は已むを得ないであらうが、少くとも重役以下は政變のために動かないやうにしたいものである、願はくば滿鐵の經營を政友、民政兩黨の共同事業として貰ひたいものである、そうしてこれが

綿糸定期新記錄

一場で千八百梱突破

大連株式商品取引所商品市場の綿糸定期取引は昨年六月上場以來長足の發展を示し、商内日を逐ふて旺盛に赴き本年六月には出來高一二千四百梱に達し、その素晴らしい發展振は世人驚異の的となるに至つたが、その後陸境關稅三分の一減稅の撤廢實施や銀價の張返しによる支那向輸出の好轉等四圍の環境に味方されて益々好調を示し本日前場には蠅入れ出來高一千八百二十梱といふ商品市場開設以來の綿糸出來高の新レコードを作るに至つた、最頃來現物品薄の爲め奔騰したが、其後米棉相場の續落につれて軟化し、本日前場には寄附米棉高に稍强調を示したるも、高値には民實人氣ありて賣物殺到したるより引際下押すに至つた、當地市場は利喰と値頃觀よりする新規買等の殺到に場面頓に活況を呈し遂に開市以來のレコードを作るに至つたのである

實現を 期するには仙石總裁が最も適任たるを信ずるもので聯合會では上奏案まで出た位であるが、十河理事より「雷の本體たる電氣の使用によつて、電氣の價値をあげることが出來る」と話があつたやうにこの大事業は仙石老總裁に最もふさはしいことゝ思はれるのには何人も異存あるまい、かくて聯合會では滿場一致の決議を以て總裁にお願ひすることになつた次第である

安取株暴騰

安取市場に於ける九月中の鈔票取引高は九千百五十三萬兩にして今期に入り合計五億一千百三十四萬兩の巨額に上り手數料收入は十餘萬圓に達したので久しく七、八圓の保合を續けて安取株は昨一日俄然業績樂觀の買物殺到し一躍十圓丁度と暴騰し目先なほ高氣配を示してゐる

ウ鐵公債引揚

【ハルビン特電二日發】鐵道運賃公債は九〇ルーブルから九六ルー

國際聯盟總會

經濟關係の議題解說

（〇）

ロ、輸出入禁止制限撤廢條約　此條約は特殊の例外を除き一切の商品に對し本條約實施の日より六ケ月以内に輸入の禁止及制限を撤廢すべく又將來に於てもかゝる禁止及び制限を課せざることを規定してゐるのであるが、條約が一九二九年九月末迄に十八ケ國の批准があれば本年一月一日より效力を發生する筈であつた處、九月末迄に批准を了した國は、日、英、米、佛伊等十七ケ國にして所要の一ケ國の批准不足してゐたので、一九二九年十二月右批准國會議を開催し協議した結果、ドイツは同年十一月批准しノールウエーも亦近く批准すべきことを聲明したので此等諸國の批准あつたものと認め本月一月一日より條約は效力發生するに至つた

ハ、手形法統一會議　この會議は本年五月十三日よりジユネーヴに開かれ最終日たる六月七日に至り次の三個の條約を採擇した

1、爲替手形及び約束手形の統一的規則に關する條約

2、爲替手形及び約束手形法の抵觸の解決に關する條約

3、爲替手形及び約束手形に關する印紙法に關する條約

尚小切手法統一に就ては明年早々此種の會議を催すことになつてゐる（終）

鮮米收穫豫想

四割餘の大增收

【京城特電二日發】第一回鮮米收穫豫想高本年稻作狀況は早春以來天候良く植付け前年に比し良好七月局部的風水害を蒙りたるも其の後は極めて順調なるを得收穫豫想高一千九百二十九萬六千四百十一石にして前年の實收高に比し五百五十九萬四千七百十五石、即ち四割八厘の增收見込である

輸組特別委員會

既報の如く輸組聯合會にて重要案を附託された特別委員會は近く武部滿鐵商工部次長の奥地より歸連後、開催の筈

上海在銀高

十月一日現在上海在銀高は前週に比し左の如く增減を示してゐる

兩銀	百六十萬五千兩減少
弗銀	八十八萬弗增加

州内八月の作況（上）

前年より減收の見込

八月は例年に見ざる多雨にして且暴風雨ありたる爲め農作物は相當被害を蒙りたるが九月に入りてより氣候順調に趣きたる爲め漸次恢復しつゝあるも一般に農作物は前年より減收の見込なり、左に各管内別の作況を記さむ

旅順管内

●普通作物　麥作は生育中一時旱害のため減收を豫想せるも其の後氣候順調なりしを以て前年に比し平均收量は小麥三割大麥二割餘の增收を示せり、穀子、秫子等は目下收穫調製中なるも本年は特に生育良好なる模樣なるを以て增收を豫想す、本年は各作物共前年に比し成熟の早き模樣なり

●稻作　先月來降雨潤澤のため其の後の生育良好九月中には出穗を終る

●棉花　螟蟲被害のため一時生育を殺がれたるものも其の後降雨ありて生育を恢復し下旬より開絮を始めたるものあり

●蔬菜　秋作の白菜大根等は播種を終り發芽生育は極めて良好なり

●果樹　降雨ありたる爲一般に斷勢は良好なるも九月に入り特に心喰虫其の他害蟲の發生被害多き模樣なり、各種共値段安き上に奮行の捗々しからざるは八月同樣なりと

大連管内

●普通作物　八月の暴風雨の爲め被害ありたる包米、高粱等も九月に入りて適時の降雨に惠まれて發育頓に恢復し優秀なる結實を見つゝあり、粟は八月の被害もなかりしことゝて登實極めて良く本年は豐作を豫想せらる、其他一般普通作物亦順況なり

●水稻　初旬南關嶺會泉水屯水田の一部葉卷虫の發生を見たるも被害大ならず水利順調にして生育も良好豐作を豫想せらる

●特用作物　棉花は前月の降雨にて急激なる繁茂を來し草勢遲延を見つゝありしが九月に入りてより屢々降雨ありしため更に徒長を促したること鮮少ならず從つて熟期に一層の遲延を免れざるべし其他の特用作物は生育良好なり

●蔬菜　上中旬は降雨に依り盛熟期の甜瓜、西瓜、其他一般瓜類は裂果を來し腐敗を蒙り相當の減收を來したり只秋用蔬菜は播種後の適當なる降雨により發芽生育共に順調にして就中大根の如きは目下極めて良好なり

●果樹　本月成熟の果樹は極端なる旱魃により急激なる降水に遭遇したるが爲め果實の發育整調を失し概して品質不整なり就中梨に於て甚だしく一般に果實（八月産）の品等例年に比し不良なり、樹勢は

黄塵

◇…廢物同樣なる不始末に殆ど全身不隨の窮地に陷つてゐた五品は漸く更生の機がむいてきた

◇…即ち正隆との間に低利借換交渉が成立して浮び上る利子輕減は年額一萬二千圓に上るのみか、從來差入れてゐた擔保物件が約十五六萬圓拔けることになつた。

◇…それのみか水谷常務理事はう十萬圓位の運轉資金を捻出べく考慮中で十分の成算ありさへ聞く。

◇…無論かくの如く上首尾に運んだのは關東廳の厚意ある口添と正隆の同情ある援助にもよるが五品當局の努も亦大いに多とせねばならぬ。

◇…然し五品の更生はこれからである、五品理事者が我等の期待を裏ぎらぬやうそのかち得た運轉資金を最も有效に活用せねばならぬ

市況（二日）

特産

仕手關係で 大豆反騰

大豆は利喰ひもの等專ら仕手關係で反騰商狀を示し高粱先物も亦地高に上昧、豆粕、豆油も亦引に强調

◇定期前場（銀建）

▲大豆（堅騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	六二三〇	六六〇	六二三〇	六一〇
十一月末	六三三〇	六三〇	六三三〇	
十二月末	六三三〇			
一月末	六二七〇	六三〇		
二月末	六四〇〇	六四〇		

出來高　六百十七車

▲豆粕（强調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一〇三〇	一〇三〇	一〇三〇	

出來高　二萬七千枚

▲豆油（昂騰）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一八〇	一八〇	一八〇	
十一月限	一八〇	—	—	
十二月限	一八〇	—	—	
一月限	一八三〇	一八三〇	一八三〇	
二月限	一八三〇	一八三〇	一八三〇	

出來高　四千五百箱

▲高粱（昂騰）單位厘

出來高　百十八車

商品

前場 綿糸低落

錢鈔

材料一服で 鈔票强保合

株式

內地株軟弱 當地新東安

奥地市況（二日前場）

爲替相場（二日正午）

上海標金

寄付	五七〇兩四
高値	五七三兩五
安値	五六七兩五
正値	五六八兩九

滿洲日報

經濟的價値ある國産製品

毛織會社と仕立會社

販賣提携

學生服 表地滿蒙毛織會社製鬼綾サージ 裏地特製霞ネル又ハ五枚朱子

◉小學生用(ズボン總裏付) 金五圓八〇より 身長(自三尺二寸至四尺六寸) 金 八圓貳〇まで

◉中等學生用(ズボン膝裏付) 金九圓七〇より 身長(自四尺二寸至五尺六寸) 金壹貳圓五〇まで

學生外套 表地滿蒙毛織會社製堅牢ラシャ 裏地厚織五枚朱子 金六圓六〇より 身長(自三尺二寸至五尺六寸) 金壹壹圓壹〇まで

背廣三ツ揃服 セル地サージ各種 特價 金貳貳圓〇〇より各種

オーバ 特製オーバ地各種 特價 金貳〇圓〇〇(片前) 金貳參圓〇〇(兩前)より

◉大連工業 歐米各國の裁縫學術を實地に研究したる斯道專門技師並に東都一流の裁斷師を招聘し裁縫其他あらゆる點を合理的に改良しました

◉滿蒙毛織 新たに優秀技師數名を招聘し技術に設備に面目を一新しました

現品は十月一日より滿日社廣告展覧會に出品致します
から是非御覧願上ます

大連工業株式會社
大連市橋立町二(小崗子露天市場前)
電話八二三八.四一六一.四一六二

社說 日滿貿易の現狀に就て

日滿貿易は年々好調に進み、大阪市場における既得の地盤は益々鞏固となつたが最近、大阪商人のこの舊來からの既得勢力は昨秋以來、銀價の未曾有の大慘落および其他の事情のもとに脅かされんとしてゐる狀態で實に吾が日滿貿易に取つては重大なる危機に臨んでゐるといはなければならないのである。

即ち銀價の大慘落は中國財界をして南北に亘つて慘澹たる狀態に陷らしめたが、殊に滿洲地方における華商の蒙つた傷手は實に甚大なるものであり千餘の倒産者をすら出したと報ぜられてゐる程である。これがため華商は從來の金契約による商取引に對し殆んど絶望的恐怖を感ずるに至り漸次、銀契約取引に轉換せんとし、その結果從來、大阪地方と取引をなしつゝあつたものが最近に至り上海方面と商取引を開始するものが漸次增加するの傾向を生ずるに至つた。この現象は將來、金建の大阪市場における既存の地盤を上海に奪はれんとするものであり又これは單に日滿貿易上の重大なる危機であるのみならず、在滿邦人にとつては唯一の活路ともいふべき對華貿易を絶望に陷れるもので頗る重大なる問題である。

かくの如く華商が爲替相場激變による危險を未然に防がんがため金契約より漸次、銀契約に轉換せんとしつゝある時に又一方、中國における近代工業は各國の工場進出と進歩せる輸入品に刺戟され最近の擡頭發達は相當みるべきものがあり殊に上海においては利權の回收熱と國産奬勵、國貨提唱の聲に雷同して日々生れ出づる新設工場は、その數實に枚擧にいとまない狀態である。この日々新設される工場は採算を度外視し國貨提唱の立場から設けられたものが多く又樣々な家內工業から漸次進歩せる近代科學的機械を使用するに至り、その製品は品質、嗜好等を不斷に研究して華人向に適するやう苦心せる等、實に恐るべき潛勢力を有してゐる。これがため滿洲地方における需要は漸次旺盛となり日本品の地盤を上海品によつて侵蝕されんとする傾向が濃厚となつて來た。

また在外華商は世界各地に點在して多くは商人として相當の資金を擁してゐるものもあるが世界的財界不況のため外國にあつても思はしくないので商業あるひはその他の企業を思ひ切つて故國へ向けて歸るものが次第に增加して來たことは注目されてゐるが歐洲、北米、南洋、南米等から既に歸國したもの及び歸國の途にあるものは百萬人にも達するといはれてゐるこれら歸國する華商のうちでは勿論、生活に窮してゐるものもあるが、相當の資金を持つて歸國し一旗あげんと種々調査中のものもあり、聞くところによれば一部華商は國家輸出公司を組織して國産品の大々的輸出を計畫し各商品に對し輸出先の嗜好に注意し充分研究の上、大改良を加へ國貨提唱、國産獎勵を現實に實行せんと希望してゐるといはれてゐる。併し上海を首め長江沿岸の各都市は引續く內亂の結果、奧地農村の疲弊が著しく、これを目標とした企業は成功如何と危ぶまれ、又南方廣東汕頭、廈門などの各都市も新規事業を起すには都合が惡いから、この際、滿洲へ乘り出して企業を試みんとするものが漸次目立つて來たやうである。滿洲は永年、農作物の收穫良好と內亂のない上に華商經營の企業は概して幼稚であり又滿洲の地方民としても、この際これら華商の投資は大に歡迎するといふので絶好の企業地と目され今後も更にこの傾向は顯著になつて行くものと觀られてゐる。これ等も確に吾が日滿貿易上における一大脅威であるといはなければならないのである。

以上、記述した如く吾が日滿貿易は相當の危機に瀕し、大阪商人の既得勢力も侵犯されんとしてゐる。これに對し大阪方面の商人の間では從來、日本商人の通弊である「外國市場における同士打的競爭」の非であることをやうやく自覺し來り、その結果、特殊輸出組合を組織し品質の向上および無謀の「同士打的濫賣」を排し相互協調して滿洲における既得勢力を維持せんといふ考へが濃厚となつて來た。そして組合も漸次構成され、その輸出品は嚴重なる檢査を施行し、合格したるものに限り輸出を許可するといふ方針を取つてゐる。しかしこの檢査には尚かなりの改正を要する點がある。即ち檢査の徹底を期するため商工省などの援助を得、檢査員には全然局外者を立て又組合に加入せずして輸出せんとするものは、これを絶對に許さないなど、嚴重な取締りを斷行する必要があらうと思ふ、また組合は原料の共同仕入から製品の共同販賣、即ち同業者の資本合同にまで進まなければならない。最後に吾等は滿洲における商人團體も大阪の組合とヨリ以上の連絡を取り日滿貿易振興策に心を留め益々その機能を發揮せんことを切望する次第である。かくして始めて吾等は從來の缺陷が幾分なりとも補はれ日滿貿易の大なる利益と發展が得られるものと思ふのである

きのふ首相より伏奏 條約御批准を御裁可
この趣を英國に寄託
寄託の方法は研究の上決定

【東京二日發電通】二日の臨時閣議にてロンドン條約批准奏請の手續に關し濱口首相より一日の樞府本會議にてロンドン條約案は滿場一致可決奉答せられたるにつき政府は直に議案の御下渡を乞ひ奉つた、即ち本條約はこれによつて御批准奏請の手續を採りたいと述べて右奏請手續のため濱口首相以下全閣僚の署名を了した、よつて首相は本日午後宮中の御都合を伺ひ二時頃宮中に參內、右御批准奏請につき委曲伏奏し**右御批准の御裁可を得た**、よつて政府では直に外務省を通じて右御批准の趣きを英國に寄託する筈であるが右寄託の方法としては特使をして攜帶せしむるは不便なるため**郵便にて寄託するが便益なり**と考へられてゐるがなほその方法は研究の上決定することゝなつた、而して濱口首相の右條約案の批准に關する聲明書は談話の形式を以て宮中參內後發表したがこれが內容は本日の閣議にて濱口首相一任となりこれと同時に幣原外相も同じく聲明書を發することゝなつた

首相、外相の聲明
倫敦條約御批准に際し

濱口首相

【東京二日發電通】濱口首相は二日午後四時談話の形式を以て左の如きロンドン條約に關する聲明書を發表した

國際間の親善世界平和の確立は帝國外交の渝らざる方針であつて又國民の擧つて翹望する處であると信ずる、この崇高なる事業に多大の貢獻をなすべきロンドン條約が本日を以つて御批准あらせられた事は誠に欣羨に堪へぬ、本條約が競爭的軍備に伴ふ危險の防止、國民負擔の輕減を圖るものたる事は勿論なるも吾人が特に祝意を表する所以はその道德的效果の重大なるにある、即ち本條約の成立は列强間の猜疑不安の念を一掃し相互の信賴を增進せしめ得るのみならず更に一層效果ある平和的事業の完成をも企圖し得べしと信ずるがためである本條約は關係各國が互讓妥協の精神を發揮して協定に成功したものであるから我等はその目的遂行に努め國防の安固に努めると共に世界平和の確立に貢獻し國民負擔の輕減實行を期すべきである、會議開催の招請を受けてより茲に約一年その間幾多の難關に遭遇したるもよくこれを突破して今日批准を見るに至りたるは國民一致の後援支持によるもので、この機會に感謝の誠意を表する、たゞ回訓前後の事情に關連して世上の物議を釀すに至りたるはその原因の如何を問はず顧みて遺憾に思ふ、本條約は日米既に批准を了し英國亦日ならずしてその手續を完了すべく斯くして世界の平和と人類の進歩に一新紀元を劃する事を得るは天下萬衆と共に慶賀して已まざる處である

幣原外相

【東京二日發電通】ロンドン條約御批准に際し二日濱口首相の聲明と同時に幣原外相は左の聲明書を發表した

今般ロンドン條約御批准を得た事は帝國のため誠に慶賀に堪へぬ、本條約の主眼は締約各國何れもその保有海軍力を縮小し內は國防の安固を損ふ事なく國民負擔の輕減を圖り外は各國相互間製艦競爭を廢し無用の危惧を除き相信じ相親しむの勢を釀成し世界平和を鞏固にせんとするにある、而してこの崇高なる目的は我國民の誠實に熱望する處にしてこの國民的熱望實現のため我國は曩に各條約の成立に貢獻し今般又ロンドン海軍會議の成功に努力したのである、殊にロンドン海軍條約は日英米三國の關する限りワシントン條約の制限し得ざりし補助艦制限をも含む一切の艦種に亘つて建艦競爭を抑止するに成功し人類進步の歷史に一新紀元を劃したものである、本條約直接の利益は多言を要せざるも特に重要なる點は本條約が國際的に友誼親善の念を著しく增進し平和の雰圍氣を濃厚ならしめた精神的效果であつてこれに依り不戰條約の精神も現實に强められたのである、この精神的效果が土臺となつて將來國際關係が更に良好に向ふならば本條約の眞價が愈々發揮される事とならう、故に當局も國民も十分の諒解と自覺を以て益々列國との友誼を進める事に努力し本條約の成立を眞に有意義ならしむる事はその重大な責務と考へるのである

條約の効力發生
來る十一月廿五日ごろ

【東京二日發電通】日本におけるロンドン條約の可決と共にインド政府も近々右批准をなすことゝなり又アイルランド自治國は十一月十九日の同國議會の協贊を得た上數日中にロンドンに寄託手續を完了することも確實となつてゐるので、ロンドン條約の効力發生は十一月二十五日頃の見込となつた

減税のために國防は無視せぬ
西下した井上藏相談

【國府津二日發電通】井上藏相は二日午後一時東京驛發列車で名古屋における民政黨支部大會に出席のため西下したが車中左の如く語る

海軍補充計畫案は兩三日中に大藏省に廻附さるゝものと思ふ、この問題について大藏海軍兩省の交渉に入る前に閣議で大綱を決定するといふやうな事は聞いてない、大藏省では減税の程度なども考慮して纏める積りである

減税については大藏省で税の組み合せを調査してゐるが減税可能額の確定次第最も適當な組み合せを取る事になる、前以つて減税種目や減税額を極めて海軍に押しつけるやうな同情のない且つ國防を無視するやうな遣り方は出來ない陸軍の軍制改革が遂に明年度豫算編成に間に合はぬのは殘念であるがかうなつたら現在のまゝ節約を遣るより外はない

海軍補充案
四相居殘り協議

【東京二日發電通】ロンドン條約成立に伴ふ海軍補充計畫案は愈々海軍省より政府の政治的折衝に移されることゝなつたので二日閣議散會後濱口首相、幣原外相、財部海相、江木鐵相居殘り財部海相より右案は最近の閣議に提出し御協議を願ふ旨述べて諒解を求め種々意見の交換をなした

澄宮樣近く御移轉
青山東御所に

【東京二日發電通】澄宮殿下が御移轉あらせらるゝ青山東御所は今夏來內匠寮の手で修理中の處一日を以て完成したので愈々來る八日殿下には御誕生以來十六年間御住馴れの現在の青山御所から東御所に御移りになる事になつた、なほこの結果東御所の名稱は廢され現在の青山御所は觀菊宴會場に當てさせらるゝ事となつた

國際聯盟總會席上で發表

【東京二日發電通】ロンドン條約は二日御批准の手續を終へたので外務省では二日正午在ジユネーヴ帝國全權松平大使に國際聯盟總會席上日本の批准完了の旨を披露せしむると共に一方在英堀田代理大使をして英國政府にこの旨通告せしめた、なほ御批准書は最近の便を以てロンドンに郵送される豫定であるが寄託の手續は松平大使をして採らしむることゝなつた

軍縮記念試驗放送好成績

【東京二日發電通】ロンドン海軍條約を記念する日英米三國首相、大統領のラヂオメツセーヂ交換の試驗は日本よりアメリカに向けた第一回送信は成功裡に終つたが、二日アメリカラヂオ、コーポレーシヨン、オブ、アメリカのサンフランシスコ送信局から短波を以て送信されわが岩槻局に午後八時から十二時近く迄明瞭に聽取出來たので遞信省から岩槻に出張した中上、小野兩技師も大喜びでこれで日米間は送受信とも完全に可能な事が立證され本放送を待つのみとなつた

張氏、副司令就任を暫く保留に決定す
張作相氏等の反對で

【奉天特電二日發】支那側の情報によれば張學良氏は十日の雙十節を期し南京政府陸海軍副司令に就任することゝなつてゐたが張作相氏その他舊派要人の反對により暫時就任を保留することになつた、その理由とするところは曩に張學良氏が和平通電を發すると同時に事實上の武力調停に入り和平裡に京津を掌握した、然し南北の戰爭依然繼續されてゐる今日徒らに國民政府の命に隨ひ副司令に就任することは和平の趣旨に反するのみならず將來に禍根を遺すことを慮り時期尚早であるとなすものであるさ

ここができない時が來れば東北政權に內爭が起ることは免れない、例へその場合地盤を縮小し保境安民に歸つても昔の儘では行かない、その時が、張學

奉軍關內出動とロシヤ側の觀測
對支交渉は强硬態度

【ハルビン特電二日發】奉天軍が和平解決を標榜し關內に出動したことについてソウエート聯邦はどうみてゐるであらうか、露支會議を控てゐるだけに非常に注意を拂つてゐることは事實で特に南京政府對東北政權との政治的地盤協定と將來の問題についても興味をもつて迎へてゐる、それは東北に利害關係を有するソウエートとしては當然であり、南京と東北の政治關係の如何が直、間接的に露支正式會議に影響を及ぼす性質を有してゐるからである、然し會議におけるソウエート側の態度は依然として變化なく東鐵における現勢力はどこまでも維持することに努め決して讓歩はしない決心を有し全般的國交恢復が實現されても

ソウエートとしては大なる期待をもつてゐない、それは一時南京政府の屋臺骨に龜裂を生じたものが假令曲りなりにも東北軍の武力干渉で落ち着いたにしてもそれは永續性のものでなく、南京政府の運命は時期の問題だと見做してゐるのと、今一つは東北政權と南京政府の歩調がいつまで續いて行くかが注目の焦點で、必ずや政爭は免れない結果になるとしてゐるのである、從つて東北軍の關內出動は或意味にては東北省の勢力擴大とはなつたが、その勢力を維持する

良氏の前途に關係を有する問題となるから東北軍の關內出動は張學良氏の政權慾から來た失敗であると見做してゐる、それでモスクワの正式會議が開かれてもソウエートとして東鐵に有する權益を現在より以下に決して切下げない寧ろ有利にこの際喪失した權利を恢復することに努めねばならぬと北滿におけるソウエート側幹部は强硬意見をもつてゐる

浦鹽支店問題解決 高壓手段の外無し
鮮銀當局の意見强硬

【東京特電二日發】浦鹽における露貨の自由賣買禁止問題についての抗議は外務當局が煮え切らないので未だに提出されないが鮮銀浦鹽支店の檢査中については蘇領外務當局より勞農官憲に通告されたるに拘らず一向手ごたへなく、依然として業務妨害的の檢査を續行してゐる、而もこの狀態は外務省の方針に變改を見ぬ限り有利に解決の見込は全然無く、而して現狀の永續は單に一鮮銀の不利のみならず國家的に數へ難き損害を來すものなりとして鮮銀當局は遂に外務省の遣り口に痺れを切らしこの際局面展開には高壓的手段の外に策なしとし加藤總裁は卅日午後大藏省に出頭して相田監理官、大野特銀課長、園場銀行局長を片ッ端から說き廻りこの說を大藏省の提案として外務當局を動かすやう說得大に努むる處があつた、右に對し大藏當局の意嚮は最後的手段として或は此處迄行かざるを得ぬことになるかも知れぬが斯かる興奮を示しての突進の可否については大に疑問あり、殊にこれを實行に移すことになると相當の覺悟と經費の伴ふことであるから俄かに贊成し難い、さればとて現狀のまゝ荏苒推移することも許し難きものあり、或は露國の通商代表に對して極度の重視を課することも一策と考へられてゐるが孰れにしても主務大臣の許可を得た上近々最も効果的な策を執ることゝなつた

國民會議召集建言
蔣氏回答せず

【北京二日發電通】確實なる消息によれば蔣介石氏は張學良氏の十八日附通電に對し先決問題として國內一切の紛糾を解決すべしとて閻錫山、馮玉祥兩氏の下野を要求したがこれに對し張學良氏は下野問題に觸及せず國民會議を召集して建言した右に對し蔣介石氏は何等の回答を與へてゐない

孫鐵道部長赴奉
奉派と時局對策折衝

南京政府鐵道部長孫科氏は五日上海出帆の奉天丸にて赴奉の途七日來連する事となつたが氏の今次の來連は故張作霖氏時代より懸案となつてゐた吉會線その他の鐵道問題解決のため南京政府を代表して滿鐵に仙石總裁を訪問するかの如く一部には傳へられてゐるが同氏赴奉の目的は雙十節前後に擧行される張學良氏の海陸空軍副司令就任式に政府を代表して臨席し更に奉軍の關內出兵による今後の諸問題及南方對奉天對西北軍間における諸般の打合せのためである、尤も仙石總裁は六日夜歸連の豫定であるから孫科氏も上陸後滿鐵に總裁を訪問することは當然あり得ることであらう

馮氏は飽迄戰ふ
下野說は事實無根

【北京二日發電通】鄭州よりの確報によれば馮玉祥氏の下野說は全く事實無根で、西北軍は馮玉祥氏の指揮の下に一兵一銃の存する限り反蔣戰を繼續せんと意氣込み居り全軍の士氣は極めて旺盛で最後まで戰ふものと見られてゐる

永井外務次官
八日東京發渡支

【東京二日發電通】ロンドン條約問題も一段落したので永井外務次官は來る八日東京發延期中なりし支那南北旅行の途に上ると、尚永井次官は南京で蔣介石氏と會見する筈

海運調查會組織要項

【東京二日發電通】二日の閣議で決定された臨時海運調查會は特に官制を設けないがその組織要項大體左の如くである

一、遞信大臣の監督に屬しその諮問に應じ海運振興に關する重要事項につき調查審議を爲す
一、會長一名遞信大臣をしてこれに任ず
一、委員若干名遞信大臣の囑託による
一、幹事若干名關係各省の高等官より選任す

通商局事務所を大阪に設置
若松書記官を派遣

【東京特電二日發】外務省が大阪市に通商局出張所設置の計畫あることは既報の如くであるが右は對支貿易をはじめ海外情報の蒐集、商工業者との連絡、貿易業者の希望陳述などの取次に遺憾なきを期せんが爲であり同省では明年度豫算にその經費を計上して大藏省の承認をも求めてゐるが、しかも右計畫は外務省としては多年の懸案であるのみならず周圍の事情は外交と經濟の連絡を計る爲急速實現を必要としてゐるので右豫算の成立をまつまでの應急策として通商局では今回商務書記官若松虎夫氏を大阪に派遣する事に決定し同氏は來る五日下阪する筈であるがその臨時事務所は大阪商工會議所內に設ける事になつてゐる、而して右通商局出張所實現の曉は同書記官もしくは通商局第二課長宇佐美珍彥氏が所長に任命される筈

市參事會
兩案の可決

大連市參事會は二日午後一時より開會

一、第二十七號議案 志岐信太郎と締結したる屎尿賣買契約解除の件
一、第二十八號議案 市吏員休職規程中改正の件

を附議したが第二十七號議案は市內北崗子糞池に搬入する屎尿全部の賣買に關し市會の決議を經て昭和三年十月三十一日附志岐組と加熱乾燥による處理を條件とし長期契約(昭和十一年三月三十一日まで七ケ年五ケ月間)を締結したがその後相當の時日を經過するも工場建設の實現を見ないのみか五年五月十五日附を以て志岐組代理佐伯正より工場建設不能に陷りたるを以て市において相當設備ありたき旨願出て來たので市は應急處分の必要を生じ志岐組の承諾の許に同工場用地內に淨化所を設け淨化放流する事にした、然るにその後同所に搬入の屎尿全部を買受希望者あるを幸ひこれが賣却を行はんとし志岐組に同意を求めた處これを拒絶して來た、以上の通りで本契約をこの儘繼續する時は市糞尿處分に支障を來す虞あるのみか志岐組には契約上の義務を履行する能力なしと認められるので本契約を解除するといふにあり、第二十八號議案は從來有給吏員に休職を命ずるには在職三年以上の者たる事を原則とし例外として戰時または事變に際し陸海軍に召集せられたる時に限り在職期間に制限を置かざる事となつてゐたが右の外懲戒の規定により審査に附せられたる時または刑事々件に關し起訴せられたる時又は告訴、告發を受けたる場合の如き在職期間の如何に拘らず均しく休職を命ずる事に改正したいといふのであるが、何れも原案通り參事會の同意を得、同三時閉會した

內地豐作
一割二分三厘增

【東京二日發電通】農林省發表=九月二十日現在における米收穫豫想高は六千六百八十六萬七千五百三十石にしてこれを前年度收穫高に比すれば七百卅一萬四千二百十八石(一割二分三厘)平年收穫高に比すれば七百四十一萬六千三百二十八石(一割二分五厘)の增收である、なほ本年の米作反別は三百二十四萬三百二十六町歩にして前年の作附反別に比し二萬九千八百四十七町(九厘)を增した、なほ前年收穫高に比し減少せるは福井、高知、沖繩の三縣に過ぎない

釐金税の撤廢は明年一月に延期
中央會議で決定發表

【上海二日發電通】南京來電によれば國民政府は昨日の中央會議で雙十節を期し行ふ豫定なりし釐金撤廢は來年元旦迄延期することに正式決定したと發表した

仙石總裁奉天着

【奉天特電二日發】北滿視察を了つた仙石滿鐵總裁並に村上、伍堂、十河三理事一行は本日十七時半着列車にて鐵嶺より來奉、驛には林總領事、鈴木少將、小倉地方事務所長、藤田商議會頭、立川警視、附屬地商務會員等日支官民多數の出迎へを受け攝氏四度の寒さにも怯げず至極元氣で直にヤマトホテルに入つたが二日は夜七時から日本側官民有志多數を同ホテルに招宴し同九時過ぎ散會した

本社廣告展
けふから一般に解放

毎日午前九時から午後五時まで
參觀の方は靴又は草履ばきの事

本紙廿五周年社屋新築落成祝賀會祝辭

朝鮮軍司令官 南次郎

滿洲日報社が多年我國の滿蒙に於ける國際的信義を强調し日支經濟の提携に努力し來りたる功績は偉大なるものであつて今更喋々する迄もなく夙に世人の確認する所である。

今回創刊二十五周年を迎ふるに方り宏壯なる新社屋を落成せしめ且つ新聞界刻下の大勢たる十三段制を採用し更に其根本方針とする日滿の政治經濟的提携の促進に向つて一大飛躍を試みんとせらるるは其實力が然らしめたるものであつて誠に機宜に適した事業で邦家の爲慶賀に堪へぬ次第であります。滿日紙と私とは深い因緣がある樣に思はるるのである、と云ふのは明治三十八年十月十六日日露講和條約公布せられ翌十七日關東都督府が設けらるる際私は大本營にあつて其創設並編制業務の一部に從事し次で都督府の幕僚として旅順に赴任し軍政撤廢の實行に當つたからである、私の前任者は西川虎次郎中將であつて常時安東軍政署長高山公通氏新民府軍政署長井戸川辰三氏鐵口軍政署長與倉喜平氏昌圖軍政署長大原武慶氏等何れも錚々たる軍政委員が居られたが此等の業務を撤廢すると共に外交に關するものは奉天總領事萩原氏に引繼がれ關東州に於ては現臺灣總督で其當時民政長官であつた石塚英藏氏に引繼がれたのである而して都督府內の下僚の役人としては民政に現宮內次官關屋貞三郎氏外事課長には前滿鐵副社長松岡洋右氏軍政の後始末に私が主任となりて御互に平和克復直後の業務に勵いたのでありますが當時は關東州の三人男と稱せられて二十五年前のことで年少氣鋭の眞最中であつたから隨分活潑でもあり茶目でもありました、其當時言論機關として第一の生聲を揚げたのが後に滿日紙に併合せる遼東新報でありました。

次で鐵道の事業が野戰鐵道提理部から今日の滿鐵に引繼がれ故後藤新平伯が初代の總裁として乘込まれるに及び滿日紙の前身滿洲日日新聞が創刊され遼東日報と兩々相俟つて我滿蒙政策の遂行に貢獻したのであつて私達は實に滿日紙の誕生の時からの知己であります從て其交情は今日迄好意的に繼續して居る次第である、特に奇緣なるは現滿日社長高柳氏は私の最も崇敬する先輩であり且つ陸軍大學校で私が學生の時の兵學教官である誠に因緣ある事である。

二十五年後の今日當時の滿洲を想起すれば實に今昔の感に堪へぬものが多々ある、昔の荒涼殺伐たりし滿洲は今や鐵道、港灣其他各般の施設の充實完備に伴ひ其治安は常に嚴正に維持せられ其經濟的發展は眞に驚く可きものあり直接間接に滿蒙の民衆に福利を與へたる事蓋し尠少にあらざる事は世界各國も亦之を確認して居る、惟ふに現今の滿洲發展は日露戰役以來我官民擧つて營々努力せる賜である

が此の間に介在して滿洲は勿論母國或は中華民國の輿論の指導に貢獻したる遼東新報、滿洲日々新聞等の功績が甚大なる要素を成して居ることを肝銘して日支人共に深厚なる敬意を滿日紙に拂はねばならぬと思ふ。

滿蒙の問題は政治的にも經濟的にも將來益々多事多難である、玆に於て滿日紙の如き古き歷史と確實なる地盤と遠大なる抱負を有する新聞に對する世人の期待は益々多大であつて私は本紙が此の期待に背かず其理想の如く日滿の政治經濟的提携の促進に向つて百尺竿頭更に一步を進むるの日の近きにあるを信じて玆に所感を述べて祝辭に代へ滿日紙の前途を祝福致します。

朝鮮鐵道局長 大村卓一

滿蒙開發の指導機關として終始至公至平日支兩國の政治經濟的提携の促進に向つて多大の寄與貢獻をなしつゝある滿洲日報社が、社業創刊二十五周年を迎ふるに當り、社屋を新築して諸般の設備を完整し、又一面に於て紙面の改良をなすと同時に奉仕事業に着手するに至れるは同社として正に劃期的の施設と謂ふべく、洵に敬服を禁じ能はざる次第である。

由來我國民の滿蒙に於ける事業經營は着々として所期の效果を擧げつゝありとは謂へ、今後と雖も一進一退之が前途は尚遼遠たるを免かれないであらう、加ふるに今や支那の政情は混沌として今後の勢ひ測り知るべからざるものがある此秋に當り滿蒙言論界に於ける最高權威たる貴社の責務は一層重大なるものがあると信ずる。

玆に光輝ある記念號の發刊にあたり貴社本來の提唱たる彼我兩國民相諒解し共榮互助の實を擧ぐるに至らんことを祈つて已まない次第である。

哈爾濱總領事 八木元八

滿洲日報齡既に二十五に達して記念號を發行すと云ふ。回顧すれば當年年少氣鋭多少の抱負を以て初めて滿洲に乘込んだ吾輩も既に霜華雙鬢に繁く徒に歲月の流るゝこと早きに驚く、而して滿洲日報創刊者たりし森山叶虹君其後援者たりし後藤子爵、中村是公氏等當時滿洲の舞臺に活躍した名伶は半ば白玉樓中の人となり轉た「眼中之人吾老矣」の感に堪へぬ然し新聞の生命は限りない、過去の「クオーター、センチユリー」は滿日子の幼年期である、兩親の補導を必要とした時代だ、來るべき「クオター、センチユリー」に於て同紙は獨立獨步せねばならぬ。吾輩の學んだ「ヂヨオリズム」學の教ゆる所によれば世界何れの國でも政府、政黨乃至財閥の後景を有する間は新聞紙は大を爲さぬ、大新聞たらんと欲すれば其の利害を「パブリツク」(大衆)の利害に繋ぐの外ない、滿日紙が滿洲第一の大新聞を以て任ずるも夫れはページ數や發行部數の點で精神的には吾輩之れを肯定せぬ、今や漸く幼年期より成年に達せんとする同紙に對し吾輩は百尺竿頭一步を進めて其立脚地を獨立獨步の大地に移さん事を切望してやまぬ。之れを以て祝辭に代ふ。

祝品寄贈者芳名

潘復
孫傳芳

辭令

【東京二日發電通】
侍從武官海軍大佐 山內豐中
昭和五年海軍特別大演習へ被差遣
陸軍大將 井上幾太郎
滿洲へ出張仰付けらる

人事

▲長尾半平氏(代議士前東京電氣局長)三日來連の豫定を變更し二日二十時半列車で來連
▲寒河江堅吾氏(本社旅順支社長)嚴父鄉里山形にて逝去の報に接し三日出帆うらる丸にて歸鄉

安樂椅子

此頃大連に清水さんといふ養狐家が來られた▲狐といつても野狐ではない、毛皮として珍重さるゝ黑狐だが▲其方の話によると黑狐には一つの奇妙な、否奇妙といふよりも嚴正な性格がある▲それは彼に一夫一婦制が確立されあることで一たび雌雄に結婚が成つたとすると、若し人がその雌を他の雄にそはさうとしても、雄は斷じてこれをがえんぜない、强て夫婦たる雌雄を分離でもするなら、兩者は互に聲をあげ、その聲で終始連絡を絶たないことに努むるさうで▲人は一夫一婦をさやかましくいつても實行のできぬ點のあるに、これはまた教養なくしての一夫一婦制度とは、人もちよつと顋を掻かずにや居られぬ

市況(二日)

特產

◇定期後場(銀建) 前場一齊反騰を演じた各品は今場一服商狀で一齊保合を呈して大引

▲大豆(近高)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	六五三〇	六六三〇	六四七〇	六六〇〇
十一月末	六四八〇	六四八〇	六四三〇	六四五〇
十二月末	六四八〇	六四八〇	六四三〇	六四五〇
一月末	六五〇〇	六五〇〇	六三二〇	六四八〇
二月末	六五三〇	六五六〇	六四九〇	六五一〇
出來高	二百八十車			

▲普通大豆不申

▲豆粕(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	二〇六〇	二〇六〇	二〇四〇	二〇五〇
一月限	二〇五五	二〇五五	二〇五五	二〇五五
二月限	二〇五五	二〇七五	二〇五五	二〇七五
出來高	二萬五千枚			

▲豆油(堅調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一九〇〇	一九〇〇	一九〇〇	一九〇〇
十一月限	一八九〇	一八九〇	一八九〇	一八九〇
十二月限	一八八五	一八八五	一八八五	一八八五
出來高	二千五百箱			

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	―	―	―	―
十一月末	三九六〇	三九六〇	三九六〇	三九六〇
十二月末	三九八〇	四〇一〇	三九八〇	三九八〇
一月末	四〇〇〇	四〇一〇	三九八〇	三九八〇
二月末	四〇一〇	四〇一〇	四〇〇〇	四〇〇〇
出來高	三十八車			

◇現物後場(銀建)

品名	寄付	大引
混保(袋込)	六八〇〇	六八〇〇
大豆(裸物)	不申	―
出來高	四車	
普通大豆	不申	
豆粕	二〇九五	二〇〇〇
出來高	五千枚	
豆油	不申	
高粱	不申	
包米	不申	

株式

內地株軟弱 當市は區々

大阪も東京も後場は前場引に比べ軟弱を報じたが當市五品十錢安、新東同事、鐘新四十錢安と區々であつた

◇現物(甲部) 後場引

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	六二	六二	六二	六二

錢鈔

[illegible]

◇現物(乙部)
大新(寄 二二〇 引 二二四) 新東(寄 八七八 引 八七六)

◇定期後場(單位錢) 依然人氣弱きも仕手關係から稍々小堅く大引

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	―	―	―	―

出來高(期近 百九十三萬圓 遠期 ―)

◇現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	―	一二八五	一九二五
二時半	―	一二八〇	一九二〇
三時半	―	一二八〇	一九四〇

出來高(銀對金 不申 銀對洋 一萬圓)

商品

綿糸引高 麻袋變らず

大阪三品後場引は前場引に比べ期近一圓二三十錢高、先物七八十錢高と小鞘りを報じ小手合せがあつた

◇綿糸定期取引

銘柄	約定期	約定値	數量
綿助	十二月限	一二七三	三〇〇
同	一月限	一二五八	一〇〇
同	二月限	一二四九	二〇〇
出來高	六十梱		

◇麻袋定期取引

銘柄	約定期	約定値	數量
鐵筋	十月限	二七二	五〇〇
同	一月限	二六五	一〇〇
出來高	六萬枚		

市場電報(二日)

神戸特產

品名	値
大豆現物	五一〇〇
大豆先物	四一〇〇
豆粕現物	一七一
豆粕先物	二四五
滿洲小麥	三八〇
豆油現物	一八〇〇

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	九九二〇	九九五〇
東新	八七四〇	八七五〇
豆信當、中、先	不申	不申
豆新	不申	九二〇〇
中	九〇〇	九〇〇
先	不申	不申

東京株式(短期)

	東新	鐘新
寄値	八七一〇	五四二〇
引値	八七八〇	五四七〇
高値	八七九〇	五四九〇
安値	八六八〇	五三六〇
滿鐵新	不申	

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	不申	不申
大新	四〇三〇	四〇三〇
鐘紡	一三三七〇	一三二七〇
鐘新	五四六〇	五四二〇
日糖	不申	二四四〇
郵船	二五九〇	不申
東新	八六八〇	八六六〇

横濱生糸

限月	後一節	後二節
十月	五八九〇	五七九〇
十一月	五八三〇	五七三〇
十二月	五七七〇	五七一〇
一月	五七六〇	五七二〇
二月	五七六〇	五七三〇
三月	五七四〇	五六六〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十月	一三一六〇	一三三〇〇
十一月	一三〇〇〇	一三〇八〇
十二月	一二七〇〇	一二七三〇
一月	一二四四〇	一二五二〇
二月	一二三二〇	一二四三〇
三月	一二二五〇	一二三九〇
四月	一二二一〇	一二二九〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十月	一八二一	一七九一
十一月	一七三〇	一七〇〇
十二月	一六九七	一六六八

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十月	一八七九	一七九九
十一月	一七三〇	一六八〇
十二月	一六九〇	一六三五

東京期米

限月	後場寄	後場引
十月	一八二一	一八〇九
十一月	一七三五	一七〇二
十二月	一七〇〇	一六四一

遞報及遞報目錄

家庭・學藝

一般學生のために リーデング・ホール
大連市に是非一つはほしい
大連圖書館長 柿沼介氏談

家が狹かつたり家族數が多かつたりして子供に靜かな勉强部屋を與へることの出來ない家庭が少くないやうに思はれますが

勉强 がしたくても思ふやうに勉强が出來ないといふことは學生の身に取つて全くつらいことに相違ありません、そこで勉强室を持たない者だとか家が騷々しくて勉强の出來ない學生が圖書館を唯一の勉强場として押寄せて來る特に試驗時期になると學生だけで滿員になつてしまふ、ところが之等の學生はもとく圖書館に備へつけてある

圖書 を閲覽するために來館するのではなく、めいくが敎科書携帶で勉强に來るのですから圖書館では生徒達に勉强室を提供してゐるといふ形になつて、閲覽圖書の徐興を目的としてゐる圖書館の趣旨に合はなくなつてくるわけです、そして學生が多數入場したために一般閲覽者は入場が出來ないといふ妙な現象が起つて來ます、しかしそれかと言つて

學生 を追ひ出すことも出來ませんから、圖書館としては少からず迷惑を感じては居ながらつい其のまゝに放任してゐるわけです、こうした現象から見て大連の中等學校生徒が自分達の勉强場を要求してゐることは明らかなる事實ですが、勉强したがつてゐる之等學生のために大きなリーデングホールを造つてやることは最も必要なことでないかと思ひます、勿論大連一中などには實に

立派 な圖書室がありますが、これとても本來が圖書室であつて學生の勉强室ではなく而も學校のことなので夜間までも開放するといふことは不可能でせうからどうしても公設のリーデングホールが要求されることにならうと思ひます、リーデングホールには單に勉强室を提供するといふだけでなくそこには學生に必要な

各種 の參考書を備へて置いて、一二名の專屬の指導者が居て參考書の調べ方や簡單な質問に應ずるやうにでもしたら實に理想的です、西公園にある保健浴場は現在殆ど活用されてゐないやうに聞いて居ますが、あゝした建築物を多少改造して學生のリーデングホールにするとしたら位置から見ても環境から見ても實に理想的なものにならうと思ひます

打捨てゝ置けない 兒童の聽覺障碍
低腦兒の中に 耳の惡い子供が多い

▽…學校の成績がどうも思はしくない、何をやらせて見ても駄目である、そして常にぼんやりしてゐるといふやうな子供の中には醫療的効果を望むことの出來ないやうな先天的な低腦兒もあるが、身體の一部に缺陷があるために低腦兒となつてゐる場合も決して少くない、そして其の原因の多くは耳とか鼻であるが耳に故障のある場合にはそれが一つの症狀として外面から見えないことが多いため敎師はもとより親ですら氣づかないで居る場合が決して少くない

▽…若斯うした故障を其のまゝ放任して置くと近視眼の場合などと同樣に悲慘な結果を招くやうなことが多い、耳が敎育上如何に必要な機關であるかは申すまでもないことであるが、兒童の聽器に異狀があると注意の集中力が少からず減殺され從つて腦力發達の上に大いなる障礙となり其の結果は完全に敎育を受けた學生にも劣るといふ悲慘な狀態を招來するに至る

▽…そして此の可憐なる兒童は益々不熱心、不注意となるため同情なき敎師からは低腦兒呼ばかりなされ、級友からは嘲笑され、兩親も亦低腦なる我子の不幸を嘆くことになる

▽…それで成績のよくない子供、常にぼんやりしてゐる子供、耳の遠い子供は一應專門醫の診斷を乞ひ故障のある場合は少しも早く治療すべきである

千鶴と敎作
……二十三……

三學期になつてから、太郎は
「ご飯を澤山食べると馬鹿になる」
とお母さんから言はれ、遠足などでどんなにおなかがすいた時でもお茶碗に輕く二はいより食べさして貰へなくなつた、そして夜は毎晩遲くまで勉强させられるので一層元氣がなくなつた。

三吉は學校でも、家でもどこへ行つても惡い兒とか馬鹿な兒とか云つて排斥され一人も遊んで呉れる者がなくなつた、さうなればなる程三吉は益々拗ねて益々いたくらみを考へるやうになつた。

太郎は思考する氣力がないため、三吉は惡戲に興味を奪はれてゐるため、二人は何時も敎室でぼんやりしてゐた。

秋のピクニック
大連附近の行樂地はどこ？

秋晴れが續く、行樂のシーズンだ、大連を中心に家族連れの一夜泊り、簡單な一日のピクニック、胴籃を下げての秋草摘み、さて何處が良いか知ら？懷工合、同伴者關係を考へて一寸手近な處を擧げて見る（汽車賃は三等）

◇金州　大連から汽車で五十分、金大バスなら朝六時から午後六時迄一時間毎に發車、片道何れも五十錢、脚力豐な人の爲めには大和尙山廻りの第一コース、婦人、子供連れには響水寺迄の第二コース、響金州城內を巡遊する第三コース、驛から響水寺迄馬車賃片道一圓五十錢、城內迄片道十五錢

◇旅順　戰蹟廻りも良し、大正公園の紅葉を見て博物館に古い支那滿洲を探るのもいゝ、戰跡廻り馬車賃は二〇三高地往復一圓、白玉山背面廻り一圓五十錢、記念碑背面廻り一圓五十錢、白玉山往復四十錢（馬車は二人乘り）

◇凌水寺　黑石礁電車終點から約一里半、旅大道路蛋頭山麓にある、少し脚の達者な婦人なら樂に歩ける旅大八景の一つ、響草や鈴蘭等の高山植物があるので有名だ、ピクニックに往くには適はしい景勝の地、柏樹の紅葉で有名だ

◇龍王塘　大連市民の飲料水の水源、龍王塘の秋色は滿々たるダムに映じて美しい、家族連れのピクニックに適はしい、バス料金七十錢

◇小平島　旅大バス小平島で下車、片道五十錢、日露戰役當時海軍見張所のあつた處、記念碑が昨年設立せられて旅大名所の一つになつた、渤海灣の碧波を臨む此高處で辨當を開くのも一興趣であらう

◇柳樹屯稻荷　臨西亞町海岸から艀に乘つて一時間、近來目覺ましく發展した柳樹屯には名所の稻荷樣がある艀船賃片道卅五錢

◇熊岳城　一夜泊りで溫泉へ遊ばうといふのなら多少俗化されてゐても先づ此處だ、汽車は大連發（營口行）十五時廿分で、歸りは熊岳城發十七時廿分、汽車賃片道二圓七十五錢、宿は溫泉ホテル、食事と部屋代は別になつてゐる部屋代は二圓から五圓程度、食事は朝一圓、晝夜一圓五十錢のと朝一圓廿錢と晝夜一圓八十錢の二種ある、家族多數の時は特別割引の便宜があるが夫婦だと部屋代は五割增、溫泉ホテルの外には永滯在の客の爲に自炊の出來る養生館といふ別棟があるが、これは一泊豫定では反つて面倒だ、溫泉の外に附近には望小山、農事試驗場等がある

秋晴れの電園

馬鹿にならぬ ボロの利用價値
六月中の輸出だけでも 實に二十二萬餘圓

一口に襤褸と云へば殆ど利用價値のない職人もつまらぬ物のやうに考へられ、捨てゝしまふか、或はボロ買に賣拂つてやるのが普通である。ところがその襤褸がなかく馬鹿には出來ないと云ふのは買ひ集められた襤褸でハタキとか

雜巾に 作り上げられ、高價に賣つて內職としたり、或はその襤褸を機械工場の掃除用として賣り捌かれたりするのであるが、これは單に內地で利用されるものばかりでも非常なものであるが、又一方外國へ年々莫大な襤褸が輸出されてゐるのである、今試みに大藏省關稅課の調査發表によるものを見ると六月中の襤褸輸出の數量は三百三十九萬七千六百斤で、その價格二十二萬四千五百七圓に達し

其の他 の布帛が七萬一千二百七十八圓になつてゐる、更に本年中の輸出額をみると數量四千四百萬四千六百斤、價格二百九十萬七千三百三十八圓で、其の他の布帛が百十三萬一千二百十一圓に達してゐる、尙昭和四年と昭和三年中の輸出額を示せば

昭和四年　四千八十一萬一千五百斤、五百十四萬二千六百九十六圓、其の他の布帛四十八萬三百一圓

昭和三年　三千五十四萬一千五百斤、二百八十一萬三千三十一圓、其の他の布帛百十二萬三千七百六十四圓

と云ふ實に莫大なる襤褸がどんく外國へ輸出されてゐるのであるが、これ等は主として米國のやうな機械工業の盛んな方面へ輸出されるので、それが機械の掃除用とか、或は鍍金物の磨に用ひられるパフの製造材料に使用されるのである、斯やうに例令襤褸だからと云つても塵も積れば山となつて

色々の 方面に有益に利用される事を思へば、どんな廢物でも他に利用方法のないものはないので、粗末な取扱ひは決して出來ぬ事を考へねばならぬ

午後の斷想

この頃では、どこの學校に行つて見ても大てい兒童圖書室が設けられ、各種の兒童讀物が備へられてゐるが、これは單に兒童に讀書を通してその娛樂を與へるといふことばかりではなしに兒童の精神の糧として讀書が敎育上如何に有價値なるものであるかを明らかに實證するものである

◇しかし、學校の兒童圖書室は閲覽時間の上に、收容人員の上に或は又經費の上に種々な制限があつて、兒童は常に之を利用し且つ數多く書物に接することの出來ない憾みがある、そこでどうしても社會施設として公設兒童圖書館が必要になつて來るが大連には大人本位の圖書館が數ケ所設けられてゐるにかゝはらず未だ一ケ所の兒童圖書館すらないことは文化を誇る大連市として大いなる恥辱であらればならぬ

「レントゲン」線の話　十八
TM生

レントゲン去勢

これはX線を稍多く卵巢にかけて卵巢の機能を抑壓することで即ち月經を止めるのであります、永續的に止めれば永久的去勢ですが或期間だけ閉經して再び月經が來潮するのは一時的去勢と言ふのであります、そして現今のレントゲン技術ではこの一時的去勢も可能であるのです。

卵巢に大量のX線をかけると濾胞が成熟したゝのは勿論極めて若い濾胞までも破壞されて永久的となるのですが或一定量をかけますと成熟した濾胞だけを破壞して置きますと一定時機に歸り作用を受けなかつた若い濾胞が發育して來まして再び月經が現はれるのであります、從つて亦姙娠も可能となる譯です、このレントゲン去勢即ち避姙の問題は近頃頻りに出る問題でありますが西洋では或學者の如き二十年も前から肺結核の婦人に應用してゐたので其他腎臟や心臟の諸病にもこの一時的去勢をやると治癒が極めて早いと實驗もされてゐたのですが、一般に用ひられるやうになつたのは十年程前からのことであります。

現今一時的去勢の行はれる場合は第一結核性の病氣があつて姙娠すると病勢がつのると思はれる場合でこれは極めて都合がよいので治療中だけでもこれで避姙してた身體が回復して來て亦子供が欲しくなれば出來る可能性があるのです。

其他子宮の諸病には毎月月經があるために益々惡くなり中々癒らぬものが多いのでこの場合も一時的去勢をやつてゐる間に治療が充分效果を現はし病氣を完全に治し得るのであります。

前述の子宮筋腫の場合も卵巢に一時的又は永久的去勢量をかけるのですからこの時は去勢される譯であります。

永久的去勢を行はねばならぬ場合は種々の精神病で例へば色慾狂とか白痴とかなどであります亦癲癇の如きものもこの適應症であるのです其他月經時だけの一時的の精神病發作を起す樣な人にもこの去勢を施せばよい譯です、例へば月經時にのみ起る萬引の惡習者や過度の情慾亢進のためつまらぬ行爲をなす人などには放射で月經をとめれば變な氣も起らずに濟み世間から笑はれずに濟むのであります。

かゝる事を考へますとこの去勢法は將來益々應用範圍が廣まる事と思はれるのであります。放射術式も今日では極めて簡單になりましたし、又何程の量をかければ去勢出來ると言ふ所謂去勢量の標準もついてゐるので、昔のX線裝置や小型のものでは可成むつかしかつたものですが、今の深部治療裝置では一二回でも濟まされるのであります、然し實地上三回か四回或は六回に小分けして早くかけてしまう樣にされてゐるのが普通であります、そして年齡や體格や疾患によつて適宜にかけるのであります。

X線去勢の時間は月經が濟んでから直の方が最もよいのでうまく行けば次の月經が旣に來ぬのもあります、然し同樣にかけても月經の中間期では次の月經は來るのが普通で、小分けしてかける場合には翌月の月經は普通にあり其翌月は少量か極めて稀に多量あるもので其次から全く閉經するものであります、そして閉經の期間は年齡や體質或は放射量によつて一定せぬのですが、先づ一年から三年位のものであります、そして其間は多くは差したる事はないので手術後や永久的去勢後に見る所謂重い脫落症候は現れぬのであります。

第二回目のX線去勢に來らるゝ方の可成多いのは特別の變りがないと言ふ證據であります、それからこの去勢を行つても體質には變りがないので外國の統計では寧ろ以前より增すと言はれてゐます、そして多くは少し肥えて元氣になるのでありまして肥え過ぎる樣なことは極めて少い。

然し此の方法はたゞ一時的に子供がいらぬと言ふだけの事で即ち避姙だけの目的ではあまり利用せぬ方がよいのです、何故ならば中には之で永久月經を見ぬ人も稀にあり亦月經が再び來たとしても姙娠の可能性がなくなることがあるのです、そこでX線をかけたために子孫を作られなかつたとなると至難な事になるのです、然し巳に二三人も子供があつてもう澤山だと言ふ人で姙娠を避けたい人には實に重寶な方法で、前述の如く肺結核の人等には是非お勸めしたいのです。

奉天

奉天附屬地内の人口四萬五千人

日本人は二萬一千人

第二回國勢調査は十月一日を期して全國一齊に施行されたが當日は奉天署でも總動員で物々しく午前八時から申告書の蒐集に取り掛り大努力の結果午後五時管内全部蒐集することが出來た之による奉天署管内の戸口數は左の通りである

管内戸數九千百廿八戸、人口四萬九千四十四人（男三萬一千九百八十六人、女一萬七千五十七人）その中日本人男一萬一千九百七十四人、女一萬八百九十六人計二萬二千八百七十人、朝鮮人男五百廿八人、女三百五十三人計八百八十一人、支部人男一萬八千七百九十四人、女五千二百卅三人計二萬四千廿七人、外國人男六百九十八人、女五百七十六人計千二百六十六人

右は新城子、文官屯、虎石臺、渾河、蘇家屯、吳家屯、姚千戸屯、陳相屯、楡樹臺の九ケ所を含んだ人口であるが奉天附屬地内のみの戸口數は左の如し

戸數八千四百五十七戸、人口四萬五千三百十八人、その中日本人二萬一千八百七十一人、女一萬四百四十八人（男一萬一千四百廿七人）朝鮮人八百五十八人（男五百十四人、女三百四十四人）支部人二萬一千三百十五人（男一萬六千六百八十七人、女四千六百廿八人）外國人千二百六十六人（男六百九十人、女五百七十六人）

又新城子、虎石臺、文官屯、渾河、蘇家屯、吳家屯、陳相屯、姚千戸屯、楡樹臺の合計戸口數は戸數六百七十一戸、人口三千七百卅四人（男二千六百六十八人女千六十六人）その中日本人九百九十九人（男五百四十四人、女四百五十五人）朝鮮人廿三人（男十四人、女九人）支部人二千七百十二人（男二千百七人、女六百五人）

民衆の壓迫をなすことは留ましからずとして之が可及的防止に努めることになり滿鐵總裁、關東長官、總領事に要請し一方市中洗濯業者に對しても反省を促し時代に適應する營業方針を用ゐるやう注意を與ることに決定

二、土地料金値下げは時期尚早として來年九月まで待つことに決定

三、水道請負工事に關する件は請負制度は不親切も甚しく且つ不完全なる工事多きため本社に直接に還元されたき意見であつたが請負制度は先年直營は人件費その他で却つて市民の負擔を重くするものとし之を請負制度にしたものであるから考へもので あるとなつた結局滿鐵が請負に對し嚴重監督し親切丁寧にするやう請願することに決定

四、なほ仙石總裁に在滿邦人の窮狀を如何にするかにつき懇談することに決定

看護婦試驗合格

去月廿六、七の兩日執行された醫大醫院看護婦入所試驗の結果左記廿三名が合格に決定した

岩本ちゝよ、今野きよ、飯田秀子、橋爪初枝、香川美代子、川村志津子、伊達松代、田尻久惠、中村滿枝、中村あきゑ、野見山富惠、落合すみゑ、藤山つか、藤澤みつ子、後藤きみ、北村さみ、宮内ます子、宮内千代子、清水きよき、島崎かずゑ、平木よしゑ、森岡菊枝、門田はるえ

共濟組合支拂

共濟組合では未拂預金者に對し左の如く最後の支拂ひをなすことになつたがその支拂期間終了と同時に支拂ひを打切ると

十月五日から同月十五日まで毎日午前九時から正午まで公會堂において支拂ふ

體育デーの催し

けふ各學校において

十月五日體育デー當日の奉天では各校にて夫々運動に關する各種の催しを行ふがその主なるもの左の如し

奉天中學校の秋季運動會、春日尋常高等小學校の運動會、彌生小學校の相撲（男兒）デットボール（女兒）

神社外苑地無償貸下

滿鐵に對し請願

一日山内奉天神社神職を始め氏子總代連名で外苑地の無償貸下げを滿鐵に請願して出たがその理由とする處は從來市民の野遊會、家族會は他に適當な場所がないので神社境内の使用を申込んで來る、神社としても敬神の念を涵養する意味に於ても出來るだけ便宜を與へて來た、しかし何分場所が狹いし又社前で遺憾の處をなすこともあるので西部春日公園の一部（約七千坪）を貸下げて貰ひ度いと云ふのである之に對し大嵜地方係長の意見ではその貸下げについては無論差支ない、しかし一應滿鐵本社と交涉の上でなければ確定的には云はれぬとのことで多分實現するであらうと

町のニュース

三十日の滿倶對龍鐵の第二回戰に於て六對二で負け結局六勝二敗の成績を納め一日夜安奉線にて歸奉した

◇

元奉天地方事務所經理係長川上又治氏は離奉に際し金五十圓也を貧困者救濟資金として一日奉天署に寄附して出た

◇

奉天署衞生係では三日午後一時から奉天劇場に於て特殊婦人並に業主に衞生思想を普及せしめるため性病豫防に關する講演並に活動寫眞を上映するが講師は龜山醫師、小阪醫師であると

人事

▲牧野良三氏（衆議院議員）一日安奉線にて來奉

▲二宮關東軍憲兵隊長　一日朝奉長春へ

▲長岡卅三聯隊長　卅日鐵嶺へ

▲飯田少將（陸軍飛行學校長）卅日安奉線にて釜山へ

▲吉川陸軍參與官　卅日遼陽往復

▲韓吉長鐵路局長　三十日天津へ

大石橋

實業補習學校後期生徒募集

大石橋實業補習學校では來る十月六日より開講すべき昭和五年度後期生徒を左記の通り募集するが志望者は入學願書に一期間の授業料金一圓を添へ同日までに申込まれたいと

▲國語科（木、金）教科書（鐵道讀本、國民の自覺）講師（鷹田養藏）

▲算術科（月、火）參考書（林鶴一著實用算術教科書）講師（那須純一郎）

▲華語科（月、水、金）教科書（官話急就篇、官話指南）講師（金選爾、鈴木隆司）

▲機械科（機關分區教場にて）講師（櫻井靜一郎）

地方委員會の決議事項

三十日午後二時から地方事務所會議室に於て地方委員臨時懇談會が開かれ左の如く協議決定し四時五十分頃散會した

一、ヤマトホテルに洗濯部設置に關しては洗濯部に限らず滿鐵が

金福沿線の秋（五）

難波生

何といつても、貔子窩は金福沿線中第一の要衝であるが、大連港との貿易は餘り盛んでなかつた、それは勿論交通の不便な爲であつたが、職業系統が渤海沿岸と異つて居たからでもあつて、前に述べた莊河、大孤山を經て安東に通じ更に北方蓋平との連繫も固かつたなど、以て其由來を概見するに足りるが、山東方面の出漁者も、漁獲物の大部を山東省、若くは南部諸地方に輸出して居た、換言すれば貔子窩産物の大宗たら魚類と天日鹽とは、鹽の産地蓋平から南下した職民と、漁撈に巧な山東人とに依つて開拓されたが、この痕跡は明かに貔子窩住民の系圖別に現はれて居る。

貔子窩は又た夙に北部朝鮮と交通して居た、今でこそ滿鐵本線並に安奉線に依つて、渤海沿岸と朝鮮との通路は開けたやうだが、それ以前は遼東半島が重要な位置を占め、貔子窩人をして盛んに安東縣、龍岩浦及び鐵南浦諸港との交易運輸に從事しめた、何でも北部朝鮮と北支那との戎克貿易は貔子窩が、貔子窩は常にその重要な一角を占めてゐる。

こうした系統は大連港の發達に依つて、漸次著るしい變遷を來した、殊に輸入品中の石油、綿系布の如きは、殆ど大連を經由せざる者なきに至つた、併し貔子窩には獨奮文化の面影が多く殘つて居る金州や普蘭店などとは、到底日を同ふして語るべくもない、殊に漁業關係の如き、依然南方支那から北上した戎克との間に取引が行はれて居るやうだ、習慣は常に第二の天性であつて、そうした多年の商習慣は容易にくずれない、それを打破する者は蓋し交通機關で、鐵道開通後殊に新傾向が著るしくなつたやうに見へる。

交通機關と風俗の變遷、それは獨り土着職民に對してばかりでなく、夙にその地に在住した邦人間にも發見される私は李家屯から乘込んだ數名の邦人男女が、何れも貔子窩行の野球見物客である事を知つたが、城子疃を訪問すると又主なる人は悉く留守中であつた、聞けば民政署の總務部と、警察部との間に管内初めての試合があるのださいふ、スポーツは世界的流行ではあるが、國境警備に緊張して居た交通不便な大正時代には、迹も見られぬ平和な秋だ、目下貔子窩の人口は一萬百八十七、内約二千が日本人である、鹽田を除けば未だ事業らしい事業もないが、西街には二十餘年來の老舗が二三軒ある。

新開地として將來あるのは蓋し城子疃であらう目下の人口は日本人約百六十名支那人二千六百餘名である、唯だ遺憾なのは新市街の位置が好くないことだ、碧流河の氾濫を免れぬ低濕の地で、現に本年夏期の豪雨に苦い經驗を嘗たが大連農事會社の所管に係る佐藤農園が、一朝にして流失したのも偶然でない、地變は已むない出來事としても、折角御大典記念の名の下に、建設された市街だといはれるだけ、今少しく地方特有の沿革や、口碑傳說に依る資料を參酌して、萬遺ちなきを期せらるべきではなかつたらうか。

僅か一日か二日の旅行であり、且視察事項としての金福沿線は聊か單調だが、到る處の秋色は今が盛りである、中秋節も餘す所數日に過ぎぬ、秘は波靜かな黃海の濱邊に、秋草を愛で、明月を賞すべき絶好時季である事を吹聽して置きたい（寫眞は城子疃より佐藤農場方面を望む）

放送局と一般聽取者へ

K、A、R、生

此頃本紙上へ大分放送に關することが書かれる樣になつたことは我ラヂオ界にとつて喜ぶべきことである、此に私の考を述べてみやう。現在大連市内に於て内地の放送を分離聽取するには高能率のセットを使用し相當の者が調節するに非ざれば不可能で一般アマチュアには内地を分離し完全に聽取することは六ケしい、もつとも沙河口受信所を四、五十粁離るれば内地局の方がよく受信出來る。一體大連の放送は能率が惡い放送開始當時より段々惡くなる電波の強さに於て私には、大連二番即ち埠頭の五十ワットの電話とくらべてもJQAKの百ワットの方がおとる樣に思はれる、モジュレーションも亦然り、現在礦石で大連の放送を樂むことはほとんど不可能である、其他アノード發電機の雜音、波長の變動、アンテナコイルのカプリングの不良これ等は今日直にでも改良することが出來る。空中線回路の變改で大分離受信することが出來る樣になる。これ等は大部分發信調節者の不熱心より起ることで機器をせむべきでない。最も現在發信機を新に組立中とのことであるが。

放送機の方を變へ内地の受信を可能ならしむる方法は私の考では四つある。

一は、發信機の出力を五十ワット位とし發信機の能率をマキシマムまで上ることである、現在上海毎日新聞社（日本人）は五十ワットで電話の放送を行ひ大連、内地で十分聽取出來る程の成績である。

二は、電力は現在のまゝとし波長を二百五十米位に變へることである、この方法が私は最もよいと思ふ、現在埠頭、三山島、圓島は二百米の波長で電話を行つて居る

三は、波長を短くして百米以下の發振を行ふことである、この種の大電力放送局は我日本には一もない、ロシアでさへ數局有して居る。

四は、最後の手段としてJQAK大連放送局を廢止することである。

放送局への希望はこの位として次に聽取者へ注意したいことがある。

現在一般聽取者の毎年關東廳へ拂つて居る一圓は聽取許可料であつて聽取料ではない、許可料は遞信局へ拂ふもので聽取料は放送當事者へ拂ふべきものである、然し大連は目下實驗放送中であるから聽取料は不用である、然し内地の各局は放送協會の行つて居るもので實驗でないのであるからこれを聽取するには許可料の外に月に一圓即ち年十二圓を協會へ支拂ふべきが正當である、亦一方關東廳では一般聽取者には實驗放送聽取は許可して居るが其他は許可してない、このことは許可書にも明に書いてある以上の點を聽取者は心にとめて居てもらひたい、然し内地を聽取することは今まで當遞信局では默認して居る樣である。

次に滿電の賣出して居るコンドル受信機であるがこれは内地にて附屬品附にて小賣四十五圓位、卸は三十七圓である、然し滿電は大量を仕入るからずつとそれ以下で仕入て居るであらう、今後は少くとも五十五圓位に下げてほしい、滿電は普通の商店とちがふのであるから、滿洲ラヂオ界の爲に、此頃は内地の各卸問屋は受信機一つでも球一つでも賣てくれる送料をかけても四十圓でコンドル一式買へる世の中だから、失言多謝。

吉林

旅客のため押車隊組織

吉敦線の施設

吉敦鐵路局では此程旅客に對して安全に旅行し得るやうにするため特に押車隊（警乘隊）を設け各段驛の警察官より拔擢し其隊長には周鴻儒を命じ副隊長に楊振華を以て任ぜしむると

外人燐寸取締

此程吉林省管内の各鐵路局に對する南京交通部よりの命令によれば最近山東省青島一帶において某外人の製造せるマッチを華廠の名義を以て輸送して運賃の輕減を圖りつゝあり之れ等については各路共充分取締り各路局はマッチの運送に關しては華廠に於て製造せざるものは運賃の輕減は許さないと

馬賊に銃器を提供するな

省政府のお布令

馬賊が人質を拉致した場合、其の身代料として金錢の外決つた樣に拳銃とか彈丸を要求するので自然被害者は縣命に是れが購入を圖り馬賊に提供する有樣であるので今回省政府は各縣知事に命じて右銃器の提供を嚴禁したと

王商務會主席

横領で訴へらる

蛟河商務會主席王沖恩は先年同會主席に就任以來會務を私し公款數百萬吊を横領したと云ふので同地楊某外數名より訴へられた

吉大生の調査

吉林大學法院本科生は胡錡岩教授指導の下に社會各般の調査をなし實地研究を行ふ事になり毒物、暗娼、學其他各種機關等を手分けして調査しつゝある模樣で本學期中にこれを纏めて發表する筈である

東北憲兵練習生

東北憲兵駐吉第五大隊附憲兵教育班の第二期の練習兵三十名は九月二十二日より卒業試驗を行ひ十月一日卒業式を行つた

遼陽

醫學研究會

滿鐵遼陽醫院において三十日午後から醫學研究例會開催され左の演題の講演あつた

▲尋常性鱗屑疹の一例（陸軍一等軍醫新田太郎）▲マニルブ氏妊娠反應に就て（遼陽醫院長池崎生喜）▲白家血液筋肉注射に依る白血球像の變化に就いて（陸軍三等軍醫正鮎川克巳）▲過敏性に就て（遼陽醫院長飯田博）

地委月例茶話會

遼陽地方委員會では土地計畫規定その他を話題に二日午後一時から月例茶話會を開いた

人事

▲高木儀三郎氏（實業會副會長）第十三回全滿商議聯合會に出席の爲め長春出張中のところ歸路四平街、開原、鐵嶺地方を視察の上二十九日夜行で歸遼

白塔りよだ

廿萬圓問題の社團法人設立許可が法制上の意見相違から行詰つたとの噂さがある、眞實ならば關係市民の迷惑一方ならずだ▲社團法人なんて一體何の必要がある、權威ある審議會で審査して配分案を決定すれば充分ではないか、屋上屋を架し而も設立後一日たつても解散し得るやうな法人組織を多忙な外務や拓務に煩はすなんてへまの骨頂だ▲沿線を視察した者の談片によれば萬百圓の決裁は大出來だが、配分は大味噌だと

詩春秋

獅鹿道人

善哉菱將軍

親善又親善。日支親善久不成。我欲親支彼排日。彼謀獨存我共榮。親交唯由互敬起。眞實不自片甘爲親支之走狗。可憐諸公空奔走。堂々日東眞男子。何事獻媚老娼婦。娼婦老大不得酬。男子自有百年友。善哉菱將軍。日支親善若不聞。

道人曰く、這次關東軍司令官菱刈大將奉天に來り、東北邊防長官張學良氏以下最高幹部を旅館瀋陽館に招宴して新任を披露するや、將軍はその挨拶においても一切日支親善などの常套語を口にせず、從來日本の巨公名流の來る毎に必ず日支親善、共存共榮の押賣するに厭きくしながらも心中得意の誇を感じて居つた支那側では、聊か勝手が違ひ薄氣味無るい感じを懷いた。聽て將軍左右の士が書帖を持出だすや、張學良氏は「共存共榮」「同舟共濟」張作相氏は「善隣」と揮灑し、之れは亦意外にも支那側から日支親善を逆襲された。此外無邪氣にも臧式毅氏は「英雄豪傑」王樹常氏「精神一到何事不成」と遣つて除けたは愛嬌であつた。

嗟呼、日支親善、共存共榮は日は東より出で、米の飯は白いと云ふと同程度の理義明白の事柄にて、我れは口を酸くし膽を碎いて之れを唱へ、之れを行はんとするに對し、彼れは常に排日侮日を以て我れに應酬するのである、眞交は相互の尊敬に由つてのみ持續し、愛情は片想ひでは成立せぬ。我が名流鉅公等や老娼婦の如き態度の相手に對して日支親善の押賣りを爲すは益々彼愚且つ陋にして、益々彼れの侮慢を招くのみ。娼婦の運命は老大徒に悲傷せん。大道を踏み正義を行ふ眞男子には、世界の上自ら百年の友がある。這次菱刈軍司令官が其新任に當り漫然又翕然として日支親善の何たるを知らざる聞かざるが如きは、彼方をして我れを畏敬せしめ、却て日支親善の眞交を成立せしむるの所以であらう。

滿洲日報社落成式雜觀

川柳　居平洞主人

◇高柳社長の挨拶

號令のコツで社長は挨拶し

◇社旗揭揚

神嚴を見せて靜ず靜ず社旗上り

◇宴席

梅、桔梗自分の席が見付らず

◇杉山禿翁攣聲

禿げたのを自慢に太い聲を出し

◇天候治まらず

印象を天が與ゆる晴れ曇り

◇餘興、望月師匠

眞面目屋の本家の顏で膝を立て

美しい中に師匠の男振り

◇久松のいゝ咽

睦つ言と別に久松咽を持ち

◇三味の松吉

三味線を持つと松吉喋舌られず

◇おも茶の小鼓

はにかんでおも茶は鼓打ち終り

◇太鼓の千鶴子

日本一すまして千鶴子撥を持ち

◇來賓の腹ペコ

來賓は餘興がすむと腹が減り

▽新刊批評▽

世界の王者は誰ぞ

（國際問題研究會編）全世界、殊に歐洲を其舞臺とした世界大戰はその戰禍の渦潮中に二つの對立せる最大の資本主義帝國々家に不動の根蔕を培つた、即ち地理的關係から直接的に戰亂の慘害を被らなかつた日、米兩帝國主義國は歐洲列強が戰車の上に死の陰翳を恐怖視しつゝある間に經濟的な膨脹を擅にした、かくて戰亂の裡に漁夫の利を占めた日、米に尨大な植民地の經濟市場獨占によつて戰後直ちに國力を恢復した英國を加へて全世界の經濟的、軍事的分野を共勢力は完全に鼎立した、全世界を三分する勢力の確立は當然經濟的關係から惹起される軍事行動の豫想を現實にまで齎らさむとしてゐる、第二次世界大戰が近い將來において勃發し得べき豫想は今や世界人の關心する最大事である、從つて來るべき第二次世界戰爭に關する軍事的、經濟的、科學的な立場から書かれた書物は全世界の讀書界の興味を唆つて戰爭未來記もの全盛時代が讀書界を風靡してゐる、本書はこれ等汗牛充棟の戰爭未來記を說いた群書の一本であるが、從來のそれが、概して世界戰爭の豫想を經濟關係の衝突、或は軍備關係の扞格より生ずる等の一視野より觀察せるに反して、前篇に政治、經濟において世界國際情勢を概觀し、各帝國主義列强の現勢を說き、次いで日、英、米の經濟鬪爭市場たる極東市場における經濟戰を語り、後篇を軍事、戰略篇として近代軍國を戰の特殊性より、第二次世界戰爭の必然性に論及しその豫想を說いてゐる、第二次世界に覇者たる國家は日？英？米？の興味を面白く綜攬してゐる。（定價一圓五十錢、東京神田アルス發行）

不老不死　仙遊記（十二）

竹内克己　淺枝次朗畫

不思議な小瓢（一）

妻や子の顏もこれで此の世では見をさめだ、もう二度とは家へは歸るまいとの堅い決心で家を去り可愛相な友とも別れた冷千氷は、さて何處へ行こうかと行きさきに迷ふのであつたが、豫てから四川の峨眉山は天下の景勝地と聞いて居たので、これから峨眉山の景を探り、その邊の人民の苦痛をいやし、功德を積むことの手始めにしようと思つた。

直に雲に駕し、いく程もなく直隷から四川の峨眉山にはついたのである。

峨眉山は兩峰突起して相對峙し山嵐聳翠、花木珍奇、連綿五十餘里に亘り、恰も蛾眉の如である。冷千氷は丹峰嶺に上つた。對ふの山を見ると嵯峨萬丈、天に聳えて居る。ふと傍らを見ると一つの石堂があり、堂の内には石の床、石の椅子、丹爐、藥鼎の類が貯へてあつた。

折柄、日も暮れかゝつたので、冷千氷は石の床に坐つて夜を明かそうかと思つた。その時對ふの山の間から二人の跣足の大男が、髮をふり亂して走り出して來るのが見えた。二人とも身の丈は一丈五六尺もあらうか、青い着物を着、しきりと西の方を眺めて居たが

「來たぞ、來たぞ」

と雷の樣な、よく響く大聲で叫んだかと思ふと、又もとの山の間に走つて這入り、今度は二人とも弓箭を持つて出て來た。一人の方の大男は

「おれが先づ奴の腹に中てゝやらう」

と弓を張絞り、西の方に放つた。冷千氷は何をするのかと思つて矢の飛んだ西の方を見ると、一人の婦人がゆるゆると歩んで來るのが見える。

箭はまさしくその女の胸の邊に中たつたのに、女は平氣でその箭を拔いて地に棄てながら、なほも東に向つて歩んでゐる。

二人の大男は

「これはとてもわし達では駄目だ將軍に來て貰はねば……」

と叫ぶと見る間に、將軍麾下の大男等もぞうぞうと吸ひこまれて行く。婦人は石ころが彈き、筆の口から青黑い……

さ、もとの山の間に入つたが、しばらくすると十五六人もの大男、それがいづれも一丈六七尺の高さなのが出て來て、口々に

「將軍早く來て奴を禦いで下さい」

と奇聲を上げて叫ぶ。

又しばらくすると、如何にも將軍らしい、二丈六七尺もある、赤い鬚を生やし、赤い衣物を着、兩眼は盆の如く大きくて閃々と光り鋸の齒の樣にするどく、牙齒は鋼は血を噴いた樣に赤く、一ときは大きな大男が、弓箭を手にして出て來るや、西の方、彼の婦人を睨みつけた。

が一方、婦人はと見ると、依然として何事もないかの樣に、歩調を亂さず、而も翠の裾かろやかに錦衣をまとい、寶珠をかざし、秀麗な容貌を誇らしげに、しやなりしやなりと憎い程の餘裕さを示して敵に一歩一歩づつ近づいて行く。

かの將軍は傍らの大男どもを顧みて言ふ

「わしは彼奴の咽喉に中てゝ見しよう」

そして大弓を滿月の樣に引き絞つて、ひようとばかりに箭を放つ、矢はうなりを生じて、正に華麗な婦人ののんどに命中し、頸の後ろまで射とほしたのである。

婦人は宛かも、これを知らないものゝやうに、輕々と箭を引き拔いて、まへの如く地に擲ち、依然歩みをつゞける。

將軍は啞然として

「やあこれは駄目だ、軍師先生でなければあの女を降服することは出來まい。誰れか早くいつて軍師先生をよんで來い」

出て來た軍師先生はと見るに、身の丈けは六尺位、その體の幅も六尺程あり、頭は大きく輪の如く、目は大きく盆の如く、口は大きく鍋の如く、面は黑く漆の如く、體は縄で繩の如く、あだかも毬の樣な恰好をして居る。

手にした寶劍で地をさし、口に呪文を唱へると、深間の大少の石は數知れず空中に舞ひ上がつたが今度は劍を彼の婦人に指すと、それらの數しれない石は悉々く婦人に向つて雨の樣に打ち降る。

婦人はそれにも一向平氣で、口から一寸ばかりの紺黃色で、いゝ艶のある小さな瓢簞を吐き出した。

そしてその小さな瓢の小さな口を上に向けると、不思議なことには數知れない石塊は、悉その小さな瓢簞に吸い込まれてしまひ、あれだけ澤山の大小の石が、どこへどうなつてしまつたのやら判らなくなつてしまつた。

それからその婦人は、小さな瓢簞の小さな口を、將軍、軍師、大男等の方に向け、一と聲かん高く

和蘭産
マーガリン・バター

植物性硬化油で混合物なく純粋の牛乳バター同様デーブル用として好適製菓用として料理用としてカフエー料理店、菓子舗の御推賞の品で在來の惡臭ある不純の品やフライ鍋で溶けない品とは異り少しの臭もなく其風味亦格別でテンプラ揚油として是非各御家庭の御使用を願ひます此の品は弊行永年の經驗から和蘭に於て特別に精選せしめた品です御求めの節は必ず『オリエンタルのマーガリン』と御指定下さい、開罐後不良の品ある場合御取替へ致します

お祖父樣もお父樣もこれで
治つた天下の名藥バンザイ

純人參精腦

發賣元　京城　朝鮮製藥株式會社
代理店　大連　日本賣藥會社

婚儀用品と冬物新柄

牛ゑりが澤山參りました
是非御用命の程を

浪速町の
小間物化粧品　**今中**
電話五四〇九番

下關市
鐵道省直營　**山陽ホテル**

設備の清楚にして快適利便にして經濟的なるは、充實せる內容と共に本館の誇りとして居る所であります。關門を往復せられる鮮滿各位の旅勞を慰するは此上なき場所でありますから何卒御心よく御利用あらん事を御待ち申して居ります。

御室料　御一人樣　四圓……五圓　御二人樣　七圓……八圓　御浴室附　拾壹圓……拾貳圓

御食事　朝（七時より九時迄）壹圓五拾錢　晝（正午より二時まで）貳圓　夕（六時より八時迄）貳圓五拾錢

地下室食堂　一品料理（午前八時より午後十一時迄）お好みの品を簡易に隨時調理して差上げます。一杯のコーヒーにも御利用下さいます樣御願ひ致します

大連市愛宕町（大廣場前）
內科專門　**櫻井內科醫院**
電話七〇〇〇番

美味滋養の強壯飲料

化學工業博覽會銀牌受領　國產振興東京博覽會優良國產賞牌受領

◎ミツワ人參葡萄酒

定價一壜　金二圓二十錢（內地以外は鐵道運賃を加ふ）

ミツワ人參葡萄酒は、科學的研究を經て人參を、特殊操作に依り、小店經營朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園產なる芳醇無比の天然產葡萄酒に配合したるものにして、味極めてよき滋養無比の強壯飲料なり。

香味高潔清和滋養豐富
強壯增進興奮作用優秀

（現品縮寫圖）

▼如斯人は榮養補給の目的を以て強壯料として◎ミツワ人參葡萄酒を用ひらるべし

一、精神や筋骨の疲勞を早く恢復したい人。
一、產後や病後の衰弱を速に恢復したい人。
一、病苦や不快の感覺を忘れたい人。
一、食餌を進ませたい人。
一、消化を良くし、榮養を增したい人。
一、精神を爽快にしたい人。
一、體力を增し、身體を強壯にしたい人。
一、精力が減り元氣の無い人。
一、延命長壽を願ふ人。
一、生來虛弱な人。
一、身體の瘦衰けて居る人。
一、貧血して居る人。
一、手足や膝腰が冷えて寢付かぬ人。
一、些細の事を氣にかける人。
一、悲しい事も無いに泣きたい人。
一、物事に飽きて厭世的になる人。
一、精神が銷々とする人。
一、時々氣を失ふ人。
一、神經衰弱に罹つて居る人。
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に煩はれて居る人。

賣捌店　藥店・和洋酒食料品店・雜貨店。最寄になくば直接御注文あれ（郵券代用三圓以下差支なし）

◎ミツワ石鹼本舗　（東京下谷區二長町營業所　振替貯金口座東京七一〇）　丸見屋商店

代理店　大連市浪速町百四十七番地　賣藥株式會社大連支店

8.38

自動車用品
自動車揮發油
赤貝モビール油
タイヤー
吹付ラッカー塗裝

大連市若狹町三番地
泰昌洋行
稻垣幸次郎
電話四二一〇七二番　振替大連四八八五番

眞鍮看板　ネームプレート　調製

大連市淡路町十七
沖本ブリキ店
電話六二六一番

熊岳城溫泉

滿洲唯一の溫泉場
娛樂の設備あり
驛より乘合自動車の便あります

溫泉ホテル

良い醬油は……
キッコーマン

大連市伊勢町
丸辰醬油會社
電話四八五八番

榮養の素
眞正　**獺（カワウソ）の肝（キモ）**
健康增進には
神仙　**松葉食（松の翠）**

滿鮮一手配給元
大連市播磨町一二一（播磨町電停北入）
佐々木洋行
振替大連四二六九番

（說明書送呈）

世界第一泥湯治療所

完成目下外人間に盛に利用さる
電氣治療、水浴治療、關節運動の各治療室完備
何卒一度御試浴下さい
特に神經痛、レウマチス、婦人病の御方にお勸め申します

湯崗子溫泉
汽車賃往復三割引

金網

凡ての目的に使用する如何なる網でも御需要通りのものが出來ます
金網と針金細工品を專門に製造して永き經驗を有するは弊店が滿洲唯一の店で有ります何卒多少に不拘御用命下さいます樣御願ひします

大連市近江町
金網製造販賣商　**西村商會**
電話七六四八番

純植物性食用固形油
ティワイ脂の時代！

優良國產品

三代特徵
榮養價絕大
消化率最大
永久不變質

フライ、天ぷら、西洋料理、和洋菓子を拵へるに絕好の品であります。

御料理にお試し下さい。
出來上りがカラッとして手際よく、ヘットやラード等の樣に二、三回使つて力が弱る樣な事なく五、六回反復使用が出來て經濟で頗る重寶です、榮養價値は硬化肝油に次ぐ位で永久變質腐敗しない理想的な調理用油であります
◇三越、消費組合、其他有名食料雜貨店に有り◇

製造元　大連油脂工業株式會社
電話（代表）〇六一七一

TYC

各國商品　依託　直輸入

獨逸　ミシン　ノーマン式
在庫豐富

ビクター蓄音器大賣捌元

獨逸　ピアノ
オーガスト　フオルスター
グランド及アプライト各型在庫豐富

特に獨逸及チエッコ・スロバキヤ各會社製品に付ては弊社支店に於て特別安價に直輸入御便宜相計可申候

ララララ
ローロー
トクトオ
ビクトレーチ
ピヱラ
各型在庫

主要代理商品
鐵道用及電氣諸機械、金物諸材料及工具類
農業用機械、文房具、寫眞機、各種製品、化粧品其他如何なる商品にても御需に應ず

大連市山縣通四二番地
チューリン大連支店
電話三三〇二五番

眞箇に廉くて　優秀な
◎ミツワ石鹼

忍び寄る秋

その秋に成ると　肌膚が荒れて困ると云ふ方も　毎日　此
◎ミツワ石鹼
を缺かさぬやうに成つてからは不思議と　荒れなく成つたと云はれます　が　是は不思議でも何でも有りません

肌膚に適ふからです
作用が緩和て　石鹼分を殘さぬからです

徒らに香ひ高く、濫りに泡立つ事實にのみ惑はされて石鹼を選むは、舶來崇拜の因襲的誤解です。其泡立と芳香は固より溫雅なるべく、其泡立たる最も適度なる樣特に研究せられた物で無くては成りません。

本舗　東京　丸見屋商店

9.27

あつさりと
美味しくあがる
高級食料油
サラダにフライに天ぷらに

ノモイル

一升罐　二升罐　四合瓶
其他製品
露花生サラダ油　四合瓶
青紙フライ油（露花生油）　四合瓶
赤紙フライ油　四合瓶
精製揚油　四合瓶

日清製油株式會社

大連市三河町四
近藤病院

院長　ドクトル・メヂチーネ　近藤寬次郎
電話五四六九番

內科・小兒科
外科・花柳病
X光線科
（病室完備入院應需）

滿鐵指定品
國產　ベストライト
石綿入アスハルト防水塗料

絕對保證

陸屋根地下室防水、雨漏止
金屬屋根防水、防銹、耐酸
絕緣、塗料

施工簡易、品貨優良、値段低廉、輸入防止の最適品なり是非御採用を乞ふ

滿洲總代理店
大連市紀伊町五五
合資會社　**矢野元商店**
電話（３）八三五八・七四一三番

物故せる本社員のいと嚴かな弔慰式
創刊廿五周年並に社屋新築落成 記念祝賀會第二日

本社創刊廿五周年並に社屋新築落成記念祝賀會第二日は二日午後三時半から本社三階ホールで擧行されたが本社は記念すべきこの日に廿五年間にわたる物故本社員の弔慰式を行ふこととなり在連の物故社員遺族多數、來賓として田中大連市長、永井市助役、恩田大連市會議長初め市役所關係者、市會議員の諸氏並に滿蒙鐵道等關係者の人々等五百餘名來場

非常な盛儀であつた、本社員等三階ホールに集り第一日同樣社旗掲揚式を行ひ高柳本社長は遺族諸氏の前に進みて物故社員弔慰の左の祭文を朗讀して其の功績を感謝し終つて一場の挨拶を述べ宴に移つた、宴半ばにして田中大連市長來賓を代表して謝辭を述べ同氏の發聲にて一同滿洲日報社の萬歳を三唱、同四時より前日の來賓を感嘆させた大連檢番小川席撰り拔き藝妓連の

餘興を開始、先づ豫定通り素囃子「新曲浦島」を見事に終り次いで自慢の長唄舞踊「鏡獅子」を鮮かに舞ひ納め割れるやうな拍手を浴びて餘興を終了、それより遺族來賓の諸氏は思ひ思ひに廣告展覽會場を巡覽し各室毎に惜氣もなく讃辭を浴せながら五時すぎそれぞれ歸途についた

祭文

茲に社旗を掲げて平素援助と眷顧とを賜はる大方各位及び社友を招請し、昨今兩日に於て吾社創立廿五周年竝に新築落成記念祝賀の典式を舉ぐるに方り、常に形に從ふ影の如く、社旗の在るところ絶えず其冥視を添ふるありと信ずる、吾社殉職從業員並に物故社友諸士の英靈に白す滿去世態の推移に伴ひ、吾社の運命に幾多の變遷ありしとはいへ、幸にも常に進一進の經過を辿りて今日の發展あるは、蓋し諸士英靈の生前に於ける功績と幽界よりの加護によるこの多かるべきを信じ之を歡喜すると共に、亦この歡喜を諸士英靈に告げ聊か弔慰の意を表せんとす、

希くは之を享けられんことを而して將來吾社同人は誓つて諸士英靈の信託に背かざらんを期し協心戮力層一層に社業の隆盛に邁往すべく之を以て英靈の永に安からるべきを祈る

（寫眞說明）（上）物故社員弔慰式における高柳本社長の祭文朗讀（下）來賓代表田中大連市長の發聲で滿洲日報社萬歳三唱の刹那

十月二日
滿洲日報社々長 高柳保太郎

なほ本日左の二氏より祝賀の寄贈品があつた
金一封 小澤太兵衛氏
金一封 松山理三氏

佐藤選手 妙技を振ふ
二日歡迎試合で

滿鐵庭球部主催の日本デ杯選手佐藤俵太郎氏歡迎テニスマッチは二日午後二時半より中央公園滿鐵コートで擧行されたが、佐藤選手は長途の旅の疲れも物ともせず、本場仕込の妙技を發揮しスタンドの觀衆の稱讃を浴びた、當日の成績左の如し

▲シングルス
佐藤 六―〇 渡邊
佐藤 六―四 澄田
佐藤 六―三 佐藤
太田 七―五 小寺
佐藤（九―七 六―二）佐藤
太田 七―五 吉田

▲ダブルス
佐藤 太田 六―四 小寺（藤田）

奇怪なる誘拐に女學生引かゝる
靑島から遙々大連に

奇怪な誘拐事件、誘拐された娘だけがポツンと靑島から定期船大連丸で來連し誘拐した男は乘船せずこの間事件は複雜な綾を見せて最近の智能的犯罪として水上署司法係員を

不思議がらせてゐる、二日午前市內監部通六末廣館事赤松慶三郎より「自分の親戚の娘が靑島から二日入港の大連丸で誘拐されてくるから取押へてくれ」と屆へ出たので水上署司法係では午後四時入港と共に沖まで出迎へ漸く娘のみが松岡ミドリと假名し乘船してゐるのを發見取敢ず取調べたところ同女は靑島陽穀路三十靑島女學校二年生田井エイ子（一七）で彼女が係官の前で涙にむせびながら語るところによると今年の春の遠足の時三十歳位の

妙な男がなれなれしく私に話かけその際は皆と一緒だつたもんですから餘り口を利かなかつたが、その後度々私の通學の路上で話かけ「君の眞實のお母さんは大連の沙河口といふ所にゐる」と話したので初めのうちこそ眞實にしなかつたがその後お母さんなぞに叱られる毎になんだか本當のお母さんぢやない樣な氣がし出し遂に沙河口にゐるといふ母に會ひたくフラフラとその男のいふなりになつて船に乘つたものです、その男は船には乘りませんでした

と答へたのでテッキリこれは靑島で大連で連絡して少女を誘拐するつもりだつたものと見込をつけ或は出迎へ人中にそれらしいものはゐないかと

捜査の眼

を働かせたが途に犯人らしきものが居らず、出迎への赤松老夫婦と共に涙にながして抱擁してゐた、同女は全く靑島陽穀路出井常吉二女である事には間違なくウカウカした娘心にある暗示を與へて巧に誘拐を試みた手新しい犯罪で水上署では共犯者が必ずあるものと見込みをつけ直に沙河口署に手配し同女は一先づ親戚赤松氏に引取らしめた

鄕軍大廣場分會

大連在鄕軍人會大廣場分會では四日午後二時から中央公園忠靈塔前において第七回總會を開催するが順序左の如し

▲開會の辭、國旗の掲揚、勅諭勅語奉讀、會務、會計報告、役員改選、支部長訓示、聯合分會長訓示、來賓祝辭、分會長挨拶講演（國土の防空、近代艦船兵器進步の趨勢）餘興（寶探し）陣中宴、萬歳三唱、解散

『私の心理が變に働いてそう言つた』
小橋、俵兩氏に遣つた金の性質を突ツ込まれ久須美氏の妙な答辯
越鐵疑獄事件公判（昨夕刊續）

【東京二日發電通】小橋前文相に係る越後鐵道買收の瀆職疑獄事件第一回公判は昨夕刊既報の如く二日午前十時から東京地方裁判所陪審第一號廷において開廷されたがその後の久須美東馬に對する審理經過左の如し

裁判長 床次竹二郎を訪問した時にも矢張り小橋と同樣「御願ひ」又は「御勸め」するといつたか
久須美 申しました
裁判長 床次は何と答へたか
久須美 默つて聞いて居られた樣です
裁判長 結局その後に於て床次に金を遣つたか
久須美 ありません
裁判長 佐竹から一萬圓の提供方を申し込まれたのは事實か
久須美 事實です
裁判長 それは小橋に遣る金だとの事であつたかそれとも佐竹自身の要求だつたか
久須美 判りません
裁判長 結局その一萬圓は出したか
久須美 判りません

裁判長 豫審では東京府下高田町の被告の別宅で五千圓、新潟大野屋旅館別館で五千圓を佐竹の手に渡した事になつてゐるが
久須美 大野屋の五千圓は確かだが高田の自宅での五千圓は記憶がありません
裁判長 この金は謝禮として提供したものか
久須美 要するに融通したのです
裁判長 それは返して貰ふ事を豫想して遣つた金か證文は取つたか
久須美 有難うと云ひました
裁判長 その金は如何なる意味の金か
久須美 選擧費用として出した金です
裁判長 越鐵問題に就ての謝禮の意味もあるのではないか
久須美 そうではない
裁判長 被告は俵孫一にも一萬圓出してゐるが
久須美 出してゐます
裁判長それに就て被告は豫審で

と鋭く突込めば
久須美 政黨關係で金の融通をするのだからそんなことは考へて居ませんでした
と答へ訊問は更に昭和三年二月十日、東京驛構內に於て佐竹の手を經て小橋に對し二萬圓の現金を渡した點に移る、久須美は裁判長の訊問に答へて佐竹に賴まれ小橋のために現金二萬圓を昭和三年二月十日東京驛に持參し選擧のため郷里に出發する小橋に佐竹の手を通じて渡した事實を認め
裁判長 小橋はそれに就て何かいつたか

久須美 それはその時小橋は既に起訴されてゐるし俵は起訴されてゐない人だから私の心理が變に働いてそういつたのです
と妙な事を云ひ午後一時休憩

太田氏、豫審の供述を覆す
小橋、佐竹兩氏を庇ふ

午後二時再開、山手急行取締役太田一平氏の審理に入る、問題の山手急行電鐵の創立經過につき訊問し

裁判長 鐵道敷設の認可を得るまで被告はどんな運動をなしたか
太田 私自身鐵道事務長官青木をじ政務次官佐竹に運動した
又一條の親戚なる小橋一太を通じて知つてゐるからその方に運動した
裁判長 會社創立の上被告は一條に金を遣る事になつてゐたか
太田 認可が取れると二十萬圓遣る事になつてゐた
裁判長 それは小橋及び佐竹に對する謝禮ではないか
太田 それな事はない
裁判長 豫審ではこの認可運動を成功させるには一條の親戚小橋をなして佐竹次官を動かすが上策だと思ひ一條をして二十萬圓見當の謝禮を兩氏に提供せしめる事とし、この金は後日認可の暁に

渡したから一條に辨濟しやうといふ事になつてゐた、といつてゐるが如何
太田 全然事實でない、一條は最初の出願人長井益太郎から權利を讓り受けたのであつて私はそれに割り込んだのだから會社創立の上は當然その位の金は同人に支拂ふべきものであつて些かも怪しい事はない
裁判長 大正十五年十二月頃被告等の間に擧て小橋、佐竹に謝禮として贈ることになつてゐる現金二十萬圓の代りとして會社の株二萬株（小橋に一萬、佐竹に一萬）提供しやうといふ相談があつたか
太田 そんな事はない
裁判長 豫審でいつてゐるのはどうした譯か
太田 何か大變な錯誤に陷いつて申したものでせう
裁判長 豫審の供述を全然翻へす際 昭和二年二月頃一條から

「佐竹と會見しうまく話が纏つて來たから安心して呉れ」という報告を受けたことはないか
太田 佐竹が訪問したことはなかつたがそんな風な話はなかつた
裁判長 一條が小橋に運動してゐることは聞かなかつたか
太田 聞きません
裁判長 豫審では一條が小橋に運動してゐることを述べ「小橋はあれ（謝禮の約束）で引受け大丈夫認可になる」と一條の口から聞いたと述べてゐるが
太田 それは間違ひです
裁判長 昭和三年六月頃被告は佐竹に會社の株を持たないかといつた事があるか
太田 あります
裁判長 佐竹は何といつた
太田 持つ氣は無いと斷はられた
裁判長 結局その後小橋も株を持つたのだね
太田 さうです小橋は五千株佐竹は一萬株持つた
裁判長 名義は本人の名前か
太田 小橋は齋藤ミチ外三名の名義佐竹は松村某外四名の名義です
裁判長 佐竹はこの株を山手證券株式會社に肩替りしたといふが結局これによつて佐竹は利得したか
太田 何等の利得はない、佐竹は株を申込んだが拂込みになるやこれを他に肩替りしただけですから利得はある筈はない、小橋の五千株も佐竹の一萬株も權利株でなく普通の申込み株なのです

と盛んに小橋佐竹のため辯し審理を終り午後三時五十分閉廷した次回は四日續行される筈

駒大柔道部員

東京駒澤大學（前曹洞宗大學）柔道部では宗教方面の經濟的社會施設及び滿蒙農業狀態視察かたがた滿洲武者修行のため來る七日入港のばいかる丸で着連することになつた、一行は三段三名、二段三名初段五名で八日大連、九日旅順、十日大石橋、十一日營口に於てそれぞれ對戰のうへ奉天、撫順、朝鮮經由歸校する由

北寧線不通

【奉天特電二日發】昨日來の豪雨で北寧線白旗堡、繞陽河間またも不通となり瀋陽驛發列車は新民府折返し運轉してゐるが、二日夜までには復舊する筈であると

大同綿廠工場失火

二日午後二時廿分ごろ市內臺山町二七株式會社大同綿廠工場內より發火せるを從業中の支那人が發見し消防署に急報したので大事に至らず同四十分工場の一部を燒いたのみで鎭火した、原因は從業員が原棉の中に黄燐マッチが混じつて居るのを知らず繰棉機にて摩擦したため發火し、附近にあつた綿に延燒したもので損害は約五百圓の見込み

川崎長官夫人死去

【東京二日發電通】川崎法制局長官夫人ヤス子さんは昨年十二月初め頃から腎臟病で帝大稻田博士の手當を受けてゐたが、最近容體急變し一日午後三時小石川の自邸で死去した、享年四十三歳、後には男太郎君ほか六女

常盤校運動會

大連常盤小學校では三日午前八時三十分より同校々庭に於て秋季大運動會を擧行する由

廣告の合理化 經濟化と廣告展（上）
井手正壽

滿洲で廣告展と銘打つて開催されたものは今回が三度目である。第一回は筆者の長春商品陳列所時代で今から九年前であり、第二回は大正十五年で滿洲廣告研究會主催のもので大連商議樓上に開かれた、不思議にも四年を一週期として開かれて居る。そして更に面白いのはこれ等廣告展が時代を反映して居る事で、第一回は出品點數一萬餘に上り頗る大規模なもので內外の廣告資料が蒐集せられたが陳列方法は雜然として居て廣告資料を並べたといふに過ぎなかつた第二回は靜粛や研究家の手に成つ

たもので小規模のものではあつたが研究的趣味を多分に持つてゐて何だか次の時代を待つ準備行動とも思はれる樣なものであつた、今回の廣告展は前二者に比し著るしき進歩が認められ研究と實際とが或程度迄融合して來て居る。

殊に時代を敎ゆるものは

廣告媒體物の種類を增した事で、挨拶、コンパクト、マッチ入、灰皿、ナイフ、エバーシャープ、マッチ廣告といふものが廣告媒體物として普及して來た事である、疑

中驚くべき進歩は廣告に寫眞が使はれ而もこれが藝術化して來た事である、そして更にこの廣告展を見て感ずるのは廣告が分類されて來た事で廣告が學問化した事を證據立て居る、森田茂樹氏の出品物等はその尤なるものと云へよう。それと同時に一般廣告主も餘程進歩して來て居る事は出品物全體を通じありありと現はれ居る。筆者は大正十一年長春に廣告展を開いた時廣告展の見方と題して所見を述べ廣告展の目的は

第一廣告は商品を人に廣告する事を確認せしむる事
第二に廣告に對する鑑識眼を養はしむる事
第三に構圖色調の研究の必要
第四廣告の時代順應
第五廣告の美術化藝術化

と云つた樣な事を述べて置いたがその一々が實際に現はれて來た事は誠に喜びに堪へない、殊に筆者の喜びは

廣告の專門研究家が輩出

して來た事で而もそれでプロフエショナライズされて來た事である。これは曾て生れた滿洲廣告研究會（後に商店協會にとなり、進んで輸入組合に合併された）と滿鐵の招聘で來滿せられた、清水正巳氏井關十二郎氏に負ふ處が多大である。それでなければ滿日の廣告展の如きも恐らく數年後でなければ開催を見る事が出來なかつたであらう。

◆

過去の滿洲は廣告に對して甚だ無關心であつたが、今後は競爭が激化するに伴ひ廣告に對する考へ方が激變して來る事は爭へぬ事である。要するにして

專門家が輩出して來た爲めに滿洲の廣告界には急速に廣告の經濟化合理化が行はれて來るであらう、そして無駄な廣告や利目のない廣告は漸次影を潛め經濟的合理的廣告と交代するであらうと思はれる構圖に文案に配列に色調に或はまた媒體物の選擇に其他各方面に向つて研究が進められて來る事が豫想せられる、そして次の研究項目として

人口と廣告の效果及廣告術

といつたものが一般的研究の題材として取扱はるゝに至るだらう、例へば人口二萬の町と十萬の街の廣告の仕方に於て勿論人種と廣告と云ふ點に於ても研究の步が進めらる事は今に廣告主一般の最も重要な研究課題となつて來る事は疑いもない處である。筆者はこれ迄に經へず廣告研究の專門家の生れる事を望み且この實現に努力して居たが、廣告の原理を理解しなかつた過去に於ては廣告主は一概に圖案文案に金をかけるのは不經濟な否だと考へて居たが、今日は未だ普遍的だとは云へないが、餘程圖案文案並に廣告の仕方と云つた專門的方面の研究が大切であり、また斯くする事が經濟的であると云ふ事が深く考へられて來た樣に認められる。

東京から大連迄空の旅を映畫化
航空思想普及と商賣の宣傳に 日本空輸が日活に依賴して

【東京特電一日發】日本航空輸送會社ではかねてから東京―大連間の空の旅を映畫化し航空思想の普及、內地―滿鮮間の快適な空の旅行の宣傳などに資するため研究中であつたが、いよいよ今回日活に依賴して右計畫の實現に着手する事となつた、撮影開始は來月中頃からの豫定である、これは全部で約六卷位に纏める事となつてゐるが、右映畫は日活においても非常に力こぶを入れて居り撮影の手法に意を用ひて空の映畫の一新機軸を生み出す事にベストを盡すべく目下大車輪で撮影の準備をなしてゐる、なほ右の映畫の內容は大體左の如きものである

▲第一は東京―大阪間で立川飛行場を經て箱根、沼津、天龍川生駒山などを撮影
▲第二は大阪―福岡間で神戶、姫路、岡山、福山、廣島、岩國須磨、明石などを撮影
▲第三は福岡―蔚山間
▲第四蔚山―京城間
▲第五京城―平壤間
▲第六平壤―大連間撮影の豫定

アマチユア庭球申込締切三日迄

既報五日擧行の大連アマチユア庭球大會申込締切は三日午後六時までとなつてゐるが希望者は參加料五十錢と共に連鎖街運動具部に申込まれたいと

海の唄

〔七一〕

仲木貞一作　林唯一畫

相去る心(一)

和雄が白海の自宅で、有田の手紙を受取つたのは、朝の八時頃だつた。

和雄は京子を殆ど死んだものと思つて諦めてゐた矢先、かうして京子の無事であることを知らして來た有田の手紙を、まるで夢のやうに思つた。

そして、若しや間違ひではあるまいかと思つて再び開いて見た。それは全く京子に相違ない。だが、どうして、そんないぢらしい氣持に京子がなれたかと思ふと、和雄は京子といふ女の性格を知り拔いてゐればゐるだけに、考へ迷ふのだつた。

で、京子の生存と、この性格の變轉とを合せて考へると、二つの感動の間に挾まつて、諦めのうちは何の表情も浮ばなかつた。たゞ不幸中の幸ひと云つた氣持で、心をゆり動かされてゐたが、だんだんそれは歡喜へと變つて行つた。

列車の隅の方へ席を占めると、また、有田からの手紙をとり出して見た。

轟々しく軋る車の音にまぎれて歡喜と幸運の響きが、炸然と自分には聽けるやうな氣がした。

善良で、氣の弱い性格だけに、和雄には義務感が堪へ難い重荷となつてゐたのだから、たゞ、かうして一途に京子の上を想つたのである。

和雄は、時々、車の走つてゐる間でも、あたりの誰彼にも憚らず殆ど無意識で、ベンチとベンチの間を何十度となく彷徨ひながら、逢ふ身の幸さと焦立しさとを沁々味はつた。

時には窓硝璃に京子の姿を見たりした。でも、それが幻想に過ぎないと氣付いた時、小さな羞恥を感じて、思はず面を伏せて、自分の席へ戻つて來たりした。

それから、また何時間かゞ過ぎて、夜の海潮が列車の窓外に訪れる頃、鎖された夕闇から傳はる神秘的な京子の聲に耳を澄ましながら、時間の過ぎるのを待つた。

そして、今頃は、有田が彼の能郷で、京子と語り合つてゐるのではないかと思つた。

それから何時間の後、和雄は東京驛のホームへ降ろされた。

時計を見ると、もう十一時を過ぎてゐた。彼はプラットホームをランニングの選手のやうに走つて改札口から外へ出ると、驛前のタキシーを呼んで、牛込喜久井町へと命じた。

最礎、驛からかけ出した時、ちらと目にした廣告塔の明滅の外、殆ど何物も氣付かずに牛込の有田の家近くまでやつて來た。

圓タクから降りると、和雄は本能的に通りから右に折れて、勾配のゆるい坂を下つて行つた。暫く黑の板塀の家が岩のやうに彼の前に現れた。木戸の前に立つて門燈のかげに「有田」といふ表札を見守つた。森として無緊の夜が、情熱も欲をも見戌らうとするやうに低く垂れてゐた。

和雄は、直さま上京する仕度をして、自家を出た。然しそれより前に、大阪の島木屋を訪れて、京子の兩親に、この吉報を齎してからにしようと思つた。そこで、まづ大阪へと急行した。

京子が家出してからといふもの、京子の母親は病床に呻き續けてゐた。

さうした惱みの胸の中へ、唐突に京子の所在を齎した報知がされたので、母親は床の中から病の苦い聲を引き續つて狂亂の體で跳起きた。

そして、和雄に縋つて、少々位は間違つたことがあつても、叱したり、責めたりしないから、早に角、一度、戻つて來るやうに言つてくれと云つた。

和雄も極度の感動に度を失つてたゞおろおろするばかりだつた。

「ぢや、早く行つておくれやす……」

さ、母親は、和雄を追ひ返すやうに叫んだ。

「ぢや、行つて來ます……」

和雄は、かう云ふと、通りへ出て圓タクを拾つた。そして、梅田驛まで馳せ付けた。

和雄は、でも十時五十八分の上

祝滿日創刊二十五年

滿日柳壇募集

題　「留守」「羽織」「叫び」
締　十月十五日着便
句　各題五句（必ず別紙）
宛　大連市彌生町高橋月南

高跳の十三段の棒構ひ　旅順　泥舟
成功は二十五年の油汗　旅順　醉味坊
滿洲に翼ひろげる滿日紙　大連　白鷺
二十五年盃をかされて顔の艶　哈爾濱　龍村
夫婦なら銀婚式の祝ひなり　大連　新生
二十五年動かぬだけの店構ひ　奉天　奇峰
家も建て二十五年を祝ふ今日　大連　不動
紺碧の空あざやかに滿日旗　大連　滿山
天を衝く意氣で二十五年延び　朝陽鎭　杢堂
二十五の汗粢晴らしい家が建ち　旅順　醉雷
五五二十五で家が出來嫁が出來　大連　木の丸
高速輪轉社へ越して音が冴え　大連　喜市
屋臺から老舗になつた金看板　大連　青々庵
社屋成り祝ふ廣間に菊香り　旅順　樂齋
二十五の厄に目出度い花が咲き　泉頭　北斗
滿蒙に權威あまねし滿日紙　大連　佛心
山の峰辿つた坂の喩かみる　遼陽　花瓢
水鋒を振つて二十有五年　大連　溪聲
二十五年自由と正義の躍りやう　旅順　都一
二十五年汗と油の光る今日　大連　凡雅
礎も二十五年の磐石へ　旅順　榮丸
開拓の先驅を誇る滿日紙　大連　紫洞
二十有五年盛した喜悦の日　青島　放亭
血と汗で二十五年をまつしぐら　大連　淀月
水鋒の二十五年を鳴りつゞけ　安東　鑒史
京分けて二十五年の筆の跡　大連　○人
牛生を汗に滲んだ滿日紙　本溪湖　銀杏
滿蒙の空に聳へる塔がたち　大連　菊子
褒められてそしられて二十五年　二十五周
滿日の幾千代までも祝ふ今日　旅順　松風
五五厄の落ちて社屋が落成し　大連　猿夢
いや高く二十五年を祝ふ盃　大連　よし坊
祝宴に社長も醉ふてチト唄ひ　旅順　柳月
獅子吠えもするよ二十五花だもの　大連　水母
滿蒙の天地ゆるがす筆の跡　大連　伍陽
二十五年いや榮えませ滿日社　旅順　東岳坊
滿蒙のその尖端に滿日旗　大連　ツ六
滿蒙へ二十有五年の筆力　高橋　月南

滿日俳壇募集規定

▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙に認むる事締切十月十五日▲原稿に住所姓名明記▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二　島田青峰宛

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

京城

京城銀行集會所俱樂部會社團

東洋拓殖株式會社
京城電氣株式會社
三井物產株式會社
朝鮮鐵道株式會社
朝鮮郵船株式會社
金剛山電氣鐵道株式會社
京城株式現物取引市場
朝鮮火災海上保險株式會社
不二興業株式會社
朝鮮土地改良株式會社
朝鮮煙草元賣捌株式會社

京城府南大門通　朝鮮殖產銀行

京城府南大門通　國際通運株式會社

京城府義州通　南滿洲鐵道株式會社　京城販賣所

京城　丁子屋本店　大連支店　釜山支店　平壤支店　元山支店

釜山　香椎源太郎

大邱　山十製糸會社

朝鮮總督府鐵道局　戶田直温

京城府　關水武

朝鮮總督府　今村武志

京城府漢江通　荒井初太郎

釜山辨天町　立石良雄

京城府大門通　東亞土木企業會社　京城出張所

京城府漢江通　龍山工作會社　田川常次郎

熊岳城・蓋平

熊岳城有志（順序不同）

農事試驗場長　渡邊柳藏
驛長　山口義人
果樹園長　小原敬介
小學校長　伊豆井敬治
公學堂長　平林玉三郎
地方事務所主任　竹村虎之助
郵便局長　太田鐵也
普蘭店署　古川正一
地方委員　岡嶋貞
地方委員　門川一男
地方委員　米谷德之助

公醫　山下喜兵衛

熊岳城本園　九寨分園　得利寺分園　下野農園　園主　津久居平吉

熊岳城　華紅果梨　葡萄　豐壽園　園主　小田切壽江　電話三九番　大連大山通　電話四二一四番

日本生命代理店　杉本農園　園主　杉本丈太郎　電話一九番

瓦房店電燈會社　熊岳城營業所　千代田街四十二番地

熊岳城本園　王家分園　熊岳農園　園主　岡島貞

熊岳城果實　一手販賣　熊岳城殖產株式會社　電話大連一九八六番・熊岳一六番

熊岳城　溫泉ホテル　電話長二七番　形田誠好

日華共同　熊岳城露店市場組合

鷹野農園

蓋平有志（順序不同）

公學堂長　井上暉雄
驛長　諸井庫之助
郵便局長　有田正一
小學校　酒井佐市
地方事務所主任　生田清久
地方委員　木村國太郎
地方委員　見田靜太郎
地方委員　上田總太郎
地方委員　山內稠

撫順炭特約販賣　支那向雜貨卸商　成和公司　蓋平城內

石炭商　萬昌厚　蓋平城內

蓋平城內　盛記號藥房　木村國太郎　電話六四番

蓋平　富士農園　園主　三浦春雄

農民協會の名に隱れて 南滿洲攪亂の陰謀

同協會員ほか十數名を遂に擧檢

市內不逞鮮人と一脈關連ありと 大連各署大童で內偵

失業増加と就職難から近年多數の不逞鮮人が滿洲に入り込み、不穩行動に出づる職業的左傾主義者が漸次増加しつゝあるので、關東廳及び我領事館警察ではこれが取締を嚴重にしてゐるが、最近鐵嶺領事館管內西安縣永光街に於て農民協會の名に於て臨時總會を開催し管內不逞鮮人を糾合して打倒帝國主義の宣傳を行ひ

暴動を 起して我掏鹿領事館分館及び我官署を燒打ち襲擊せんとするの大陰謀發覺、鐵嶺領事館では事態を重大視し爾來農民協會の內幕を極秘裡に內偵中のところ、圖らずも中國ソウエート委員會及び關東暴動準備委員會等、恐るべき秘密結社を組織し國境不逞鮮人と連絡を執り南滿洲攪亂の大陰謀を企てゐることが判明するに至り、犯人檢擧に着手した結果農民協會員崔狂波ほか十數名を逮捕したが

一味の うち四平街、奉天方面に逃走した者も尠からず關東廳でも管下警察に命じ徹底的搜査を開始してゐる、なほさきに京城に於て檢擧された共產黨とも連絡あるらしく首魁金某が檢擧直前まで大連市內に潜伏してゐた事實より綜合して西安の陰謀團と市內不逞鮮人との間に一脈關連があるのではないかと大連各署高等係は緊張して內偵の歩を進めてゐる

集團的 惡疫罹病の世界記錄

網走刑務所にチフス猖獗 囚徒の罹患二百名

【東京二日發電通】北海道網走刑務所にこの秋蔓延した眞性チフスは集團的罹病率にて我國最初のレコードを示し囚徒の罹病二百名を初め渡邊所長、松田保健醫以下看守十三名とその家族等三十名悉く眞性チフスに惱み惡疫戰場を現出した、司法省より九月四日出張した衞生官芥川博士一行は約一月間治療に盡しさしもの惡疫も下火になつたのを見て一日午後三時歸京したが、同博士はこの狀況を世界の行刑學界へ發表するはずである、獄裡の囚徒が二百名も惡疫チフスに罹つたことは前代未聞の事であるだけに氏の調査報告は同じく集團生活をなしてゐる陸海軍その他の衞生上の參考材料として注目に値するものがあらう、なほ現在罹病者中六名は死亡し六名は危篤の狀態である

神明排球部 奉天に遠征 同澤高女と對戰

神明高等女學校排球部では三日二十一時三十分發急行列車で奉天に遠征、四日午後より同澤高女校庭に於て同校排球部と對戰することゝなつた、一行のメンバー左の如くである▲監督茂木定株▲選手大塚ハル、矢野周子、杉山春那子、岩井登美子、大江靜、下田フミ、古井ユキエ、米山信子、神谷榮子、土屋トシ、高崎千代子

羽衣高女運動會

大連羽衣高等女學校では五日午前九時半より同校門前のスケート場において第二回家族運動會を開催する由

明日から一般開放の 本社廣告展から 寫眞

(上)は[illegible]見學の大連商業生(新聞及び印刷參考室にて) (下)市中に繰り出した廣告展宣傳自動車隊

5A—2 ア軍の長打に カ軍敗る

世界野球爭霸戰始まる

【フイラデルフイヤ一日發電通】ワールド・シリーズ第一回戰は五A對二で先づホームチームたるフイラデルフイア・アスレチックスに凱歌が擧がつた、この日天氣快晴全スタンド立錐の餘地なき盛況フーヴアー大統領も午後一時閣僚四名同伴來場し觀衆の歡呼裡に始球式を行つた、試合は午後一時三十五分球審モリアルテイ、壘審一壘レグラー、二壘ガイゼル、三壘リアードン諸氏の下に遠征軍カーヂナルス先攻で開始された、カーヂナルスは遠征の不利に加ふるに正捕手ウイルソンがアンクルを傷めてベンチに在るを始め二壘手右翼手も負傷を押して出場してゐるなどハンデキヤツプを以て試合に臨まねばならなかつた、カーヂナルスは良く打つて走者を出したが、ア軍の投手グローヴよくピンチを切拔けア軍は盛んに長打を放つた、試合經過左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
ア軍	1	0	0	1	0	1	1	1	A	5
カ軍	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

△第一回 カ軍三者凡退▲ア軍二死後コツクレン四球に出でしも二盜に刺さる

△第二回 カ軍三者凡退▲ア軍一死後フオツクス右翼三壘打に出でミラーの右犠飛に生還

△第三回 カ軍マンキユソ、ゲルバート共に安打、グライムスのバント內野安打となり無死滿壘ダウチツトの中堅犠飛にマンキユソ生還、アダムスの右翼安打にゲルバート生還グライムス三壘によりしもフイリツシユ投飛ボトムレー遊ゴ▲ア軍三者無爲

△第四回 カ軍一死後ブレーズ四球を得二死後ゲルバート安打し走者一二壘を占めしもグライムス三振▲ア軍二死後シモンズ右翼越本壘を放ち一點を得二對二の同點となる

△第五回 カ軍二死後フイリツシユの右翼テキサス二壘打となつたがボトムレー一飛▲ア軍凡退

△第六回 カ軍三者凡退▲ア軍一死後ビシヨツプ四球に出でダイクスの右翼二壘打で一壘より一擧生還、二死後シモンズも四球を利せしもフオツクス三振

△第七回 カ軍グライムス、アダムスの安打ありしも入らず▲ア軍一死後ハース右翼柵に達する三壘打しボレーの犠打に生還

△第八回 カ軍ハーフエー左中間二壘打を放つたが後援續かず▲ア軍二死後コツクレーン右翼柵越本壘打を飛し一點を加ふ

△第九回 カ軍最後の追擊空しく三者凡退

ア軍
フースースズンスブ
ーレ クンレクツ
ロー ーラツクヨ
グボハミフシコダビ
4 5 2 7 3 9 8 6 1
數打 振 死 策
26 5 6 3 0

カ軍
スツトズーーユスト
ムーユーエレシムツ
ムイバキフレムツチ
PH ブツチネリー グライムス
8 5 4 3 7 9 2 6 1
打 安 三 四 失
35 9 5 1 0

シムプソン氏 刺客に狙擊さる

ゆふべ自宅に於て

【北平二日發電通】天津海關長シムプソン氏は昨夕七時半、自宅において三名の刺客に襲はれピストルをもつて腹部に貫通銃創を受け直ちにドイツ病院で手當したが重態である、南方側の派遣せるものと見られてゐる(寫眞は襲はれたシムプソン氏)

犯人は自動車で逃走

【上海二日發電通】天津來電によればシンプソン氏を襲つた犯人は傅汝霖氏の紹介狀を携へてゐた者で兇行後、佛租界華美ガレーヂの自動車で逃走したこと判明したが未だ逮捕されない、シンプソン氏は德美醫院に擔ぎ込まれ手當中だが重態である

いたづらお天氣 もう大丈夫

けふ午後からボツ／＼回復 あすは南の風が吹く

▼…先月末から厭な[illegible]いつぱい繰ひろげてゐた秋空は三十日夜にはほそ／＼と涙雨がペーヴメントを一ト舐めして、一日は本調子の秋雨に變つた、白ズボンをクリーニングに出したのがつい此間だと思つたのに秋冷一時に身に浸み通つて、未だ殘暑でと薄着にシツクスタイルと洒落た大連人を震ひ上らせる初冬の寒さだ、合着服ではしのぎ兼ねると早冬仕度へとあわてる人々のために若草山觀測所へ伺ひを立てる

▼…先月廿九日蒙古方面に浮び上つた大陸低氣壓が直隷省上空で七五八ミリの複低氣壓を誘び出して仲良く東進し、奉天方面で七五二ミリに下降し、複低氣壓は遼東半島と西朝鮮灣の中間で雨繼を開いた、これで滿鮮地方一帶はウソ寒い秋雨に洗らはれたのだ、今朝大連東方の空まで進行した七六六ミリの低氣壓は今朝日本海の中部に入つた、中部日本も秋雨の洗禮を受けてゐるわけだ、天氣はこれで一ト安定、三日續きの雨が齎らした雨量は九ミリ、急激な氣溫の低下は雨と高氣壓と北風が原因で北滿チ、ハルでは今朝五時零下八度、大連は八度九分といふ低下ぶりだつた

▼…昨年の昨日今日に比べて約十度も低いわけだが、今日午後からボツ／＼天候も回復して明日は南風で十四、五度、合着服で秋を感じるのに適はしい氣候になるだらう

不埒な運轉手 追突して逃走

市內聖德街四丁目八五番地大連牛乳支店配達夫孫修悔(一九)が二日午前三時半ごろ自轉車にて伏見臺の工業專門學校前を進行中、後方より來た自動車が孫の自轉車を追ひ越さんとして右車輪に追突し、孫を顚倒せしめたまゝ後方照明電燈を消して逃走したので、小崗子署では目下各署に手配して嚴探中

利生丸船長に判決 二ケ月執職停止

去る七月七日長山列島において坐礁沈沒せる宇田商會所有利生丸船長谷口善三郎氏に絡み海事審判は三十日岡本委員長、江原、關根兩委員、木村理事官立會の下に行はれたが審判の結果、谷口船長に對し關東州船舶職員として執職する事を二ケ月停止する事となつた

長尾半平氏 講演會 社員倶樂部その他で

日本禁酒運動の權威者である現代議士、前東京市電氣局長長尾半平氏は滿鐵々道、地方兩部の招聘で來滿、去月十五日安東を振出しに滿鐵沿線各地廿一ケ所で講演中のところ三日營口より來連することゝなつたので、左のプログラムにて大連に於ける同氏の講演會を開くことゝなつた

▲三日午後二時、聖公會別館で「家庭婦人への警鐘」▲同午後七時、霞町沙河口社員クラブで「明ろい社會と家庭」▲四日午後四時廿分、大連社員倶樂部大食堂で「機械文明の批判」

小橋前文相けふ 裁きの廷に立つ

越鐵買收に絡る瀆職疑獄公判 久須美氏の審理始る

【東京二日發電通】前文部大臣小橋一太氏に係る瀆職疑獄事件第一回公判は二日午前十時東京地方裁判所小林裁判長、石郷岡檢事、岩田、鵜澤、今村以下二十七名の辯護人係で山梨大將の時と同じく陪審第一號廷で開廷された、この日早曉より傍聽人堵をなし午前八時には傍聽券は最早一枚も餘さず法廷は滿員の有樣である、裁判長は型の如く被告に起立を命じ住所氏名を訊し檢事に促して公訴事實を述べしめ石郷岡檢事の公訴事實の陳述終るや久須美東馬より審理に入る

裁判長 越後鐵道買收案が政府案として議會に上程されたのは
久須美 昭和二年一月下旬
裁判長 時の首相は
久須美 若槻禮次郎
裁判長 この買收案は同年三月八日衆議院を通過したれ
久須美 そうです
裁判長 買收價格は
久須美 千二百四十八萬圓
裁判長 これに就て政府方面にいろ／＼運動したか
久須美 私は早くから政黨に關係してゐたので折ある毎に要路の人達に希望を述べて來た、これを運動と見れば運動した事になりませう
裁判長 若槻禮次郎にも運動した事があるか
久須美 內相時代にしました
裁判長 各政黨のこれに對する態度はどんな傾向であつたか
久須美 憲政會、政友會は大體贊成でした
裁判長 憲政會中にも反對はあつたか
久須美 一、二あつた樣です
裁判長 政友會方面はどうか
久須美 大體は贊成だつた樣です
裁判長 政友本黨では贊否の議論があつたのではないか
久須美 多少あつても大體は贊成でした
裁判長 この案の通過に就て被告は當時樂觀してゐたか又は悲觀してゐたか
久須美 通過するものと信じてゐました
裁判長 この問題に就て鐵道政務次官佐竹三吾に賴んだ事があるか
久須美 懇意の仲だから賴みました
裁判長 何といつて賴んだか
久須美 越鐵問題は古い問題だし何分よろしくと申しました
裁判長 大正十五年十二月中に築地の料亭新喜樂に佐竹を招待した事があるか
久須美 あります
裁判長 目的は
久須美 それは私の古い頃からの慣例で懇意な者を時々招いてゐたのです
裁判長 佐竹の紹介で小橋や床次竹二郎に紹介されたのは
久須美 越鐵問題が通過せぬと政務次官としても責任上影響を及ぼすので私を紹介したのだと思ひます

次で貴衆兩院に於ける同案に關する佐竹次官の[illegible]等に就いて訊問あり

裁判長 結論として本案の通過に就て佐竹の盡力は効果があつたと思ふか
久須美 大してなかつたと思ひます
裁判長 被告は此の當時佐竹に對し成功の曉には謝禮すると云つたか
久須美 何か御役に立つ樣にしませうと申しました
裁判長 それはどんな意味か
久須美 私は古くから政黨に關係して居り佐竹とは懇意であるから色々彼のために働かうと云つたのです
裁判長 金の事は
久須美 黨に金を以て謝禮仕樣と判きり思つた譯ではありません
裁判長 豫審では佐竹に對し謝禮として若干の金を提供する積りだつたと述べてゐるが
久須美 結局案が通過したらそうしなければならぬだらうと思つてゐた事は確かです
裁判長 佐竹が被告に對し越鐵問題では大變苦勞させられたからたんまり御禮を貰はないと引き合はないと云つた事實があるか
久須美 判つきり記憶しないが大體そんな意味の事を申されました
裁判長 被告は何と答へたか
久須美 判つきり覺えません
裁判長 仰せ御尤も豫定通りの額で買收されたら十分御酬いするとは云はなかつたか
久須美 そんな意味の事を云つたやうに思ひます
裁判長 昭和二年二月初め佐竹の紹介に依りて小橋一太の許へ訪れた時の模樣を詳しく述べて見よ
久須美 簡單な會見でした何分よろしくと御願ひして辭去したに過ぎません
裁判長 豫審に於る小橋との對質訊問調書に依れば被告は成功の曉には必ず御酬いすると云ふ事を小橋に云つた處小橋はそんな事は今言はなくても後日でも宜いではないか、と云つたと述べてゐるではないか
久須美 言葉は判つきりしないがそんな意味の言葉を交はした事は確です(以下朝刊)

公明なる法の 裁きを待つ

『既往を追憶し全く夢心地だ』 出廷の 小橋一太氏談

【東京二日發電通】小橋前文相は辯護士會館三階休憩室で左の如く語る

起訴を受けてからはずつと茅ケ崎の別莊に引籠つて習字を稽古してゐた、その間佐竹一條等の事件關係者には一度も會つたことはない、私はその後健康狀態も良好で心の惱みも比較的少なかつた、靜かに既往を追憶して見ると全く夢のやうだ、目下の心境は平靜を持して只管公明なる法の裁きを待つのみで何も語るを好まぬ、七日頃まで東京に居て八日ころまた茅ケ崎に歸る積りである(寫眞は小橋前文相)

落つき拂つた 被告席の小橋氏

—流石に淋しい後姿

【東京二日發電通】いの一番に出廷したのは山手急行監査役一條丈人氏のモーニング姿、續いて同副社長太田一平氏、佐竹三吾氏が沈痛の面持で重い足取を運んで入廷、これと前後して前文相小橋一太氏が鹿子木秘書および多數の辯護士に附添はれて出廷する、セルの單衣に御召の袴、梅鉢の五ツ紋の羽織、白足袋にフエルト草履といふ扮裝だ、落つき拂つて悠然と被告席に着いたが有りし日の事が偲ばれてその後姿は流石に淋しい、最後に元越鐵重役久須美東馬氏が入廷し三十餘名の辯護士は辯護人席を埋め固唾を吞んで開廷を待つた

倉庫はガラ空 埠頭は欠伸

トテモお話にならぬ 大連港の閑散ぶり

不況、不景氣、銀の暴落それ等の一沈鬱な空氣が大連港の上を低くたれこめて特產出廻り期を控へてゐるといふにこれはまた何といふ閑寂ぶりか?巨大な倉庫は殆どガラ空だ、ストックされた野積の石炭はほこりをかぶつて眞白だ、バースはどこも欠伸をしてゐる始末、一日經てば一日經つだけあらゆる統計の數字は赤で書き出されねばならぬ、當地海務局が調査の九月入港船舶檢疫數は

御多分 に洩れず減、減、減、昨年九月との比較は、入港船舶二百六十隻の九十五隻減、その總噸數が六十八萬七千八百三十三噸で二十四萬四千五百五十六噸減、檢疫人員四萬三千五百三十二名の一萬千三百六十二名減、本年度に入つてからの統計は四月から九月までに入港四百五十五隻、百八萬六千三百四十八噸、五十萬五千八百五十六名で何れも赤字「暇つていふのか、不景氣つていふのか兎に角恐ろしい有樣で、この後もドン／＼減つて行くんぢやないかと思ふと心細いですよ」とある

空を怨む 港の船

午前の入港船は 秋葉山丸だけ

昨日より引續いて吹き荒んだ北西風のため出足をピッタリ止められた出港船、一日空しくバースで夜を明したが三日も相變らず白波蹴り龍口行の有利號、營口行の福利號、芝罘行の永利號、何れも「風が凪いだら出帆します」と空を眺めてうらめしさう、二日の入港船もいつも午前十一時ごろ入港の大連丸が午後四時、早朝入港の[illegible]丸、驪興丸等……何れも遲れ勝ちでまだ姿を見せぬ、午前中には入港豫定數八隻中三井物產の秋葉山丸が一隻入港しただけである

常盤校運動會

大連常盤小學校では秋季運動會を三日に擧行する筈であつたが天候が惡いため五日に延期された

眞犯人 浮浪者が 聖德街の泥棒 主犯判明す

既報去る廿九日市內聖德街二丁目四三〇番地眞榮城嘉隆方より衣類十二點(價格約三百圓)を竊取した犯人について所轄沙河口署では極力犯人搜査中であつたが、二日午後大連署へその共犯と稱する日本人が自首して出でたので取調べたところ主犯は卅日午前四時ごろ沙河口署の島岡刑事が同署管內において浮浪者として引致留置中であつた住所不定の折橋富次(三七)であつたこと判明

汁と漬物

…に關しこの疑問は立ちどころに解決、毎日の御飯が美味しく頂ける婦人倶樂部十月號の大附錄「汁と漬物」は全く便利重寶

香港丸船客

四日大連入港豫定の香港丸の主なる船客左の如し

大森滿鐵理事、同夫人、濱野榮一、河井昇三郎、杉山金太郎、野中修

永安街の小火

一日午後七時半ごろ市內永安街一二〇番地王希烈方二階より發火せるのを家人が發見し直ちに消防署に急報したので同四十分大事に至らず消し止めたが、原因は竈の不完全からで損害は輕少

俠艶一代男（73）

米田華舡作　伊藤幾久造畫

百花園の秋（七）

か組の鬮滯持ち吉が、立ち止まつて振返り

「お前さんが何かあつしに御用があるさ仰しやるのですかえ？」

「へえ」さ、乞食はぺこりさ頭を下げるさ「下谷の盲長家に棲んでゐる者でございますが、先達てはまたいろ〳〵さ下され物で、有難ふございますよ」

「あゝ、お長家の衆か？」

「あの節はどうも……えへッへッへゝゝゝ」さ、追從らしい世辭笑ひも、四邊をはばかるやうに頭ばかり下げて居つた。

「滯吉哥イ！哥貴はいつからこんな乞食さ懇意になつたのですかえ？」濫りかれた金次が口を容れた。

「別に懇意さ云ふわけでもねえが……」

「えへッへッへゝゝゝ、これはか組のお若衆さんで！私は盲目長屋に住んでゐる……」さ、上眼遣りに小腰を屈め、金次の側へ歩み寄つて「ほて振の角さ云ふ者でござえます」

「角か丸か知られえが、あんまり側へ寄つてくれるな。臭くて鼻持ちがならねえや」

「さう嫌つたもんぢやありませんよ。ボロを着て、臭くしてゐるのも稼業柄でさア。小ざつぱりしてゐちや貰ひがありませんやれ。へッへゝゝゝ、、」

白い齒を剝き出して、笑つてゐた。

「もしお前さん！あつしに何か用があるさやら仰しやつてたが、この通り、島屋の旦那のお伴をして來てゐるのだ。話は何か知られえが早え所で願ひてえな」さ、滯吉が急き立てるやうに促した。

「へえ、そ、それがれ。いつぞやお噺みがありまして、目明き按摩道玄の家の様子を伺つてますさ、野郎が一遍、夜中に立ち廻つたこさがござえました」

「ふむ！して今でも長家に隱れてゐるのか？」

「ざう致しまして！野郎はお訊ね者でさア。それに長家一同からは眼の仇に憎まれてゐやすから愚圖々々してゐるこさぢやございません。同じ長家にゐる奥山の矢場女お粂の所へこつそりと遣つてきたのでございますよ」

「それから什麼した？」

「大變な大騷ぎでれ。野郎をふん掴まへてしまへさ云ふわけで、長家中が總出で追ひ廻しましたが、惡運の強い野郎で、到頭づらかつてしまひましたよ。それで道玄の在家は矢場女のお粂、嬉さやら、おさしみさやら仇名を取つてゐるそいつの口を割れば、屹度知れるに違ひございません」

「さうか？それは骨折りだつた」

「こころがお頭さん！たつた今のこさ、道玄が妙な婆あさおさしみお粂、もう一人は中年のお武家さあの休み茶屋で出逢つて、何やらひそ〳〵さ相談事！どうせ彼奴等のこさで、碌な話ぢやありますまいが、別れた許りでございますよ」

「して道玄は、どの方へ行つた？」

「お前さんがたが來た峠道から堤の方へ戻つて行つた筈ですが、お逢ひになりはしませんでしたかえ？」

「御主殿風のお粂さ一緒だつたのか？」

「えつ？、ではお頭さんはお粂を御存じで？さう、さうでございますか？えへッへッへ、、、、。なあにれ。お武家が先へ一人で戻り、その跡からお粂、間を置いて道玄さ婆々が連れ立つて戻りました」

「さうか？まだ遠くは行くめえ。金次！お前は御苦勞だが旦那さんのお伴をしてくれ」さ、滯吉はそこから遥か離れた樹陰に丁稚市松さ佇んで、こちらを眺めてゐた島屋の側へ驅寄つて

「旦那さん、少し仔細がございやして、鳥渡あつしだけお暇を頂きたうございます。なアに直に戻つてめえりますよ」

島屋の返辭も聽かないうち、踵を返すさ、か組の清吉、元來た百花園の小徑、秋草の花が咲き亂れる裡を韋駄天走りに驅出した。

無憂華

東亞キネマが社運を賭して大々的宣傳の下に九條武子女優を全國から募集して製作した山中峯太郎氏原作故九條武子夫人傳を柳原燁子女史脚色で映畫化したもので坂津新の監督で斷然武子夫人そつくりだといふ三原那智子が主演し劇中劇さして武子夫人原作の「洛北の秋」を挿入してゐる、さてこんなものが出來上つたか、[illegible]封切され大連封切は十月中旬らしく全滿の權利金六千圓さ稱し映畫街はまだ封切を前に上映權獲得に絡む流言蜚語を飛ばしてゐるが、結局本願寺あたりの主催名義で協和會館で封切會が催されるものと見られてゐる【寫眞は三原那智子の武子夫人】

キネマと演藝

初日狂言役割　久振の歌舞伎劇

久し振りの歌舞伎劇來演に前人氣を煽つてゐる市川團太郎一座は一日夜乘込み愈々今二日より歌舞伎座に於て初日の蓋をあけるが、初日狂言の主な役割は左記の如くである

▲馬盥太閤記　蘭丸（中村新駒）光秀（團太郎）妻操（市川柿藏）春長（中村福松郎）

▲老後の政岡　綱村公（市川柿藏）乳母政岡（市川團太郎）

▲扇屋熊谷　熊谷直實（中村新駒）敦盛卿（市川柿藏）扇屋上總（市川松之助）上使姉輪（中村福松郎）

また淺香太夫の床が期待され初日は既に各方面より總見やら揚取りで盛況が豫想されてゐる

快樂の歌劇と　清元舞踊『花の雲助合肩』　三日の廣告展餘興

本社廣告展一般開放第一日の三日の本社講堂における餘興は既報の如く快樂歌劇團の喜歌劇西村不二氏作「カフエー・ナンセンス」一幕及び淡月藝妓連の清元舞踊「花の雲助合肩」であるが、「カフエー・ナンセンス」の梗概は左の如くである

主要登場人物は學生中野（音千代）その親友學生水島（音丸）中島の父（小文）中野の戀人濱子（三千代）水島の戀人藝者（樂次）西洋婦人（壽美三）舍監（喜多八）その他女給多數で賑やかなジャズ・ダンスでカフエー・モンパリの幕が開き、水島が女給を相手に騷いでゐるところへ、親爺から學資金をとつてカフエー遊びをしてゐる中野が飛込んで來て親爺が國許から來たが、机も本も何もなく仕方なしに學校教育は駄目だから英語の實地練習をしてゐるさ言つて今親爺を引張つて來るから水島に西洋人になつてくれさ頼む、中島が歸つた後へ舍監が臨檢に來るが、水島が西洋人に變裝してゐるので氣がつかずに出る、そのまた後へ西洋人が來るのを水島が應待し中島が親爺をつれて來て水島さ二人で飛んでもない英語の會話を始め、そこへ濱子さ藝者が飛び込みバレ相になるのを濱子が巧みに胡麻化し親爺を喜ばして大騷ぎをする、そして「秋の一夜のナンセンス、嘘さまことの使ひ分け、これを浮世のジャズさいふ、さアサ唄ふよ、グラスあげましよ、踊りましよ」さ合唱が起りジャズとダンスで幕になる

また淡月の清元舞踊「花の雲助合肩」の出演者は左の如くである

▲立方　英二、富丸、さし香、鹿の子▲唄　三彌、若太郎、吉奴、お里▲三味線　政次、富若、秀奴、喜久江

コロンビアのジャズバンド　各地にて好評

來る四、五日の兩夜協和會館のジャズと舞踊の夕に出演するコロムビア・ジャズバンド一行は病氣全快した新進舞踊家柏貞子孃を加へ朝鮮各地の巡演を終へて去る卅日安東にて開演し、引續き一、二日奉天、三日撫順を終へて愈々來連することになつたが各地に於て非常な好評を博してゐる

噂話

瓦房店で國勢調査の織産物として發見された吉田席の藝妓春若と駒子に絡む面白いエピソードが傳へられてゐる▲この間大連に來た中村正次郎の美貌が彼女達をそうさせた譯ではあるが▲ホントウの立役者は吉田席の清元藝者駒吉で美樂會の手傳ひに大連の樂屋に出入するうち正二郎に參つてしまひ▲同じ思ひの駒子さ春若を誘つて自分ひさり良い兒になつて朝日遊廓を樂みいよ〳〵樂の日に磐城ホテルで駒子に取持ち約束をして一足先に出て▲自分は正二郎と二人でほていにしけ込み二人はホテルで待ちあぐんだ揚句歸るに歸られずフラ〳〵と家出したものださうこさ▲そうかと思ふと上海から斷髮のダンサーが一座のものを追ひかけてマツモトのエンゲージ・ルームへ飛び込んで行つたり▲大橋座の殘黨二人が皆忘れられず常盤座の樂屋に日參したり兎に角賑やかなこさでした

ペーブメント

近頃ガゼン増えたものに商店の女事務員がある、どこもかしこも同じやうな無地の色物の事務着をせてゐる、千篇一律で一向スマートなものがない、事務服が板について來るさ事務服を身につけないさ美しく見えない女性が現はれるものだ、事務服の美人店員——決して惡い氣持のものでなからうが、大連のムスメサン達は事務服の美を發揮しようとさせない、侮辱を感じてゐるやうに思へるほど事務服たきた若い自分を可愛いがらない殊に事務服をつけた女店員の足許のだらしないこと、秋風に吹かれて餘りに寂しい氣持がする、若い身に事務服をつけたムスメサン達よ、若い女性よ、もつさ美しさを事務服に創作なさい、そうしないさまだ〳〵秋風が身に泌みますよ

ラヂオ

大連 JQAK　十月三日午後七時

▲ラヂオ體操
▲子供時間　三、四
▲兒童科學講座「空氣第二回」大連彌生高等女學校田中太郎
▲ピアノ獨奏（イ）メヌエット（ロ）ロンド　大連音樂學校選科勝俣榮惠
▲講話「火災豫防に就て」大連消防署長今井民造　青島座
▲防火宣傳劇「消ゆる惡魔」二場一幕、青島座高利貸服部正造（近藤伊佐雄）下女お竹（柳田初江）消防手青木幸太郎（鷺崎露月）其妻青木お靜（近藤政子）其の他、消防手、防火委員大勢
▲支那劇「馬前潑水」連中　俱樂部々員
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK　十月三日午後六時廿五分

▲趣味講座「大菩薩峠と其の附近」松井幹雄
▲吹奏樂海軍々樂隊指揮佐藤清吉（一）行進曲觀艦式　池田大佐作詩（二）描寫曲海上生活　パイティンク作（三）壯大なる歸營曲　ローガン作
▲箏曲「秋風の曲」（二ッの景色）唄　箏菊中米秋、同千代子
▲ラヂオドラマ「新吉の家」長谷川晋伴（配役）田中新吉（安瀬澄子）花山もさ子（廣瀬壽美子）花山（高南兵四）車夫（友成若美）其の他

第廿三回　滿日勝繼碁戰

【林氏一回勝二回目】　三子　湯淺唯二氏　二段　林仁作氏

○六一ルの十六　●六二リの十八　○六三ヌの十六　●六四リの十六
○六五ルの十四　●六六チの十四　○六七ヌの十四　●六八ルの十一
○六九チの十六　●七〇リの十一　○七一リの十五　●七二チの十六
○七三リの九　●七四ルの十五　○七五ヌの十五　●七六チの十三
○七七チの十五　●七八への十四　○七九トの十五　●八〇への十五

【4】

毛織會社と仕立會社

提携販賣

經濟的價値ある國產製品

學生服

表地滿蒙毛織會社製鬼綾サージ
裏地特製霞ネル又ハ五枚朱子

◉小學生用（ズボン總裏付）
金五圓八〇より　身長自三尺二寸至四尺六寸　金八圓貳〇まで

◉中等學生用（ズボン膝裏付）
金九圓七〇より　身長自四尺二寸至五尺六寸　金壹貳圓五〇まで

學生外套

表地滿蒙毛織會社製堅牢ラシャ
裏地厚織五枚朱子
金六圓六〇より　身長自三尺二寸至五尺六寸　金壹壹圓壹〇まで

背廣三揃服

セル地サージ各種
特價　金貳貳圓〇〇より各種

オーバ

特製オーバ地各種
特價　金貳〇圓〇〇（片前）　金貳參圓〇〇（兩前）より

◉大連工業　歐米各國の裁縫學術を實地に研究したる斯道專門技師並に東都一流の裁斷師を招聘し裁縫其他あらゆる點を合理的に改良しました

◉滿蒙毛織　新たに優秀技師數名を招聘し技術に設備に面目を一新しました

現品は十月一日より滿日社廣告展覽會に出品致しますから是非御覧願上ます

大連工業株式會社

大連市橋立町二（小崗子露天市場前）
電話八二三八・四一六一・四一六二

家庭・學藝

一般學生のためにリーデング・ホール
大連市に是非一つはほしい
大連圖書館長　柿沼介氏談

家が狹かつたり家族數が多かつたりして子供に靜かな勉强部屋を與へることの出來ない家庭が少くないやうに思はれますが

勉强がしたくても思ふやうに勉强が出來ないといふことは學生の身に取つて全くつらいことに相違ありません、そこで勉强室を持たない者だとか家が騷々しくて勉强の出來ない學生が圖書館を唯一の勉强場として押寄せて來る殊に試驗時期になると學生だけで

圖書の貸與を目的としてゐる圖書館の趣旨に合はなくなつてくるわけです、そして學生が多數入場したために一般閲覽者は入場が出來ないといふ妙な現象が起つて來ます、しかしそれかと言つて

學生を追ひ出すことも出來ませんから、圖書館としては少からず迷惑を感じては居ながらつい其のまゝに放任してゐるわけです、こうした現象から見て大連の中學校生徒が自分達の勉强場を

持たないのであります

立派な圖書室がありますが、これとても本來が圖書室であ...

學生のために大きなリーデングホールを造つてやることは最も必要なことでないかと思ひます、勿論...

って學生の勉强室ではなく而も學校のことなので夜間までも開放するといふことは不可能でせうからどうしても公設のリーデングホールが要求されることにならうと思ひます、リーデングホールには單に勉强室を提供するといふだけでなくそこには學生に必要な

各種の參考書を備へて置いて、一二名の專屬の指導者が居て參考書の調べ方や簡單な質問に應ずるやうにでもしたら實に理想的です、西公園にある保健浴場は現在殆ど活用されてゐないやうに聞いて居ますが、あゝした建築物を多少改造して學生のリーデングホールにするとしたら位置から見ても環境から見ても實に理想的なものにならうと思ひます

打捨て、置けない 兒童の聽覺障碍
低腦兒の中に耳の惡い子供が多い

▽…學校の成績がどうも思はしくない、何をやらせて見ても駄目である、そして常にぼんやりしてゐるといふやうな子供の中には醫療的效果を望むことの出來ないやうな先天的な低腦兒もあるが、身

體の一部に缺陷があるために低腦兒となつてゐる場合も決して少くない、そして其の原因の多くは耳とか鼻であるが耳に故障のある場合にはそれが一つの症狀として外面から見えないことが多いため教

師はもとより親ですら氣づかないで居る場合が決して少くない

▽…斯うした故障を其のまゝ放任して置くと近視眼の場合などと同樣に悲慘な結果を招くやうなことが多い、耳が教育上如何に必要な機關であるかは申すまでもないことであるが、兒童の聽器に異狀があると注意の集中力が少からず減殺され從つて腦力發達の上に大いなる障礙となり其の結果は完全に教育を受けた學生にも劣ると

いふ悲慘な狀態を招來するに至る

▽…そして此の可憐なる兒童は益々不熱心、不注意となるため同情なき教師からは低腦兒呼ばかりなされ、級友からは嘲笑され、兩親も亦低腦なる我子の不幸を嘆く

ことになる

▽…それで成績のよくない子供、常にぼんやりしてゐる子供、耳の遠い子供は一應專門醫の診斷を乞ひ故障のある場合は少しも早く治療すべきである

千渉と放任　……二十三……

三學期になつてから、太郞は「ご飯を澤山食べると馬鹿になる」

とお母さんから言はれ、遠足などでどんなにおなかがすいた時でもお茶碗に輕く二はいより食べさして貰へなくなつた、そして夜は毎晩遲くまで勉强させられるので一層元氣がなくなつた。

三吉は學校でも、家でも、馬鹿とか云つて排斥され一人で遊んで呉れる者がなくなつた...なればなる程三吉は益々...いたくらみを考へるやうになつた。

太郞は思考する氣力がないため、三吉は惡戯に興味を奪はれてゐるため、二人は何時も教室でぼんやりしてゐた。

◇秋のピクニック
大連附近の行樂地はどこ？

秋晴れが續く、行樂のシーズンだ、大連を中心に家族連れの一夜泊り、簡單な一日のピクニック、胴籃を下げての秋草摘み、さて何處が良いか知ら？慢工合、同伴者關係を考へて一寸手近な處を擧げて見る（汽車賃は三等）

◇金州　大連から汽車で五十分、金大バスなら朝六時から午後六時迄一時間毎に發車、片道何れも五十錢、脚力豐な人の爲めには大和尙山廻りの第一コース、婦人、子供連れには響水寺迄の第二コース、舊金州城内を巡遊する第三コース、驛から響水寺迄馬車賃片道一圓五十錢、城内迄片道十五錢

◇旅順　戰蹟廻りも良し、大正公園の紅葉を見て博物館に古い支那滿洲を探るのもいゝ、戰跡廻り馬車賃は二〇三高地往復一圓、白玉山背面廻り一圓五十錢、記念碑背面廻り一圓五十錢、白玉山往復四十錢（馬車は二人乘り）

◇凌水寺　黑石礁電車終點から約一里半、旅大道路歪頭山麓にある、少し脚の達者な婦人なら樂に歩ける旅大八景の一つ、櫻草や鈴蘭等の高山植物があるので有名だ、ピッニックに往くには適はしい景勝の地、柏樹の紅葉で有名だ

◇龍王塘　大連市民の飮料水の水源、龍王塘の秋色は滿々たるダムに映じて美しい、家族連れのピクニックに適はしい、バス料金七十錢

◇小平島　旅大バス小平島で下車、片道五十錢、日露戰役當時海軍見張所のあつた處、記念碑が昨年設立せられて旅大名所の一つになつた、渤海灣の碧波を臨む此高處で辨當を開くのも一興趣であらう

◇柳樹屯稻荷　露西亞町海岸から艀に乘つて一時間、近來目覺ましく發展した柳樹屯には名所の稻荷樣がある艀船賃片道卅五錢

◇熊岳城　一夜泊りで溫泉へ遊ばうといふのなら多少俗化されてゐても先づ此處だ、汽車は大連發（營口行）十五時廿分で、歸りは熊岳城發十七時廿分、汽車賃片道二圓七十五錢、宿は溫泉ホテル、食事と部屋代は別になつてゐる部屋代は二圓から五圓程度、食事は朝一圓、晝夜一圓五十錢のと朝一圓廿錢に晝夜一圓八十錢の二種ある、家族多數の時は特別割引の便宜があるが夫婦だと部屋代は五割增、溫泉ホテルの外には永滯在の客の爲に自炊の出來る養生館といふ別棟がある、が、これは一泊豫定では反つて面倒だ、溫泉の外に附近には望小山、農事試驗場等がある

◇秋晴れの電園◇

馬鹿にならぬボロの利用價値
六月中の輸出だけでも實に二十二萬餘圓

一口に襤褸と云へば殆ど利用價値のない誰人もつまらぬ物のやうに考へられ、捨てゝしまふか、或はボロ買に賣拂つてやるのが普通である。ところがその襤褸がなかく馬鹿には出來ないと云ふのは

雜巾に作り上げられ、高價に賣つて内職としたり、或はその買ひ集められた襤褸でハタキとか賣り拂はれたりするのであるが、これは單に内地で利用されるものばかりでも非常なものであるが、

又一方外國へ年々莫大な襤褸が輸出されてゐるのである、今試みに大藏省關稅課の調査發表によるものを見ると六月中の襤褸輸出の數量は三百三十九萬七千六百斤で、その價格二十二萬四千五百七圓に達し

其の他の布帛が七萬一千二百七十八圓になつてゐる、更に本年中の輸出額をみると數量四千四百萬四千六百斤、價格二百九十萬七千三百三十八圓で、其の他の布帛が百十三萬一千二百十一圓に達してゐる、尙昭和四年と昭和三年中の輸出額を示せば

昭和四年　四千八十一萬一千五百百斤、五百十四萬二千六百十六圓、其の他の布帛四十萬三百一圓

昭和三年　三千五十四萬一千五百斤、二百八十一萬三千一圓、其の他の布帛百十二萬三千七百六十四圓

と云ふ實に莫大なる襤褸が外國へ輸出されてゐるのであるが、これ等は主として米國の如き機械工業の盛んな方面へ輸出されるので、それが機械の掃除用とか、或は鍍金物の磨きに用ひられるバフの製造材料に使用されるのである、斯やうに例令襤褸だからと云つても塵も積れば山となつて

色々の方面に有益に利用される事を思へば、どんな廢物でも他に利用方法のないものはないので、粗末な取扱ひは決して出來ぬ事を考へねばならぬ

午後の斷想

この頃では、どこの學校に行つて見ても大ていの兒童圖書室が設けられ、各種の兒童讀物が備へられてゐるが、これは單に兒童に讀書を通してその娛樂を與へるといふことばかりではなしに兒童の精神の糧として讀書が教育上如何に有價値なるものであるかを明らかに實證するものである

◇しかし、學校の兒童圖書室は閲覽時間の上に、收容人員の上に或は又經費の上に種々な制限があつて、兒童は常に之を利用し且つ數多く書物に接することの出來ない憾みがある、そこでどうしても社會施設として公設兒童圖書館が必要になつて來るが大連には大人本位の圖書館が數ケ所設けられてゐるにかゝはらず未だ一ケ所の兒童圖書館すらないことは文化を誇る大連市として大いなる恥辱であらねばならぬ

レントゲン線の話　十八
TM生

レントゲン去勢　これはX線を稍多く卵巢にかけて卵巢の機能を抑壓することで卽ち月經を止めるのであります、永久的去勢ですが或期間だけ閉經して再び月經が來潮するのは一時的去勢と言ふのであります、そして現今のレントゲン技術ではこの一時的去勢も可能であるのです。

卵巢に大量のX線をかけると濾胞が成熟したものは勿論極めて若い濾胞までも破壞されて永久的となるのですが或一定量をかけますと成熟した濾胞だけを破壞して置きますと一定時後に餘り作用を受けなかつた若い濾胞が發育して來まして再び月經が現はれるのであります、從つて亦妊娠も可能となる譯です、このレントゲン去勢卽ち避姙の問題は近頃頻りに出る問題でありますが西洋では或學者の如き二十年も前から肺結核の婦人に應用してゐたので其他肺臥管の諸病にもこの一時的去勢をやることが治癒が極めて早いと賞讃もされてゐたのですが、一般に用ひられるやうになつたのは十年程前からのことであります。

現今一時的去勢の行はれる場合は第一結核性の病氣があつて姙娠すると病勢がつのると思はれる場合でこれは極めて都合がよいので治療中だけでもこれで避妊してゐて身體が回復して來て亦子供が欲しくなれば出來る可能性があるのです。

其他子宮の諸病には毎月月經があるために益々憎惡し仲々癒らぬものが多いのでこの場合も一時的去勢をやつてゐる間に治療が充分効果を現はし病氣を完全に治し得るのであります。

前述の子宮筋腫の場合も卵巢に一時的又は永久的去勢量をかけるのですからこの時は去勢される譯であります。

永久的去勢を行はねばならぬ場合は種々の精神病で例へば色情狂とか白痴とかなどでありますが亦癲癇の如きものもこの適應症であるのですが其他月經時だけの一時的の精神病的發作を起す樣な人にもこの去勢を施せばよい譯です、例へば月經時にのみ起る萬引の常習者や過度の情慾亢進のためつまらぬ行爲をなす人などには放射で月經をとめれば變な氣も起らずに濟み世間から笑はれずに濟むのであります。

かゝる事を考へますとこの去勢法は將來益々應用範圍が廣まる事と思はれるのであります。放射術式も今日では極めて簡單になりましたし、又何程の量をかければ去勢出來ると言ふ所謂去勢量の標準もついてゐるので、昔のX線裝置や小型のものでは可成むつかしかつたものですが、今の深部治療裝置では一二回でも濟まされるのであります、然し實地上三回か四回或は六回に小分けして早くかけてしまう樣にされてゐるのが普通であります、そして年齢や體格や放射する時期などによつて適宜にかけるのであります。

X線去勢の時間は月經から直の方が最もよいので行けば次の月經が既に來ります、然し同樣にかけても中間期では次の月經は普通で、小分けしてかけて翌月の月經は普通にあるは少量か極めて稀に多量で其次から全く閉經するのであります、そして閉經の期や體質或は放射量によつてゐのですが、先づ一年か...のものであります、そし多くは差したる事はない...後や永久的去勢後に見る脫落症候は現れぬのであ...第二回目のX線去勢に...方の可成多いのは特別の...いと言ふ證據であります

...の去勢を行つても慊慾には變はないので外國の統計では...まり增すと言はれてゐます、多くは少し肥えて元氣になりまして肥え過ぎる樣なは極めて少い。

此の方法はたゞ一時的に子...らぬと言ふだけの事で卽ち...けの目的ではあまり利用せ...よいのです、何故ならば中...これで永久月經を見ぬ人も稀...亦月經が再び來たとしても...可能性がなくなることがあ...です、そこでX線をかけた...な事になるのです、然し已に...人も子供があつてもう澤山だ...人で姙娠を避けたい人には...貴な方法で、前述の如く卵...の人等には是非お薦めしたい

滿日各地版

哈爾濱

哈市に流れ込む本邦製商品
六千萬圓と推定されてるが當分漸減は免れまい

北滿、主としてハルビンを中心市場に輸入又は移輸入されて來る本邦商品は一ケ年總額日支露各商人の手を經て六千萬餘圓に上るものと推定されてゐる、其うち本邦商人の手で約半額は輸入されてゐる模樣であるが輸入組合七十三名の組合員が輸組の金融により決濟された爲替總額は

▲昭和三年度（三年四月から四年四月）は一千五百五十九萬四千五百九十三圓
▲昭和四年度（自四年四月至五年四月）は一千四百五十五萬一千三百廿六圓其差額一百四萬三千二百六十七圓

となつてゐる、この原因は昭和四年度が前年度に比して物價の低落せると又世界的一般不況の影響を受け消化力を減退した點にもあるが、この傾向は本年度も亦免れまいとみてゐる、尙昭和四年度に於ける輸組取扱ひ貨物決濟による輸入經路は左の如くである（輸入總額）

南滿經由	一一、六一〇、〇八二圓
運賃	一、七二一、七六四
浦鹽經由	七八五、三八八
運賃	一三四、〇九二

で浦鹽經由は南滿の其れに比して約一割弱である、然しこの數字は露支紛爭が昨年五月から發生し七月から本年二月まで東行輸送不能であつた爲めに正鵠な數字とはみられない、若しこの八ケ月間に運行が杜絕してなければ輸入シーズンであつたから相當の數量と金額に達してゐたであらう、これは東行線が常に東支南部線に比して運賃率の有利なる點が非常な原因をなしてゐることは注目を要する問題である

豆粕運賃の增率東鐵理事會承認
◇—阻止運動起らん

東鐵にては豆粕運賃を二分方增率する方針を決定し理事會の承諾を得た模樣であるため支那側特產商は十月の定期市場に對し注意をしてゐる尙特產商等は運賃率値上阻止の運動をする目的であると

米訪日機近く飛來

米國イリノイ州から飛翔し歐洲大陸を橫斷、日本訪問飛行の途に上つた米飛機シャーリス氏は近くハルビンを通過するので東北海防軍司令官から特別區飛機檢査委員會に對し右に關する準備方を通告し

全露兒童記者大會開く

モスクワでは第一回全露兒童記者大會が開催されロシヤ共和聯盟の各地代表兒童が全自治共和を代表し約四百名以上來會した、この開會式にはヤロスラフスキー、モロトフと獵、米、佛の勞働代表が祝辭を述べたと

四洮、洮昂經由輸入貨物增加

銀安のため北滿輸入の棉系布、洋雜貨類は四平街から四洮、洮昂を經由してチチハル方面に流れ込み一部は迂廻してハルビンに移輸入されて來る現象で東支南部線の運賃率低減が行はれない限り今後益々四洮線、洮昂線の輸入貨物は增加するて來た

北滿輸入品の運賃率低減

哈爾濱輸入組合にては三線連絡による內地品の北滿輸入に關する運賃率低減運動のため近く大連に道園氏が出張し大阪商船と運賃割引に關する交涉を行ふことになつてゐるが、商船側では特に北滿貨物に對して相當の割引をなする意嚮を有してゐると

連絡輸送賃率

十月中の南滿對東鐵の連絡輸送賃率は百金留に付金百四圓六十錢、金百圓は九十五金留六十哥と換算率を決定した

北洋漁業開發

ソウエート漁業組合では北洋漁業發展のため汽船を日本に注文する由で金額は四百五十萬留の見込であると

汽水工場來年度豫算
本年度と同樣

東鐵附屬事業のうち好成績をあげてゐるのは汽水工場で管理局委員會の結果、同工場の一九三一年度における豫算は本年度と同樣變更せぬ方針で其の豫算は支出九一一一九金留、收入九四四八〇金留を計上し東支沿線一帶で百五十一萬六千本を賣捌く豫定で一本は七錢乃至八錢を採算してゐる

水道敷設具體案成る

哈市における水道敷設のためプランの調査に中川作太郎、長澤圭五の兩氏が當つてゐたが大體の具體案を作成するに至つたので何玉芳市政局長の歸哈を待ち廿九日委員會を開催し決定すると多分は松花江の河水を使用するに至るであらうと

赤衞軍の移動

モスクワ軍事司令部からザバイカルに駐屯せる赤衞軍の大移動を命令して來たと報道されてゐる、其れによると該部隊は普通ヤキモフスキ師團と稱された第廿四軍でこれまで同軍の第七二聯隊はネルチンスク第七三聯隊はスレテニスク第七四聯隊はアバガイトに駐屯し露支國境の警備に任じてゐたものであるが今回白色パルチザン隊のデレフッオフ、ホトケウイチ、トルストクラコワの各部を討伐するため移動を命ぜられたもので其の後續隊として第廿六軍團が移駐して來た、白色パルは約二千名より成る小部隊に分れホトケウイチ隊は一番優勢であると

鐵道會議東鐵代表

コーペンハーゲンで本年十月廿日から一九三一年三二年の列車時間表改正に關する鐵道會議を開催するので東鐵に代表者派遣方を勸誘して來たが、事務の都合上出席できぬためソウエート交通人民委員會に全權を委任することを交涉したので交通部ではこれを承諾したと東鐵に回答して來た

ル局長健康勝れず

ルドウイ管理局長は病疾の盲腸炎にて健康すぐれず多分切開手術をせねばならぬであらうと、このため仙石總裁の來哈にも顏を合はす旨とできず殘念がつてゐた、尙伍堂理事が管理局訪問した時はデニソフ副局長が挨拶した

おらが町の歩み（廿六）
四平街の卷

双盛邊りに馬賊が出た草茫々の一寒村
先頭第一は驛前の山口君續いて運送業者が十數名

木藤格之氏（寄）

俗に十年一昔といふから今では最早二昔半ともなるが、明治三十九年十月、野戰鐵道提理部によつて開驛當時の四平街は四邊茫漠たる荒野で、建物としては驛舍、舊兵舍及び線路附近の郵便局官舍と、警務署裏の二棟の黑煉瓦建に最近取毀された舊倶樂部の建物があつて、他には驛前と今の三角公園附近郵便局邊に支那式家屋が約十五六戶、それに半壞家屋の殘骸が所々に點在して、周圍は茫々たる雜草が背丈に延び滿目蕭る荒涼たるの風物ものであつた、こうした所に無論道路などのあらう筈はない

驛から興隆街三角公園邊に通ずる名ばかりの細道も夏から仲秋にかけては露と草の實のため、人の通行後を待つといふ窓に草分時代に適はしい情景であつた「燧今の双盛邊に住んで居る時、近くの草原に毎日伊藤君が來て流行唄を歌つて居ると馬賊が出て」などとは竹村洋行主の昔話であるが、草深い當時の有樣が髣髴たるものがある

この原始的な一寒村に

邦人として尊い足跡の第一歩を印した人は、今驛前に食料雜貨商を營む山口成淨氏で初め昌圖公司員として來衙し、間もなく兵站部御用商人となり居住された、今でこそ老齡にある氏も、當時は辮髮で當地開拓の一線に苦鬪した成功の人である、其後驛が旅客貨物の取扱ひ開始と共に、運送業者として約十二三名が來住した、當初草分の人で今では旣に物故したり轉住した人もあるが

池田耕、竹村石次郎、植木茂助、石井潤三、佐藤龜記、伊藤新八、森山榮一、春駒郷之亟等

の諸氏は何れも多少の月日を前後して來住した人で、今も當地草分會があつて昔話に花を咲かせて往時のよすがとなつて居る、尙今の松屋の所に「喜樂」といふ料亭が出來て娘子軍の一隊も進出し、殺伐な雰圍氣の中に脂粉の香を漂はしたものである「浪花」の中村徳次郎氏が其所の板場で當地草分の古い人とは多く知る人もない、又それから後の四十三年三十餘名の馬賊が白晝警備の薄い三條路一帶の支那商家を片端から掠奪した事があつたが「驛」の高橋喜太郎氏が時の警官として、事件の生きた歷史である事も餘り知られない事實である、

以上の邦人が十數名と

他に支那人五六十名、之れが當初おらが街の生立であつた、其後運送業者の懸命の努力は酬いられて從來遼河の水運を唯一の輸送機關とした特產物も日を逐ふて當地へ搬出するに至つたが、戰後幾日も經ない當時は今日では想像もされぬ幾多の插話も殘されて居る、夜陰三江口を下る舟を窃に兵隊を派して威嚇したなどは當時でこそ首肯れる事である【寫眞は大正五年頃の中央大路】

仙石滿鐵總裁頗る元氣

仙石滿鐵總裁は伍堂、村上、十河の三理事と共に豫て北滿地方視察中だつたが、一日十五時十六分の南行列車にて到着楠牛旅館に入り休憩午後六時より在四官民を驛樓上に請宴して各理事を紹介し更に支那側と交歡するところがあつた因に同總裁は連日の旅行に疲勞の色も見へず極めて元氣に二日七時發列車にて南下

太田關東長官

太田關東長官は松田高等課長、小林秘書官、佐藤理事官を從へ一日六時二十分着列車で多數官民の歡迎裡に到着、七時二十五分發四洮列車にて蒙古視察の途に上つた

作業中の苦力二名生埋め
一名は死亡す

驛構作業中の苦力が生埋になつた椿事があつた——三十日午後一時半ごろ四平街驛構內助役詰所前に於て去月上旬起工した構內水道敷設工事のため一丈餘も掘下げられた地殼が周圍の地壓に耐へ兼れて崩壞した爲め、作業中の阿川組使用苦力周殿魁（三）張洪樹（三）の兩名はあつといふ間もなく埋沒されたが、この有樣を目撃した多くの同僚は手に〳〵スコップを働かせて上土を掘り返し數分にして張の顏部を發見して掘り出したが周の埋沒ケ所が容易に發見されず、焦躁と不安に驅られつゝ更に勇氣を鼓してスコップを振ふうち二十分後左腕を露出せしより漸く二時間を費して兩名を掘り出すことを得たが、周は地殼崩壞と共に横倒しとなり剩さへ四十分間も埋沒されしことゝて人工呼吸も効なく遂に蘇生するに至らなかつた

旅順

うまれ出でて茲に二十年
盛大な旅順高女創立記念祝賀

旅順高等女學校の創立二十周年記念祝賀式は一日午前九時半から長官代理三浦內務局長を初め井上工大學長、御影池學務課長、永尾視學官、永山市長、旅大各中初等學校長ほか多數の來賓並に佐藤校長以下現舊教職員、卒業生、在校生一同都合約一千名の列席者を以て同校講堂に於て盛大に擧行された式は先づ

君が代

の齊唱に始まり佐藤校長の勅語奉讀並に式辭、三浦長官代理の訓示、ありて永山市長、中等學校代表權佩二中校長、初等學校代表山口旅順公學堂長等それ〴〵祝詞を朗讀、續いて同窓會總代、生徒總代の祝辭あり十年勤續職員表彰に入つて佐藤校長より島田英夫教諭に教諭に記念品を授與してこれを表彰し、最後に在旅職員生徒一同の齊かなる創立二十周年祝賀歌合唱ありて盛會裡に同十時半閉式、それより慰靈祭に

續いて慰靈祭執行

移る、講堂正面には今は黑枠の板に記されたる亡き師、亡き友八十一人の名札を中央にして眞榊、果物等を飾られた

祭壇が

設けられ、神官二氏に依つて嚴かなる修祓、降神、行事、獻饌等の諸行事、奉讀祝詞、學校長祭文朗讀等いとしめやかに執り行はれ、最後に學校長、旅緣者總代八幡謙治、來賓同井上學長卒業生、在校生、各總代等それぞれ玉串を奉奠して再び神官に依り昇神の行事あり慰靈祭を終つた、それより參列者一同は學校長の案內にて各教室に陳列されたる各種手藝品、書畫展を一巡して正午別室における祝賀宴に臨み第一日の祝賀會を終つた

支那語獎勵試驗施行
關東廳にて

關東廳では本年度における各官署職員の支那語獎勵試驗施行に關し一日受驗希望者の願書提出方を通牒したが、締切期日は來る十日までで官職、氏名、年齡、本籍、學歷を記し差出すべく、受驗場所は旅順師範學堂、期日及び科目は十六日午前十時三十分より正午まで國語試驗、一時より二時三十分まで支那語國譯、二時四十分より四時十分まで支那語時文國譯、十七日は午前九時から書取及び會話をなす豫定であると

旅順醫院
內部の改革に非難の聲

關東廳旅順醫院に九大より渡邊現院長を迎へて以來同院長は關東當局の醫院內部改革の意向を體して人事の異動に着手し、曩に大賀博士の大連轉出をはじめ磨井小兒科醫師の旅順療病院轉任、江頭庶務部長の依願免官を斷行し、看護婦長を新に九大から招聘したが、その頃から醫院內には人事異動に附きもの、不安の空氣を生じ或は醫院の九大閥化として非難する聲等も起り佐々木看護婦長の言動がどうとか斯うとか云ふ聲もあつた折柄、かれて馘首を噂されてゐた事務員曉眞造、內科看護婦南迫ミカ、炊事渡邊某が廿九日辭表提出方を申渡された爲め醫院內部の不安と動搖を加へ、中には渡邊院長の人事行政の不當を鳴らす向もあるので果して渡邊院長のメスの揮ひ方が正しいのか、或は其非難の聲が當つてゐるのかに就いてボツ〳〵世上の注目を惹きつゝある

生れた人死んだ人

▲元寶町八七　官吏高井音四郎長女陽子十六日出生
▲松村町二ノ二　通信事務員磯部一利（三三）二十九日死亡

鳳凰城

快晴に惠れた運動會
選手競技白優勝

待ちに待たれし秋季大運動會は二十八日午前九時より東町グラウンドにおいて擧行さる、昨日の雨もからりと晴れて絕好の運動會日和となり藤山會長の開會の辭終つて選手四百米突競走によつて競技は開始され盛會裡に午後四時三十分終了せり、當日の選手對抗競技の結果は左の如くにて白組の優勝に歸す

▲四百米　一着馬見塚一分一秒六（白）二着松田（白）三着小倉（綠）
▲走高跳　藤田一米四六A（赤）二等西村（白）三等松田（白）
▲槍投　一等藤田四四米四八（赤）二等村上（白）三等小倉（綠）
▲千五百米　一着馬見塚五分三十五秒（白）二着池田（赤）三着中島（白）
▲百米　一着藤田十一秒六（赤）二着松田（白）三着佐藤（綠）
▲砲丸投　一等松田十米五九（白）二等東（綠）三等藤田（赤）
▲圓盤投　一等金子二十四米三三（綠）二等藤田（赤）三等東（綠）
▲二百米　一着馬見塚二七秒六（白）二着藤田（赤）三着小倉（綠）
▲走巾跳　一等藤田五米六八（赤）二等松田（白）三等鈴木（白）
▲八百米繼走　一着白一分五一秒六（加治屋、松田、西村、馬見塚）二着綠（東、小倉、佐藤、矢野）三着赤（大岩、若松、池田、藤田）

得點表

	四百米	走高跳	槍投	千五百米	百米	砲丸投	圓盤投	二百米	走巾跳	八百米繼走	計
白	5	3	2	4	2	3	0	3	3	6	31
赤	0	3	3	2	3	1	2	2	3	2	21
綠	1	0	1	0	1	2	4	1	0	4	14

瓦房店

教育勅語煥發を記念する行事
小學校で一ケ月に亘り實行

瓦房店小學校にては教育勅語煥發四十年記念行事として十月一日より末日まで每週二回教育勅語に關する講演會を開催し、同三十日には教育勅語下賜記念式を擧行すると共に兒童音樂會を開催するほか四十周年兒童記念文集發行、各兒童に教育勅語物語小冊子を配附して趣意徹底四年以上の兒童に教育勅語を諳書せしむる由

軍人會の射擊大會
四五兩日開催

瓦房店在鄕軍人分會にては來る四五兩日に亘り守備隊射擊場において秋季射擊大會を開催する由

熊岳城

盛大に催された公學堂記念式
創立廿周年を迎へて

【寫眞は熊岳城公學堂と平林堂長】

農業實習所秋期運動會

熊岳城農業實習所にては近く第二期生の卒業を控へ來る十月四日秋季運動會を催すことゝなつたが、午前八時より十時まで野球、それより正午迄相撲、午後運動競技を行ふ筈

四平街

四平街憲兵分隊昇格のお祝
明四日公學堂で擧ぐ
◇—料亭側が素晴しい力瘤

四平街憲兵分隊昇格祝賀會は來る四日四平街驛階上に於て擧行する豫定であつたが、料亭組合の運動によつて公學堂講堂に變更された、祝賀當日料亭側は選り拔の美妓連を總出して舞踊を演ぜしめ大に祝

貔子窩

不正な行商人
銀價は安い

昨今日本人舍宅を廻る支那人行商人のうちには小洋で、日本人には金票で賣る不正な商人があるやうである、目下小洋は金一圓九十何錢といふ相場であるが先般も金魚賣りが日本人には金十錢に三尾支那人には小洋二十錢に六、七尾賣るのを目擊したが、日用品や野菜等にも同樣な手段に出る行商人があるらしいから一般家庭では充分注意すると共に當局でも取締つて頂きたいものである

金州

警務課の凄い猛練習
武道試合を前に

來る十月十一日旅順において擧行される全滿警察官招魂祭當日の奉納武道試合に出場する金州警務課選手一同は每日午後四時から武德館道場において火の出るやうな猛練習を續けてゐるが、殊に劍道部は民政署長に黑澤田五段を迎へたこと〻て江川師範と共に文字通り鍛鍊振りで、試合當日における金州劍士の活躍ぶりが期待されてゐる

朝鮮疑獄の立役者 肥田理吉氏取調べ

「金の話は愚か引受けもしない」

一日の第三回公判

【東京一日發電通】一日の朝鮮疑獄事件第三回續行公判は午後一時四十分再開本事件の立役者肥田理吉の取調べに入る、經歷前科等に就て尋ねられ「自由評論、廣島每夕新聞等を經營した經歷あり前科は出版法違反、公務執行妨害罪等で刑に服した事もある、と述べ山梨大將と相知るに至つた動機を問はれ

肥田　古くから田中義一大將の知遇を得てゐたところ大正九年五月當時陸相たりし田中大將の紹介で知り以來年と共に共鳴の度を増し閣下をして十分な活動をなさしめ度いと思ひ色々御盡ししてゐました

裁判長　被告は山梨の秘書であるか

肥田　秘書ではない相談役です、自分は人の鞄持ちなんか出來ぬ男です

裁判長　被告は山梨が朝鮮總督に就任するに就ても何等かの働きをなしたか

肥田　閣下が總督に就任したのには私が田中首相に閣下を推擧したのが與かつて力あると信ずる

裁判長　被告は朝鮮にある山梨のため中央政界の動きを探つたりして山梨の地位を守る約束をしてゐたか

肥田　そうですその他總督に代つて代議士連に金を呉れたりして專ら山梨信者を作るに努力した

裁判長　山梨の命に依つてかまた閣下のため金を出さうといふ有力者から金を受けたりしたか

肥田　自分一個の考へで屢々なした他には何等の利權等の目的なく單なるファンとして政治家に金を出す物好きがあるものです

訊問は漸次事件の中心に進んで行く

裁判長　山梨は被告に取引所問題に就て意見を述べた事があるか

肥田　總督は可なり非難ある中を總督になつたのですから大いに腕を振ひ度く思はれ、內地の信用ある實業家の投資に俟つて大いに朝鮮の產業を發達せしめる爲めこれに就ては出來る限り保護仕樣と思ふと云はれたが思ふ樣にならぬ一つの惱みがあつた

裁判長　その惱みは何か

肥田　池上政務總監の如き山梨總督が爲さんとする事を事每に妨げんとする風あり、山梨總督は何の池上がと申されてゐたが事實人物は池上が一枚上なので總督としての山梨は實に悲慘な運命にあつた、東萊溫泉土地にしても釜山取引所問題にしても色々惱みがありました

裁判長　當時朝鮮統治上の內幕を語ると京都で大井後藤等から東萊溫泉と釜山取引所の認可運動に就て話された時、被告は東萊の方は大丈夫だが取引所の方は大問題だから簡單に答へられぬと云つたさうだが事實か

肥田　そんな事は云はない、どちらにも大丈夫等とは云はない

裁判長　その後川崎に會つて俺が引き受ければ大丈夫だ、山梨は俺の事なら何でも聞く人間だからと云つたさうだが事實か

肥田　引き受けた等とは絕對にいはない、私はそんな引受屋じやない

裁判長　被告は川崎なる人物をどう感じたか

肥田　實直な人間だし總督と同鄕だと云ふし且つは總督の爲めに軍資金を出したいと云つてゐるといふ事も後藤等から聞いてゐたし、どうせ遣らせるならこんな男に遣らせたら宜いと思つた

裁判長　後藤等に被告の方から金の話を持ち出したのではないか

肥田　いや盛んに先方から水を向けられたが波津久後藤等の手合は信用しないから金の話はしなかつた

と述べ午後三時閉廷、次回は三日引き續き肥田の取調べが行はれる筈である

超特急『燕』號 驀進に西へ西へ

劃期的スタートを切つて お客さんを滿載して

【東京特電一日發】東京、神戶間を約二時間短縮して東京、橫濱、名古屋、京都、大阪、神戶の六大都市を八時間五十五分で縫ひつける超特急「燕」號の運轉第一日、十月一日こそ同市に行はれた全線に亘る時間短縮と共に將に我が鐵道劃期的な日である、C五十一型機關車が

新造の 滿鐵型炭水車たる小荷物車一輛、三等三輛、二等三輛、一等一輛食堂一輛を率引し巨體をホームに橫付けた、物好きからかスピードの魅惑からか、乘客は果然滿員の盛況で、東京驛では一等定員二十に對し二十人、二等定員百一に對し六十八人、三等定員百八十六に對し百七十六人といふ景氣、橫濱からも二等四人、三等廿五人が乘込んだ、清浦奎吾伯夫妻は京都への旅を一番乘りとばかり一等車に乘込んだかと思へば

聲樂家 の佐藤千夜子孃が二等車の窓から今更珍しさうに東京驛ホームを見廻してゐた、婦人子供連れの乘客も多くホームには見送り人と見物人で黑山の樣に集つてゐる、その中を正九時サイレンを合圖にスピードの寵兒は眞つしぐらに西へ西へと驅け出した超特急の初運轉に榮ある運轉の重任に當る機關手は沼津機關庫の永井廣一、助手は同じく加藤省、大久保兼正の兩君、煤煙を防ぐため特別研究の結果になれる煉炭を使用しその

成績を 見るため本省から福井技師が乘込んだのを始め、東鐵、新橋兩運轉事務所から十人も乘り込み機關車はまさに鈴なりの光景、客車內には田中名鐵、米山門鐵、吉田東鐵各局長等も乘込んだ、國府津を出て名古屋まで停車せぬので特に乘客に車內で辨當の注文を受けて橫濱からこれを積込む手筈で整へたが第一日の初注文は辨當六十六、壽司十といふ素晴らしい賣行きを示した

東京から大連迄 空の旅を映畫化

航空思想普及と商賣の宣傳に 日本空輸が日活に依賴して

【東京特電一日發】日本航空輸送會社ではかれてから東京—大連間の空の旅を映畫化し航空思想の普及、內地—滿鮮間の快適な空の旅行の宣傳などに資するため研究中であつたが、いよいよ今回日活に依賴して右計畫の實現に着手する事となつた、撮影開始は來月中旬からの豫定である、これは全部で約六卷位に纏める事となつてゐるが、右映畫は日活においても非常に力こぶを入れてをり撮影の手法に意を用ひて空の映畫の一新機軸を生み出す事にベストを盡すべく目下大車輪で撮影の準備をなしてゐる、なほ右の映畫の內容は大體左の如きものである

▲第一は東京—大阪間で立川飛行場を經て箱根、沼津、天龍川生駒山などを撮影
▲第二は大阪—福岡間で神戶、姬路、岡山、福山、廣島、岩國須磨、明石などを撮影
▲第三は福岡—蔚山間
▲第四蔚山—京城間
▲第五京城—平壤間
▲第六平壤—大連間撮影の豫定

廣告の合理化 經濟化と廣告展

井手正壽

滿洲で廣告展と銘打つて開催されたものは今回が三度目である。第一回は筆者の長春商品陳列所時代で今から九年前であり、第二回は大正十五年で滿洲廣告研究會主催のもので大連商議樓上に開かれた、不思議にも四年を一週期として開かれて居る。そして更に面白いのはこれ等廣告展が時代を反映して居る事で、第一回は出品點數一萬餘に上り頗る大袈裟なもので內外の廣告資料が蒐集せられたが陳列方法は雜然として居て廣告資料を並べたといふに過ぎなかつた第二回は專家や研究家の手に成つたもので小規模のものではあつたが研究的趣味を多分に持つてゐて何だか次の時代を待つ準備行動とも思はれる樣なものであつた、今回の廣告展は前二者に比し著るしき進步が認められ研究と實際とが或程度迄融合して來て居る。

殊に時代を 敎ゆるものは

廣告媒體物の種類を增した事で、栓拔、コンパクト、マッチ入、灰皿、ナイフ、エバーシャープ、マッチ廣告といふものが廣告媒體物として普及して來た事である、誠に驚くべき進步は廣告に寫眞が使はれ而もこれが藝術化して來た事である、そして更にこの廣告展を見て感ずるのは廣告が分類されて來た事で廣告が學問化した事を證據立て居る、桑田茂樹氏の出品物等はその尤なるものと云へよう。それと同時に一般廣告主も餘程進步して來て居る事は出品物全體を通じてありありと現はれ居る。筆者は大正十一年長春に廣告展を開いた時廣告展の見方と題して所見を述べ廣告展の目的は

第一 廣告は商品を人に廣告する事を確認せしむる事
第二 に廣告に對する鑑識眼を養はしむる事
第三 に構圖色調の研究の必要
第四 廣告の時代順應
第五 廣告の美術化藝術化

と云つた樣な事を述べて置いたがその一々が實際に現はれて來た事は誠に喜びに堪へない、殊に筆者の喜びは

廣告の專門 研究家が輩出

して來た事で而もそれでプロフェショナライズされて來た事である これは曾て生れた滿洲廣告研究會(後に廣告協會となり、進んで輸入組合に合併された)と滿鐵の招聘で來滿せられた、清水正巳氏井關十二郎氏に負ふ處が多大である。それでなければ滿日の廣告展の如きも恐らく數年後でなければ開催を見る事が出來なかつたであらう。

◆ ◆

過去の滿洲は廣告に對して甚だ無關心であつたが、今後は競爭が激化するに伴ひ廣告に對する考へ方が激變して來る事は爭へぬ事である。幸ひにして廣告に專門家が輩出して來た爲めに滿洲の廣告界には急速に廣告の經濟化合理化が行はれて來るであらう、そして無駄な廣告や利目のない廣告は漸次影を潜め經濟的合理的廣告と交代するであらうと思はれる、構圖に文案に配列に色調に或はまた媒體物の選擇に其他各方面に向つて研究が進められて來る事が豫想せられる、そして次の研究項目として

人口と廣告の 效果及廣告術

と云つたものが一般的研究の題材として取扱はるゝに至るだらう、例へば人口二萬の町と十萬の街の廣告の仕方に於て勿論人種と廣告と云ふ點に於ても研究の步が進められる事は今に廣告主一般の最も重要な研究課題となつて來る事は疑ひもない處である、筆者はこれ迄絕へず廣告研究の專門家の生れる事を望み且この實現に努力して居たが、廣告の原理を理解しなかつた過去に於ては廣告主は一概に圖案文案に金をかけるのは不經濟だと考へて居たが、今日は未だ普遍的だとは云へないが、餘程圖案文案並に廣告の仕方と云つた專門的方面の研究が大切であり、また斯くする事が經濟的であると云ふ事が深く考へられて來た樣に認められる。

廣告に對する リサーチ

斯樣に廣告と云ふものが研究されるに連れて廣告に對するリサーチと云ふものが行はれて來なければならない。從來の廣告方法を見ると廣告の效果と云ふものは客が來るから利目があるだらう、廣告をすると客が來ると云つたボンヤリした「だら主義」で客觀的に廣告の效果が考察されて居ない、從つて廣告が不經濟なものとなり廣告の合理化と云ふものが重んぜられてない。殊に甚だしいのになると廣告主と廣告屋さんとの間に高い安いの押問答が行はれ貴重な營業時間が徒らに空費される事が頻繁に行はれる事は屢々目擊する處で誠に殘念な事である。これは畢竟するに廣告に對する兩者の研究不足に基因するもので、要するに廣告の媒體物の眞價と云ふものを數の上より、質の上より又は技術の關係より考察しない事にある。或は又廣告の效果を適當な方法を以てリサーチして現實な證據によりて廣告料が取極められない結果である。かゝる意味より多年廣告のリサーチ(單り廣告のみでないが)を行ふ

機關を設け たいものだ

と熱望して居る、若し大連の商業學校が高商にでも昇格したらこれにリサーチの機關を設ける事にすれば頗る彼我の爲め裨益する處が多いと思ふ、米國のハーバード大學等は小賣商店の研究の爲め學校が商店を開き實際的研究をやつて居ると云ふ事だが誠に羨ましい事である。それ程專門的でなくとも各自がリサーチの方法を考へて見れば幾何も方法はある、新聞雜誌社等もこの點には特に注意を要する甚だしいのになると廣告せんと惡口を多く書くぞと云はん許りの態度を示したり、見かけ取りをするもの折々見かけるが、あれ等は極めて無能な不文明なやり方で權威ある廣告界から自然消滅する樣にしなければならない。今回の廣告展によつて從來矯正されなければならぬと考へられて居た點は餘程矯正せられそして效果あり

經濟的な しかも合理的

な廣告並に廣告の仕方が普及するに至るだらうと思ふ。終りに滿日社に望む事は今回の廣告展は大連のみに止めず汽車展でも催し滿洲各地の讀者に利益を分つ事は貴社並に讀者相互の利益であるまいか商業年位に廣告展を開催して欲しいものである。

大廣場青訓査閱 大連大廣場青年訓練所では三日午後七時より本年度の敎練査閱を行ふ

物故せる本社員の いと嚴かな弔慰式

創刊廿五周年並に社屋新築落成

記念祝賀會第二日

本社創刊廿五周年並に社屋新築落成記念祝賀會第二日は二日午後三時半から本社三階ホールで擧行されたが本社は記念すべきこの日に廿五年間にわたる物故本社員の弔慰式を行ふこととなり在連の物故社員遺族多數、來賓として田中大連市長、永井市助役、恩田大連市會議長初め市役所關係者、市會議員の諸氏並に篠崎商議書記長、舊社員、運動部關係の人々等五百餘名來場

非常な 盛儀であつた、定刻來賓、遺族、本社員等三階ホールに集り第一日同樣社旗掲揚式を行ひ高柳本社長は遺族諸氏の前に進みて物故社員弔慰の左の祭文を朗讀して其の功績を感謝し終つて一場の挨拶を述べ宴に移つた、宴半ばにして田中大連市長來賓を代表して謝辭を述べ同氏の發聲にて一同滿洲日報社の萬歲を三唱、同四時より前日の來賓を感嘆させた大連檢番小川席撰り拔き藝妓連の餘興を開始、先づ豫定通り素囃子「新曲浦島」を見事に終り次いで自慢の長唄舞踊「鶴龜」を

鮮かに 舞ひ納め割れるやうな拍手を浴びて餘興を終了、それより遺族來賓の諸氏は思ひ思ひに廣告展覽會場を巡覽し各室每に惜氣もなく讃辭を浴せながら五時すぎそれぞれ歸途についた

祭文

茲に社旗を掲げて平素援助と眷顧とを賜はる大方各位及び社友を招請し、昨今兩日に於て吾社創立廿五周年並に新築落成記念祝賀の典式を擧ぐるに方り、常に形に從ふ影の如く、社旗の在るところ絕えず其冥護を忝ふしありと信ずる、吾社殉職從業員並に物故社友諸士の英靈に白す過去世態の推移に伴ひ、吾社の運命に幾多の變遷ありしとはいへ、幸にも常に進一進の經過を辿りて今日の發展あるは、蓋し幽界よりの加護によるこその多かるべきを信じ之を歡喜するものなり、乃ち之を感謝すると共に、亦この歡喜を諸士英靈に告げ聊か弔慰の意を表せんとす、希くは之を享けられんことを而して將來吾社同人は誓つて諸士英靈の信託に背かざらんを期し協心戮力層一層に社業の隆盛に邁進すべく之を以て英靈の永に安かるべきを祈る

十月二日

滿洲日報社々長 高柳保太郎

なほ本日左の二氏より祝賀の寄贈品があつた

金一封　小澤太兵衛氏
金一封　松山理三氏

大連神社の秋祭り

覇權を目指して 各道場の猛練習

全滿弓術選手權大會迫る

十月五日午前九時より大連中央公園武德會弓術道場に於て開かれる本社主催全滿弓術各道場對抗並に個人選手權大會は遠く奉天、安東方面よりの出場もあり猛練習中である、我社よりは特に各道場對抗に壯麗なる銀製大盃を出し、之を目標に各道場はしのぎをけづるわけで、また大連市長は個人選手權優勝者に美しい市長楯を寄贈したが、二度連續した個人優勝者の所有に歸するさいふ條件である、その他に大連取引所々長小林和介氏寄贈の小林優勝カップあり、同氏は以前からの弓道熱心家で特に今度の個人競技優勝者に贈られる譯である、何れにしても當日の大會こそ團體個人兩試合とも非常な接戰を演ずるものと大いに期待されてゐる

『私の心理が變に 働いてそう言つた』

小橋、俵兩氏に遣つた金の性質を 突ツ込まれ久須美氏の妙な答辯

越鐵疑獄事件公判（昨夕刊續）

【東京二日發電通】小橋前文相に係る越後鐵道買收の瀆職疑獄事件第一回公判は昨夕刊既報の如く二日午前十時から東京地方裁判所陪審第一號法廷において開廷されたがその後の久須美東馬に對する審理經過左の如し

裁判長　床次竹二郎を訪問した時にも矢張り小橋と同樣「御酬い」又は「御勤め」するといつたか

久須美　申しました

裁判長　床次は何と答へたか

久須美　默つて聞いて居られた樣です

裁判長　結局その後に於て床次に金を遣つたか

久須美　ありません

次いで安達謙藏氏と會見し床次氏が安達氏に案の通過につき有利な依賴をして吳れてゐる事を知つた事等を述べた

裁判長　佐竹から一萬圓の提供方を申し込まれたのは事實か

久須美　事實です

裁判長　それは小橋に遣る金だとの事であつたかそれとも佐竹自身の要求だつたか

久須美　判りません

裁判長　結局その一萬圓は出したか

久須美　判りません

裁判長　豫審では東京府下高田町の被告の別宅で五千圓、新潟大野屋旅館別館で五千圓を佐竹の手に渡した事になつてゐるが

久須美　大野屋の五千圓は確かだが高田の自宅での五千圓は記憶がありません

裁判長　この金は謝禮として提供したものか

久須美　要するに融通したのです

裁判長　それは返して貰ふ事を豫想して遣つた金か證文は取つたか

久須美　政黨關係で金の融通をするのだからそんなことは考へて居ませんでした

と答へ訊問は更に昭和三年二月十日、東京驛構內に於て佐竹の手を經て小橋に對し二萬圓の現金を渡した點に移る、久須美は裁判長の訊問に答へて佐竹に賴まれ小橋のために現金二萬圓を昭和三年二月十日東京驛に持參し選擧のため鄕里に出發する小橋に佐竹の手を通じて渡した事實を認め

裁判長　小橋はそれに就て何かいつたか

久須美　有難うと云ひました

裁判長　その金は如何なる意味の金か

久須美　選擧費用として出した金です

裁判長　越鐵問題に就ての謝禮の意味もあるのではないか

久須美　そうではない

裁判長　被告は俵孫一にも一萬圓出してゐるね

久須美　出してゐます

裁判長　それに就て被告は豫審で俵に出した金は何等の意味のない金で小橋に出した金とは性質が違ふと云つてゐるが然りとすれば小橋に遣つた金には何等か意味が含まれてゐると解さるゝではないか

久須美　それはその時小橋は既に起訴されてゐるし俵は起訴されてゐない人だから私の心理が變に働いてそういつたのです

と妙な事を云ひ午後一時休憩

國勢調査終はる

銀安に祟られた華商の慘な姿

鳴物入りの國勢調査は、九百餘名の調査員總出動で午前から引續き行はれたが、早いのは午後四時ころまでに大體終つて引揚げたが、各係員が受持區域百五六十枚のうち、完全に記入された申告書は殆ど無く皆手入に惱まされたらしい大ていは旬日前から準備調査で每日人口移動を調べてゐたが支那人雜貨商の如き最初調査した店員の數が漸次減じ某店の如きは初め二十五人居たものが本調査當日には三人に減じてゐた事實の如き、銀安の影響を受けて仲秋節の決算期を控えて華商の苦境を物語る一事實である、各調査員は申告書を纏めて訂正し本月二十日までに調査部長の手許へ提出し、ソコで再び檢查されて本月末日に一纏めにされて關東廳國勢調査課に送られこゝで統計をさつたうへ內閣統計局に送られるのであると

慶應勝つ 一三—〇で

對帝大二回戰

【東京一日發電通】慶帝野球二回戰は一日午後二時半より神宮球場に擧行、慶應先攻に開始され十三對零で帝大慘敗、バッテリー慶應（上野、岡田）帝大（高橋、小林）

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
慶應	2	5	0	0	0	3	0	1	2	13
帝大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

電信線故障 大連芝罘間の海底電信線は九月廿七日以來通信不良中のところ奉天、天津線も降雨の爲め三十日午後四時より錦州以遠に於て不通となつたので支那各地宛電報は長崎經由のもの以外は遲延を免れぬと

公告

大連市西公園町百七番地 鶴佐太郎限定承認者 鶴後一 右法律上代理人 …… 右之者被相續人鶴佐太郎ノ相續人トシテ昭和五年九月貳拾九日關東廳地方法院ニ於テ其限定承認ヲ爲シタリ依テ右被相續人ノ相續債權者及受遺者ハ昭和六年參月拾九日迄ニ其請求ノ申出ヲ爲ス可ク右期日迄ニ申出ナキ時ハ其債權ハ辨濟ヨリ除斥セラル可ク茲ニ公告候也

昭和五年拾月參日

大連市西通九拾參番地 松村ビル參階 辯護士 右限定承認者代理人 木原鐵之助

株券紛失公告

一 南滿洲倉庫建物株式會社株式拾株券壹枚壹株券五枚
一 番號乙第六四壹號丙自第八壹八號至第八貳貳號
一 壹株金貳拾五圓拂込 深津澄名義

右株券紛失ノ旨屆出ニ付爾今三十日以內異議申出ザル時ハ無効トス

昭和五年九月十七日 南滿洲倉庫建物株式會社

南滿洲鐵道株式會社社債募集

今回南滿洲鐵道株式會社第參拾回社債左記要項ニ依リ引受募集致候間御申込被下度候

一 募集總額　貳千萬圓
一 證券種類　壹百圓、壹千圓、壹萬圓
一 利率　年六分
一 發行價格　額面壹百圓ニ付壹百圓
一 償還年限　五ケ年（貳ケ年間据置其後參ケ年間ニ隨時償還）
一 利子支拂期　五月拾日、拾壹月拾日
一 元利金支拂場所　株式會社日本興業銀行本支店及其代理店
一 申込期間　拾月參日ヨリ六日マテ 但期間中ニテモ締切ルコトアルヘシ
一 申込證據金　額面壹百圓ニ付參圓
一 募入方法　適宜之ヲ定ム
一 拂込期限　拾壹月拾日

昭和五年拾月

引受銀行本支店

株式會社日本興業銀行　橫濱正金銀行　株式會社朝鮮銀行　株式會社第一銀行　株式會社三井銀行　株式會社三菱銀行　株式會社安田銀行　株式會社川崎第百銀行　株式會社三十四銀行　株式會社住友銀行　株式會社山口銀行　株式會社鴻池銀行

取扱場所

日興證券株式會社本支店　小池證券株式會社　山一證券株式會社本支店　共同證券株式會社　株式會社早川ビルブローカー銀行　野村證券株式會社本支店　株式會社藤本ビルブローカー銀行本支店　竹原證券株式會社本支店

海の唄（七一）

仲木貞一作　林鐵淳畫

相去る心（一）

和雄が白河の自家で、有田の手紙を受取つたのは、朝の八時頃だつた。

和雄は京子を殆ど死んだものと思つて諦めてゐた矢先、かうして京子の無事でゐることを知らして來た有田の手紙を、まるで夢のやうに思つた。

そして、若しや間違ひではあるまいかと思つて再び開いて見た。それは全く京子に相違ない。だがどうして、そんないぢらしい氣持に京子がなれたかと思ふと、和雄は京子といふ女の性格を知り抜いてゐればゐるだけに、考へ迷ふのだつた。

で、京子の生存と、この性格の變轉とを合せて考へると、二つの感動の間に挾まつて、初めのうちは何の表情も浮ばなかつた。たゞ不幸中の幸ひと云つた氣持で、心をゆり動かされてゐたが、だんだんそれは歡喜へと變つて行つた。

和雄は、直ぐさま上京する仕度をして、自家を出た。然しそれよりも前に、大阪の島木屋を訪れて、京子の兩親に、この吉報を齎してからにしようと思つた。そこで、まづ大阪へと急行した。

京子が家出してからといふもの、京子の母親は病床に呻き續けてゐた。

さうした惱みの胸の中へ、唐突に京子の所在を齎した報知がきたので、母親は床の中から重病の苦い聲を引き絞つて狂亂の體で跳起きた。

そして、和雄に向つて、少々位は間違つたことがあつても、叱したり、責めたりしないから、兎に角、一度、戻つて來るやうに言つてくれと云つた。

和雄も極度の感動に度を失つてたゞおろおろするばかりだつた。

「ぢや、早く行つておくれやす……」

と、母親は、和雄を追ひ返すやうに叫んだ。

「ぢや、行つて來ます……」

和雄は、かう云ふと、通りへ出て圓タクを拾つた。そして、驛へ馳せ付けた。

和雄は、でも十時五十八分の上り急行に間に合つた。

列車の隅の方へ席を占めると、また、有田からの手紙をとり出して見た。

騒々しく軋る車の音にまぎれて歡喜と幸運の響きとが判然と自分には聽けるやうな氣がした。

善良で、氣の固い性格だけに、和雄には義務感が堪へ難い重荷となつてゐたのだから、たゞ、かうして一途に京子の上を思つたのである。

和雄は、時々、車の走つてゐる間でも、あたりの誰彼にも憚らず殆ど無意識で、ベンチとベンチの間を何十度となく彷徨ひながら、逢ふ身の辛さと焦立しさとを沁々味はつた。

時には疲勞から京子の姿を見たりした。でも、それが幻想に過ぎないと氣付いた時、小さな羞恥を感じて、思はず面を伏せて、自分の席へ戻つて來たりした。

それから、また何時間かゞ過ぎて、夜の薄靄が列車の窓外に訪れる頃、鎖された夕闇から傳はる神秘的な京子の聲に耳を澄ましながら、時間の過ぎるのを待つた。

そして、今頃は、有田が例の態で、京子と語り合つてゐるのではないかと思つた。

それから何時間の後、和雄は東京驛のホームへ降ろされた。

時計を見ると、もう十一時が過ぎてゐた。彼はプラットホームをランニングの選手のやうに走つて改札口から外へ出ると、驛前のタキシーを呼んで、牛込喜久井町へと命じた。

最哉、驛からかけ出した時、ちらと目にした廣告塔の明滅の外、殆ど何物も氣付かずに牛込の有田の家近くまでやつて來た。

圓タクから降りると、和雄は本能的に通りから右に折れて、勾配のゆるい坂を下つて行つた、暫く黒の板塀の家が岩のやうに彼の前に現れた。木戸の前に立つて門燈のかげに「有田」といふ表札を見守つた。森として無聲の夜が、恰も彼を見戍らうとするやうに眠り垂れてゐた。

祝滿日創刊二十五年

高橋月南選

旅順　泥船
高跳の十三段の絲構ひ　旅順　酔味坊
成功は二十五年の油汗　大連　白鷺
滿洲に翼ひろげる滿日紙　哈爾濱　龍村
二十五年盃なかされて顔の艷　大連　十八萬
夫婦なら銀婚式の祝ひなり　大連　新生
二十五年動かぬだけの店構ひ　奉天　奇峰
家も建て二十五年を祝ふ今日　大連　不動
紺碧の空あざやかに滿日旗　大連　滿山
天を衝く意氣で二十五年延び　朝陽鎭　杢堂
二十五の汗素晴らしい家が建ち　旅順　醉醫
五五二十五で家が出來嫁が出來　大連　木の丸
高速機新社へ越して音が冴え　大連　喜市
屋臺から老舗になつた金看板　大連　青々庵
社屋成り祝ふ廣間に菊香り　旅順　樂臺
二十五の厄に目出度い花が咲き　泉頭　北斗
滿蒙に權威あまれし滿日紙　大連　佛心
山の峰辿つた坂の喩かみる　遼陽　花瓢
木鐸を振つて二十有五年　大連　溪聲
二十五年自由と正義の躍りやう　旅順　都一
二十五年汗と油の光る今日　大連　凡稚
礎も二十五年の磐石へ　旅順　榮丸
開拓の先驅を誇る滿日紙　大連　紫浪
二十有五年盛した喜悦の日　青島　放亭
血と汗で二十五年をまつしぐら　大連　淀月
木鐸の二十五年を鳴りつゞけ　安東　鷺史
草分けて二十五年の筆の跡　大連　○人
半生を汗に滲んだ滿日紙　本溪湖　銀杏
滿蒙の空に聳へる塔がたち　大連　菊子
褒められてそしられて二十五周年　旅順　松風
滿日の幾千代までも祝ふ今日　大連　猿夢
五五厄の落ちて社屋が落成し　大連　よし坊
いや高く二十五年を祝ふ盃　旅順　柳月
祝宴に社長も醉ふてチト唄ひ　大連　水母
獅子吠えもするよ二十五花だもの　大連　伍鷗
滿蒙の天地ゆるがす筆の跡　旅順　東岳坊
二十五年いや榮えませ滿日社　大連　ソ六
滿蒙のその尖端に滿日旗
○　高橋　月南
滿蒙へ二十有五年の筆力

滿日柳壇募集

題「留守」「羽織」「叫び」
十月十五日着便
各題五句（必ず別紙）
締句宛　大連市彌生町高橋月南

滿日俳壇募集規定

次回課題「秋の野」「雁」「蘆」
▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙に認むる事締切十月十五日▲原稿に住所姓名明記▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

祝創刊二十五周年に並社屋新築記念

京城

京城銀行集會所倶樂部會社團

東洋拓殖株式會社
京城電氣株式會社
三井物產株式會社
朝鮮鐵道株式會社
朝鮮郵船株式會社
金剛山電氣鐵道株式會社
京城株式現物取引市場
朝鮮火災海上保險株式會社
不二興業株式會社
朝鮮土地改良株式會社
朝鮮煙草元賣捌株式會社

京城府南大門通　朝鮮殖產銀行

京城府南大門通　國際通運株式會社

京城府蓬萊町　南滿洲鐵道株式會社　京城販賣所

京城　丁子屋本店
大連支店
釜山支店
平壤支店
元山支店

釜山　香椎源太郎

大邱　山十製糸會社

朝鮮總督府鐵道局　戶田直温

京城府　關水武

朝鮮總督府　今村武志

京城府漢江通　荒井初太郎

釜山辨天町　立石良雄

京城府南大門通　東亞土木企業會社　京城出張所

京城府漢江通　龍山工作會社　田川常次郎

熊岳城・蓋平

熊岳城有志（順序不同）
農事試驗場長　渡邊柳藏
農業實習所長　小原敬介
驛長　山口義人
小學校長　伊豆井敬治
公學堂長　平林玉三郎
地方事務所主任　竹村虎之助
郵便局長　太田鐵也
衛生事務　古川正一
地方委員　岡嶋貞
地方委員　門川一男
地方委員　米谷德之助

公醫　山下喜兵衛

熊岳城本園
九寨分園
得利寺分園
下野農園
園主　津久居平吉

熊岳城
華紅果
葡梨萄
豊壽園
園主　小田切壽江
大連大山通　電話四二二四番
電話三九番

日本生命代理店
杉本農園
園主　杉本丈太郎
電話一九番

瓦房店電燈會社
熊岳城營業所
千代田街四十二番地

熊岳農園
熊岳城本園
王家分園
園主　岡島貞

熊岳城果實一手販賣
熊岳城殖產株式會社
振替大連一九八六番・電話一六番

熊岳城
溫泉ホテル
電話園二七番
形田誠好園

日華共同
熊岳城露店市場組合

鷹野農園

蓋平有志（順序不同）
公學堂長　井上暉雄
驛長　諸井庫之助
郵便局長　有田正一
小學校　酒井佐市
地方事務所主任　生田清久
地方委員　木村國太郎
地方委員　見田靜太郎
地方委員　上田總太郎
地方委員　山内稠

撫順炭特約販賣
支那向雜貨卸商
成和公司
蓋平城内

石炭商
萬昌厚
蓋平城内

蓋平城内
盛記號藥房
木村國太郎
電話六四番

蓋平
富士農園
園主　三浦春雄